名古屋市観光客・宿泊客動向調査

（令和元年）

令和２年 12 月

名古屋市観光文化交流局

目　　次

名古屋市観光客・宿泊客動向調査（令和元年）

１．観光統計について

１－１　調査の目的と観光入込客統計に関する共通基準の採用

（１）調査目的

名古屋市内の主要な観光施設等の入込状況及び宿泊施設の概要、宿泊客数の把握並びに名古屋市を訪れる観光客の目的や特性等を調査し、名古屋市の観光行政の基礎資料とすることを目的とする。

（２）観光入込客統計に関する共通基準の採用

名古屋市では、交流人口の核をなす観光入込客数の把握の精度を高め、観光施策の企画立案に必要な基礎データを整備するため、観光庁が定める「観光入込客統計に関する共通基準（平成 25 年 3 月改定）」に基づき実施した。令和元年については、全国観光統計基準に適合する 108 地点の観光入込客数を把握した。

参考：「観光入込客統計に関する共通基準（平成 25 年 3 月改定）」より抜粋
①非日常利用が多い（月 1 回以上の頻度で訪問する人数の割合が半分未満）と判断される地点であること。
②観光入込客が適切に把握できる地点であること。
③前年の観光入込客数が年間 1 万人以上、若しくは前年の特定月の観光入込客数が 5 千人以上であること。

この報告書に記載のある数値は四捨五入しているため、内訳の合計が合わない場合があります。

１－２　入込客数

（１）観光入込客延べ人数

観光関連施設や行・祭事、イベント実施団体への入込客数調査によって観光入込客延べ人数を算出した。令和元年の名古屋市内の観光入込客延べ人数は約 7,299 万人となった。

平成 30 年の名古屋市内の観光入込客延べ人数は約 7,093 万人であり、比較すると令和元年は約 206 万人の増加となった。

主な増加要因としては、愛知県美術館や愛知芸術文化センターの改修工事などが終わり、再開館したことが入込客数の増加に要因として考えられる。また、オアシス２１やナゴヤドームにおいても入込客数の増加がみられた。

一方、名古屋まつりは当日の天候不良、名古屋テレビ塔や日本ガイシホールは改修工事による閉館などで入込客数の減少もあったが、大幅な減少には至らなかった。

表 1-1-1　観光地点等の分類別入込客数の推移

観光地点等の分類			平成27年度	平成28年度	平成29年	平成30年	令和元年
大分類	中分類						
学ぶ（見る・体験する）	自然	調査地点数			1	1	1
		入込客延べ人数			54,692	52,124	52,872
		前年比増減率			－	▲4.7%	1.4%
	文化・歴史	調査地点数	26	26	37	40	43
		入込客延べ人数	23,556,367	23,300,401	23,848,487	25,157,487	22,718,096
		前年比増減率	5.3%	▲1.1%	－	5.5%	▲9.7%
	産業観光	調査地点数	6	6	6	6	5
		入込客延べ人数	2,274,288	2,149,817	1,364,185	1,306,959	1,351,347
		前年比増減率	4.6%	▲5.5%	－	▲4.2%	3.4%
遊ぶ（楽しむ・リフレッシュする）	スポーツ・レクリエーション施設	調査地点数	16	15	22	22	23
		入込客延べ人数	12,059,196	13,263,867	15,897,887	15,232,108	19,898,495
		前年比増減率	5.7%	10.0%	－	▲4.2%	30.6%
	温泉						
	買物						2
触れ合う（交流する）	行・祭事	調査地点数	16	15	15	15	13
		入込客延べ人数	8,021,482	8,592,346	6,255,906	7,803,274	5,120,679
		前年比増減率	▲5.7%	7.1%	－	24.7%	▲34.4%
	イベント	調査地点数	20	21	22	22	21
		入込客延べ人数	22,525,264	23,129,212	23,496,410	21,379,636	23,850,109
		前年比増減率	▲0.2%	2.7%	－	▲9.0%	11.6%
計		調査地点数	84	83	103	106	108
		入込客延べ人数	68,436,597	70,435,643	70,917,567	70,931,588	72,991,598
		前年比増減率	2.1%	2.9%	－	0.0%	2.9%

注１：調査した観光地点数は、年・年度によって変動する。

注２：対前年比増減率の▲はマイナス。

（２）観光入込客実人数の推計

観光客の現状調査の回答により、平均訪問観光地点を設定し、観光入込客実人数を推計した。令和元年の観光入込客実人数は 4,999 万人となった。

表 1-1-2　観光入込客　延べ人数と実人数の推移

	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年	平成 30年	令和 元年
観光入込客延べ人（人）	68,436,597 (2.1%)	70,435,643 (2.9%)	70,917,567 (-)	70,931,588 (0.0%)	72,991,598 (2.9%)
平均訪問観光地点数	1.58	1.49	1.50	1.50	1.46
観光入込客実人数（万人）	4,331 (9.2%)	4,727 (9.1%)	4,728 (-)	4,729 (0.0%)	4,999 (5.7%)

（カッコ内は前年比増減率）

（３）居住地別観光入込客数の推移

観光客の現状調査の回答により、観光入込客の居住地割合を設定し、「名古屋市内客」、「名古屋市外客」別の観光入込客実人数を推計した。居住地別の入込客実人数は、「名古屋市内客」が 2,155 万人で構成比 43.1%、「名古屋市外客」は 2,844 万人で構成比 56.9%だった。

表 1-1-3　居住地別観光入込客実人数の推計（令和元年）

	全体	名古屋市内客	名古屋市外客
観光客入込客の居住地割合	100.0%	43.1%	56.9%
観光客入込客実人数	4,999万人 (5.7%)	2,155万人 (9.0%)	2,844万人 (3.3%)

（カッコ内は前年比増減率）

（４）宿泊客実人数の推計

宿泊施設の現状調査の回答により、宿泊施設の延べ宿泊客数、宿泊客実人数、宿泊客平均宿泊日数を推計した。令和元年の延べ宿泊者数は約 1,016 万人となり、宿泊客平均宿泊日数から推計した宿泊客実人数は約 712 万人となった。

表 1-1-4　宿泊施設の宿泊客数　延べ人数と実人数の推移

	平成27年度	平成28年度	平成29年	平成30年	令和元年
延べ宿泊客数（人）	8,453,709 (12.4%)	8,409,011 (▲0.5%)	8,899,856 (-)	9,446,663 (6.1%)	10,164,013 (7.6%)
宿泊客実人数（人）	6,529,101 (11.5%)	6,387,048 (▲2.2%)	6,247,166 (-)	6,765,086 (8.3%)	7,118,240 (5.2%)
宿泊客平均宿泊日数（日泊）	1.29	1.32	1.42	1.40	1.43

（カッコ内は前年比増減率 ▲はマイナス）

（５）居住地別宿泊客実人数の推計

観光客の現状調査によって、宿泊施設に宿泊する入込客の居住地を「名古屋市内」と「名古屋市外」に分けて宿泊客実人数を推計した。

表 1-1-5　居住地別宿泊客実人数の推計（令和元年）

	全体	名古屋市内客	名古屋市外客
観光客入込客の居住地割合	100.0%	4.1%	95.9%
観光客入込客実人数	712万人 (5.2%)	29万人 (383.3%)	683万人 (1.8%)

（カッコ内は前年比増減率）

（６）居住地別宿泊客・日帰り客実人数の推移

観光入込客実人数から宿泊客実人数を差し引いて、日帰り客実人数を推計した。
令和元年の日帰り客実人数は 4,287 万人となった。

表 1-1-6　居住地別宿泊客・日帰り客実人数推移

		平成27年度	平成28年度	平成29年	平成30年	令和元年
観光入込客実人数	計	4,331万人 (9.2%)	4,727万人 (9.1%)	4,728万人 (－)	4,729万人 (0.0%)	4,999万人 (5.7%)
	市内客	1,481万人 ▲29.8%)	1,711万人 (15.5%)	1,836万人 (－)	1,977万人 (7.7%)	2,155万人 (9.0%)
	市外客	2,850万人 (53.6%)	3,016万人 (5.8%)	2,892万人 (－)	2,752万人 (▲4.8%)	2,844万人 (3.3%)
宿泊客実人数	計	653万人 (11.4%)	639万人 (▲2.1%)	625万人 (－)	677万人 (8.3%)	712万人 (5.2%)
	市内客	5万人 (▲64.3%)	4万人 (▲20.0%)	22万人 (－)	6万人 (▲72.7%)	29万人 (383.3%)
	市外客	648万人 (13.3%)	635万人 (▲2.0%)	603万人 (－)	671万人 (11.3%)	683万人 (1.8%)
日帰り客実人数	計	3,678万人 (8.8%)	4,088万人 (11.1%)	4,103万人 (－)	4,052万人 (▲1.2%)	4,287万人 (5.8%)
	市内客	1,476万人 (▲29.5%)	1,707万人 (15.7%)	1,814万人 (－)	1,971万人 (8.7%)	2,126万人 (7.9%)
	市外客	2,202万人 (71.5%)	2,381万人 (8.1%)	2,289万人 (－)	2,081万人 (▲9.1%)	2,161万人 (3.8%)

（カッコ内は前年比増減率 ▲はマイナス）

１－３　観光消費額

（１）観光総消費額の推移

観光客の現状調査の回答により、宿泊客と名古屋市内・市外日帰り客別に観光入込客一人あたりの名古屋市内での消費額を設定し、観光総消費額を推計した。その結果、令和元年の名古屋市内の観光総消費額は 4,268 億円となった。

表 1-2-1　観光総消費額の推移（推計値）

	居住地	平成27年度	平成28年度	平成29年	平成30年	令和元年
宿泊客実人数		653万人	639万人	625万人	677万人	712万人
日帰り客実人数	市内客	1,476万人	1,707万人	1,814万人	1,971万人	2,126万人
	市外客	2,202万人	2,381万人	2,289万人	2,081万人	2,161万人
宿泊客一人あたり消費額		26,353円	24,530円	25,498円	29,296円	31,304円
日帰り客一人あたり消費額	市内客	3,215円	2,905円	3,090円	2,842円	3,088円
	市外客	7,292円	6,211円	6,558円	6,795円	6,400円
宿泊客総消費額		1,720億円	1,567億円	1,595億円	1,983億円	2,229億円
日帰り客総消費額	市内客	474億円	496億円	560億円	561億円	657億円
	市外客	1,606億円	1,478億円	1,501億円	1,414億円	1,383億円
名古屋市内観光総消費額		3,800億円	3,541億円	3,656億円	3,958億円	4,268億円

（２）観光消費額の内訳の推計

観光客の現状調査の回答により、観光入込客一人あたりの名古屋市内での旅行費用項目別の平均消費額を、宿泊客と名古屋市内・市外日帰り客別に設定し、名古屋市内での各項目別の消費額を推計した。

宿泊客の平均消費額は 31,304 円、市内日帰り客が 3,088 円、市外日帰り客は 6,400 円だった。

表 1-2-2　観光消費額の内訳の推移

	平成27年度	平成28年度	平成29年	平成30年	令和元年
食事費消費額	1,096億円	1,082億円	1,082億円	1,162億円	1,341億円
交通費消費額	438億円	435億円	418億円	421億円	517億円
土産費消費額	900億円	773億円	741億円	748億円	802億円
宿泊費消費額	584億円	523億円	604億円	805億円	794億円
入場料消費額	363億円	345億円	364億円	373億円	431億円
その他消費額	419億円	383億円	384億円	449億円	383億円
観光総消費額	3,800億円	3,541億円	3,656億円	3,958億円	4,268億円

表 1-2-3　観光客一人あたりの平均消費額（令和元年）

	宿泊客	日帰り客	
		市内居住	市外在住
食事費	8,803円 (19.2%)	1,154円 (14.5%)	2,170円 (▲2.5%)
交通費	2,014円 (17.0%)	460円 (12.7%)	1,277円 (18.7%)
土産費	4,898円 (10.9%)	622円 (62.0%)	1,484円 (▲17.2%)
宿泊費	11,145円 (▲6.3%)		
入場料	1,899円 (▲10.9%)	537円 (23.4%)	842円 (22.8%)
その他	2,545円 (46.0%)	314円 (▲48.2%)	627円 (▲38.2%)
合　計	31,304円 (6.9%)	3,088円 (8.7%)	6,400円 (▲5.8%)

（カッコ内は前年比増減率 ▲はマイナス）

表 1-2-4　旅行費用項目別総消費額の推計（令和元年）

	宿泊客	日帰り客		観光集計
		市内居住	市外在住	
食事費消費額	627億円 (25.3%)	245億円 (23.4%)	469億円 (1.3%)	1,341億円 (15.4%)
交通費消費額	143億円 (23.0%)	98億円 (21.6%)	276億円 (23.2%)	517億円 (22.8%)
土産費消費額	349億円 (16.6%)	132億円 (74.9%)	321億円 (▲14.1%)	802億円 (7.2%)
宿泊費消費額	794億円 (▲1.5%)			794億円 (▲1.5%)
入場料消費額	135億円 (▲6.3%)	114億円 (33.3%)	182億円 (27.4%)	431億円 (15.7%)
その他消費額	181億円 (53.5%)	67億円 (▲44.2%)	135億円 (▲35.8%)	383億円 (▲14.6%)
観光消費額	2,229億円 (12.4%)	656億円 (17.2%)	1,383億円 (▲2.2%)	4,268億円 (7.8%)

（カッコ内は前年比増減率 ▲はマイナス）

２．調査の集計結果

２－１　観光客の現状

（１）調査の概要

① 調査の目的

市内主要観光地点における観光客の入込・遊覧状況等を把握するため、日本人にアンケート調査を実施した。

② 調査日等

●調査エリア

名古屋駅、栄エリア（オアシス２１、観光案内所）、名古屋城（金シャチ横丁含む）、金城ふ頭エリア、名古屋港水族館、大須商店街、東山動植物園、熱田神宮、名古屋市科学館

●実施日

令和元年10月9日（水）、10月19日（土）10月20日(日)、10月26日(土)、
10月27日(日)、11月20日(水)、11月28日(木)

③ 調査方法

それぞれの調査エリアを訪れた観光入込客のうち、10歳以上と思われる観光入込客に対して、等間隔無作為抽出法により調査対象を抽出し、対面聞き取りにより年齢を確認した上で調査を行った。

④ 調査場所及びサンプル数

日本人アンケート調査　（単位：人）

観光地点	10月・11月 平日	10月・11月 休日	合計
名古屋駅	100	50	150
栄エリア（オアシス21　観光案内所）	105	100	205
名古屋城（金シャチ横丁含む）	100	51	151
金城ふ頭エリア	101	105	206
名古屋港水族館	100	100	200
大須商店街	102	100	202
東山動植物園	105	101	206
熱田神宮	106	103	209
名古屋市科学館	100	101	201
合　　計	919	811	1,730

注：大分類「観光地点」・中分類「文化・歴史」では「名古屋駅」、「名古屋城」、「名古屋港水族館」、「東山動植物園」、「熱田神宮」、「名古市科学館」、同・中分類「都市型観光　買物・食等」では「栄エリア（オアシス２１、観光案内所）」、「金城ふ頭エリア」、「大須商店街」にご協力いただいた。

（２）調査結果

①　居住地構成、性別・年齢構成

a. 居住地構成

観光入込客の居住地は、全体では「名古屋市」の割合が 43.1%と最も高く、「愛知県（名古屋市を除く）」、「岐阜県・三重県・静岡県」を合計した「東海」が 75.7%を占め、「関東」、「近畿」など「東海」以外の地域からの入込客は全体で 24.3%である。

観光地点別にみると、「名古屋城（金シャチ横丁含む）」を除くすべてのエリアで「名古屋市」の割合が高く、中でも「大須商店街」が 58.9%、「栄エリア（オアシス２１、観光案内所）」が 58.0%と高くなっている。

表 2-1-1　入込客の居住地域構成

（単位：%）

観光地点・性別 ＼ 地域		東海	名古屋市	愛知県（名古屋市を除く）	岐阜県・三重県・静岡県	関東	近畿	北陸・甲信越	北海道・東北	中国・四国	九州・沖縄	その他
観光地点	名古屋駅	72.7	36.7	24.7	11.3	11.3	7.3	1.3	2.0	2.7	2.7	0.0
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）	92.2	58.0	25.4	8.8	1.0	1.5	1.5	1.5	1.0	0.5	1.0
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	47.0	19.2	19.2	8.6	23.2	6.6	7.3	6.0	4.0	5.3	0.7
	金城ふ頭エリア	67.5	40.8	19.4	7.3	7.8	12.1	2.4	3.4	2.9	3.9	0.0
	名古屋港水族館	90.5	55.0	25.5	10.0	2.0	2.5	3.5	0.0	0.5	0.0	1.0
	大須商店街	91.1	58.9	22.3	9.9	1.5	2.5	1.0	1.5	2.0	0.0	0.5
	東山動植物園	87.9	44.2	32.0	11.7	3.9	4.4	1.0	1.0	1.5	0.0	0.5
	熱田神宮	55.0	29.7	19.6	5.7	18.2	11.5	3.3	6.2	3.8	1.9	0.0
	名古屋市科学館	69.7	38.3	22.9	8.5	8.5	9.0	2.5	2.0	5.5	2.0	1.0
全体		75.7	43.1	23.5	9.0	8.1	6.4	2.5	2.5	2.6	1.7	0.5

注：東　　海：名古屋市、愛知県、岐阜県、三重県、静岡県
関　　東：東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、群馬県、栃木県、茨城県
近　　畿：滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、和歌山県、兵庫県
北陸・甲信越：福井県、石川県、富山県、新潟県、長野県、山梨県
北海道・東北：北海道、青森県、秋田県、岩手県、山形県、宮城県、福島県
中国・四国：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、香川県、徳島県、愛媛県、高知県
九州・沖縄：福岡県、大分県、宮崎県、熊本県、佐賀県、長崎県、鹿児島県、沖縄県

b. 性別・年齢構成

男性が 44.7%、女性が 55.3%と、女性の割合が男性より高くなっている。

男性は「40～49 歳」の割合が 19.0%と最も高く、次いで、「20～29 歳」と「30～39 歳」（18.4%）、「70 歳以上」（13.1%）とつづく。女性は「30～39 歳」が 21.4%と最も高く、次いで、「20～29 歳」（19.1%）、「40～49 歳」（16.8%）とつづく。

表 2-1-2　入込客の地点別性・年齢構成

（単位：%）

観光地点・性別 ＼ 年齢		10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	男女比
全体	名古屋駅	4.0	17.3	20.0	12.0	11.3	17.3	18.0	－
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）	14.1	19.5	11.2	10.2	8.8	11.7	24.4	－
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	0.7	16.6	10.6	19.9	15.9	19.2	17.2	－
	金城ふ頭エリア	0.5	10.7	27.2	31.1	18.4	8.3	3.9	－
	名古屋港水族館	10.5	29.0	30.5	10.5	4.5	9.5	5.5	－
	大須商店街	7.4	21.8	20.3	15.8	8.9	13.9	11.9	－
	東山動植物園	2.9	21.4	24.8	13.1	6.3	8.7	22.8	－
	熱田神宮	3.3	15.3	12.0	25.8	19.1	12.9	11.5	－
	名古屋市科学館	13.4	16.9	21.9	20.4	12.4	8.5	6.5	－
	合計	6.5	18.8	20.1	17.8	11.7	11.8	13.3	－
男性	名古屋駅	3.1	17.2	14.1	15.6	7.8	25.0	17.2	42.7
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）	8.8	25.0	11.8	7.4	4.4	5.9	36.8	33.2
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	0.0	12.8	11.5	26.9	17.9	16.7	14.1	51.7
	金城ふ頭エリア	0.9	11.2	25.0	30.2	19.8	8.6	4.3	56.3
	名古屋港水族館	14.0	24.4	25.6	18.6	3.5	10.5	3.5	43.0
	大須商店街	7.0	26.0	20.0	15.0	4.0	18.0	10.0	49.5
	東山動植物園	4.3	21.4	21.4	8.6	11.4	5.7	27.1	34.0
	熱田神宮	5.3	12.8	12.8	26.6	20.2	11.7	10.6	45.0
	名古屋市科学館	15.5	17.5	18.6	14.4	13.4	13.4	7.2	48.3
	合計	6.6	18.4	18.4	19.0	11.9	12.7	13.1	44.7
女性	名古屋駅	4.7	17.4	24.4	9.3	14.0	11.6	18.6	57.3
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）	16.8	16.8	10.9	11.7	10.9	14.6	18.2	66.8
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	1.4	20.5	9.6	12.3	13.7	21.9	20.5	48.3
	金城ふ頭エリア	0.0	10.0	30.0	32.2	16.7	7.8	3.3	43.7
	名古屋港水族館	7.9	32.5	34.2	4.4	5.3	8.8	7.0	57.0
	大須商店街	7.8	17.6	20.6	16.7	13.7	9.8	13.7	50.5
	東山動植物園	2.2	21.3	26.5	15.4	3.7	10.3	20.6	66.0
	熱田神宮	1.7	17.4	11.3	25.2	18.3	13.9	12.2	55.0
	名古屋市科学館	11.5	16.3	25.0	26.0	11.5	3.8	5.8	51.7
	合計	6.5	19.1	21.4	16.8	11.5	11.2	13.5	55.3

※男性・女性別の合計の列は、性別の構成比率である

② 旅行の内容

a. 今回の主な目的

旅行の主な目的は、「観光施設の見学」が多く、これをはじめとする「観光・娯楽」目的者の割合は合わせて80.4%を占める。経年で見ると、「観光・娯楽」の割合は約8割から9割で推移している。

観光地点別にみると、「金城ふ頭エリア」、「名古屋港水族館」、「名古屋城（金シャチ横丁含む）」などは「観光施設の見学」の目的が多い。一方、「大須商店街」、「栄エリア（オアシス２１　観光案内所）」、「名古屋駅」は「ショッピング」が目的となっている。

図 2-1-1　入込客の主要な旅行目的と構成比の推移

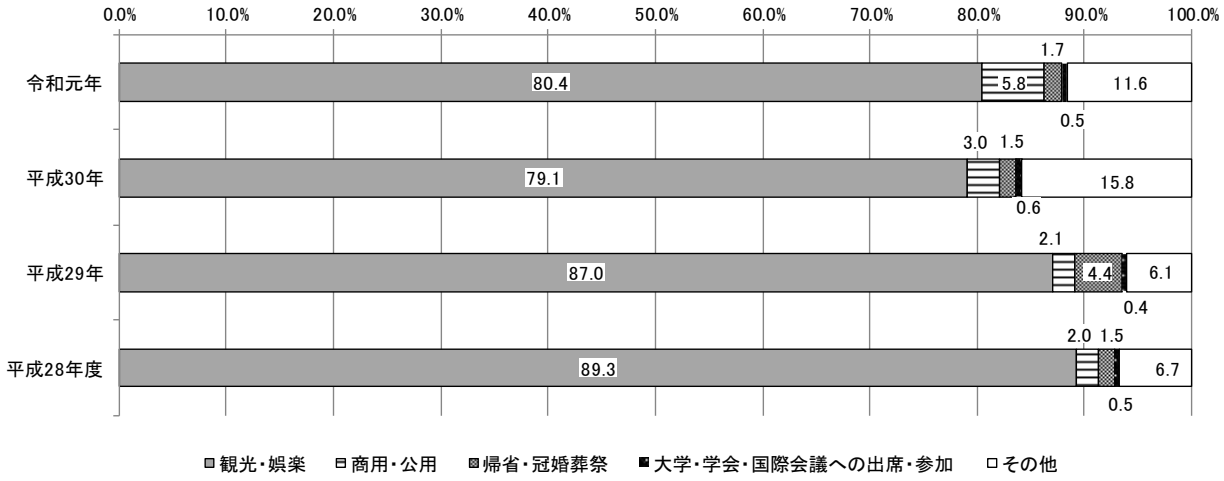


表 2-1-3　入込客の主な旅行目的

（単位：%）

観光地点＼旅行目的	観光・娯楽 計	観光施設の見学	ショッピング	イベント	飲食	観劇・コンサート	その他の娯楽行為	商用・公用	帰省・冠婚葬祭	大会・学会・国際会議への出席・参加	その他
名古屋駅	77.3	25.3	28.7	10.7	2.7	8.0	2.0	11.3	5.3	0.7	5.3
栄エリア（オアシス21　観光案内所）	82.9	4.4	31.2	15.6	10.2	16.6	4.9	7.3	1.0	1.0	7.8
名古屋城（金シャチ横丁含む）	86.1	72.8	4.0	4.0	1.3	2.6	1.3	7.3	1.3	0.7	4.6
金城ふ頭エリア	88.8	75.2	4.9	1.5	2.9	2.9	1.5	7.3	0.5	1.0	2.4
名古屋港水族館	88.5	84.0	1.0	0.0	1.0	1.5	1.0	3.0	0.0	0.0	8.5
大須商店街	91.1	12.9	51.5	14.9	2.0	7.9	2.0	2.0	2.5	0.0	4.5
東山動植物園	86.4	72.3	2.4	0.0	0.0	3.9	7.8	1.0	1.5	1.0	10.2
熱田神宮	44.0	28.2	3.3	1.0	2.9	7.2	1.4	5.3	3.8	0.5	46.4
名古屋市科学館	80.1	62.7	5.0	2.0	3.5	6.0	1.0	10.0	0.0	0.0	10.0
全体	80.4	48.6	14.5	5.4	3.0	6.4	2.6	5.8	1.7	0.5	11.6

b. 名古屋を選んだきっかけ

「観光・娯楽」目的で来訪した人（全体の 80.4%）が名古屋を選んだきっかけとして、「前に来たことがあり良かったから」が 28.7%で最も割合が高い。

観光地点別にみると、「大須商店街」では、「前に来たことがあり良かったから」と回答した人が 58.9%と約 6 割を占めている。

図 2-1-2　入込客の名古屋を選んだきっかけの内訳

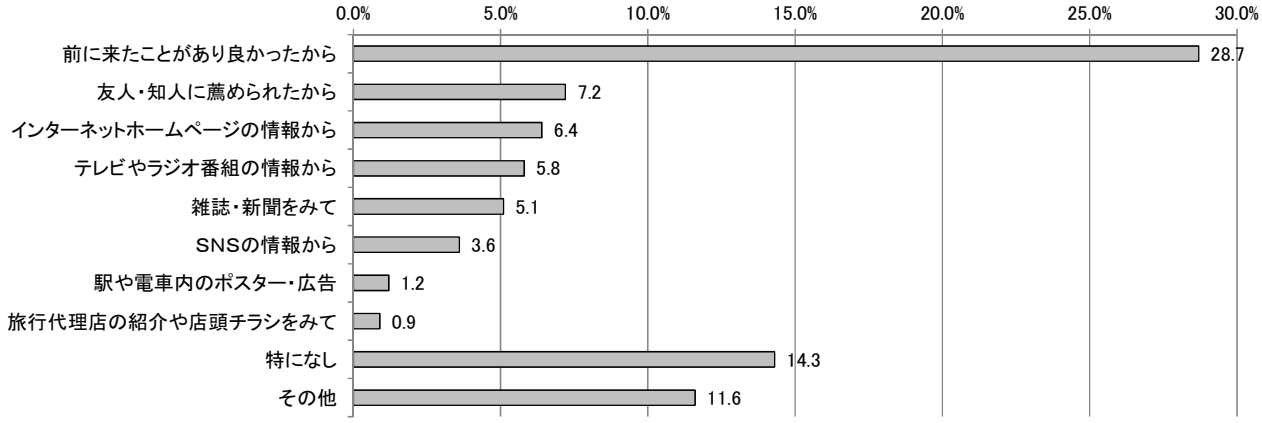


表 2-1-4　入込客の名古屋を選んだきっかけの内訳

（単位：%）

観光地点＼きっかけ	前に来たことがあり良かったから	友人・知人に薦められたから	インターネットのホームページの情報から	テレビやラジオ番組の情報から	雑誌・新聞をみて	SNSの情報から	駅や電車内のポスター・広告	旅行代理店の紹介や店頭チラシをみて	特になし	その他
名古屋駅	25.3	6.0	11.3	3.3	7.3	5.3	2.0	1.3	18.7	3.3
栄エリア（オアシス21　観光案内所）	31.7	11.2	5.4	4.9	6.8	3.4	1.0	0.0	13.2	9.8
名古屋城（金シャチ横丁含む）	17.9	7.9	10.6	12.6	10.6	6.0	0.7	3.3	9.3	13.9
金城ふ頭エリア	29.6	9.7	14.1	14.6	9.7	3.9	2.4	0.5	5.8	6.3
名古屋港水族館	37.5	3.0	1.0	1.0	0.5	3.0	1.5	1.0	25.0	17.0
大須商店街	58.9	5.0	5.9	5.0	3.0	1.0	1.0	0.5	14.9	3.0
東山動植物園	28.2	9.7	3.4	5.8	5.3	2.9	1.9	1.0	18.9	17.0
熱田神宮	8.6	3.8	4.3	2.4	1.9	4.8	0.0	0.0	6.2	8.6
名古屋市科学館	17.9	8.0	4.0	3.5	2.5	3.0	0.5	1.0	16.9	24.4
全体	28.7	7.2	6.4	5.8	5.1	3.6	1.2	0.9	14.3	11.6

※合計値が100を超えるのは複数回答のため

c. 観光施設への遊覧状況

観光施設への立ち寄り状況をみると、一人あたりの平均訪問施設数は 1.46 施設である。

観光地点相互でみると、「熱田神宮」への来訪者が「名古屋城」にも訪れる割合が高い他、「金城ふ頭エリア」では「レゴランド・ジャパン」、「リニア・鉄道館」が近距離にあることでセットで訪れる割合が高くなっている。

表 2-1-5　他の観光施設への遊覧状況

（単位：%）

観光地点＼訪問施設	名古屋城	トヨタ産業技術記念館	ノリタケの森	徳川美術館	徳川園	熱田神宮	白鳥庭園	東山動植物園	東山スカイタワー	名古屋テレビ塔	名古屋市美術館	愛知県美術館
名古屋駅	18.7	1.3	5.3	4.7	3.3	8.0	0.0	1.3	0.0	4.0	1.3	0.7
栄エリア（オアシス21　観光案内所）	6.8	2.0	2.4	2.4	2.4	3.4	0.5	1.5	0.0	4.4	3.9	6.8
名古屋城（金シャチ横丁含む）	91.4	4.0	6.6	3.3	7.9	16.6	0.0	2.6	0.7	2.6	0.7	0.0
金城ふ頭エリア	6.3	4.9	0.5	1.0	1.5	5.3	0.0	1.9	0.5	0.0	1.9	2.4
名古屋港水族館	2.5	1.0	0.5	0.5	0.5	1.0	0.5	2.0	0.0	0.5	0.0	0.5
大須商店街	7.4	2.0	2.0	1.5	1.5	5.9	1.0	2.0	1.5	8.4	3.5	1.0
東山動植物園	6.8	1.0	4.9	2.4	3.4	3.9	1.5	93.2	6.8	1.9	1.9	1.0
熱田神宮	24.4	0.5	2.4	0.5	1.4	97.1	0.5	0.5	0.0	2.4	0.5	0.5
名古屋市科学館	7.0	3.0	0.0	2.0	1.5	6.0	0.0	4.0	1.5	0.5	4.0	1.0
全体	16.9	2.1	2.5	1.9	2.4	16.9	0.5	12.8	1.3	2.7	2.0	1.6

観光地点＼訪問施設	名古屋市科学館	でんきの科学館	名古屋市博物館	久屋大通庭園フラリエ（旧ランの館）	名古屋港水族館	名古屋港	レゴランド®・ジャパン	有松の町並み	リニア・鉄道館	名古屋駅などの高層建築物	その他	平均訪問施設数（施設）
名古屋駅	2.0	2.7	0.7	2.0	6.0	1.3	3.3	0.0	1.3	46.7	20.7	1.43
栄エリア（オアシス21　観光案内所）	2.9	1.0	0.5	2.9	0.5	1.5	1.5	0.5	2.0	25.9	50.2	1.30
名古屋城（金シャチ横丁含む）	2.6	1.3	1.3	0.7	4.0	2.0	2.6	1.3	0.0	4.0	12.6	1.69
金城ふ頭エリア	0.5	1.5	0.5	0.5	3.4	0.5	49.5	0.5	29.6	3.4	15.0	1.35
名古屋港水族館	3.0	0.0	0.5	0.0	92.0	29.0	3.0	0.0	1.5	9.5	7.0	1.56
大須商店街	4.0	0.5	1.0	3.0	1.0	4.5	1.0	1.0	0.0	10.9	62.9	1.30
東山動植物園	2.4	2.9	1.0	0.5	4.9	2.9	3.4	1.0	0.5	5.3	6.8	1.61
熱田神宮	0.5	0.5	0.0	0.0	1.0	1.4	0.0	1.4	0.5	4.8	13.9	1.55
名古屋市科学館	76.1	3.5	2.0	0.0	4.5	0.5	0.0	0.5	1.0	4.0	16.9	1.41
全体	10.8	1.5	0.8	1.0	13.3	5.0	7.5	0.7	4.3	11.9	23.2	1.46

※複数回答

※一人あたりの平均訪問施設数

平均訪問施設数は、各観光地点での調査サンプル数（a）とその観光地点・施設以外へ訪れた数及び訪れる予定（b）の合計を調査サンプル数（a）で除した数値。

平均訪問施設数：　1.46＝｛1,730(a)+796（b)｝÷1,730(a)

d. 旅行形態

全体では、「ひとり」観光客が 29.2%で、「幼児・小学生連れ」や「夫婦」など「家族連れ」が合計で 38.7%、「友人・知人」が 27.3%となっている。

観光地点別にみると、「金城ふ頭エリア」では「家族連れ」で訪れている人が多く、中でも「幼児・小学生連れ」が多い。

表 2-1-6　入込客の旅行形態

（単位：%）

観光地点＼旅行形態	ひとり	友人・知人	家族連れ 計	幼児・小学生連れ	夫婦	その他	団体旅行	修学旅行	その他
名古屋駅	52.0	24.7	22.0	10.0	10.0	2.0	0.0	0.0	1.3
栄エリア（オアシス21　観光案内所）	22.9	51.7	22.9	4.9	7.8	10.2	1.0	0.0	1.5
名古屋城（金シャチ横丁含む）	18.5	32.5	38.4	0.0	24.5	13.9	8.6	0.0	2.0
金城ふ頭エリア	24.8	14.6	60.7	38.3	5.3	17.0	0.0	0.0	0.0
名古屋港水族館	13.0	27.0	53.0	41.5	5.0	6.5	0.5	0.0	6.5
大須商店街	52.0	22.8	23.3	5.0	8.4	9.9	0.5	0.5	1.0
東山動植物園	13.6	29.6	53.4	30.1	9.7	13.6	1.5	0.5	1.5
熱田神宮	43.5	16.3	35.4	1.0	17.2	17.2	2.4	0.5	1.9
名古屋市科学館	25.9	27.9	34.3	12.4	10.4	11.4	5.0	2.5	4.5
全体	29.2	27.3	38.7	16.5	10.6	11.6	2.0	0.5	2.3

「パッケージ旅行」の利用割合は、全体では 2.7%であり、パッケージ旅行ではない割合が 97.3%を占める。全国的に名古屋を訪れる人はパッケージ旅行ではなく、個々に来訪場所を選んでいることがわかる。

表 2-1-7　入込客のパッケージ旅行利用有無（観光地点・地域・宿泊別）

（単位：%）

観光地点・地域・宿泊 ＼ 旅行形態			パッケージ旅行	パッケージ旅行ではない
観光地点	名古屋駅		4.7	95.3
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）		2.4	97.6
	名古屋城（金シャチ横丁含む）		7.3	92.7
	金城ふ頭エリア		1.9	98.1
	名古屋港水族館		0.5	99.5
	大須商店街		0.0	100.0
	東山動植物園		2.4	97.6
	熱田神宮		5.3	94.7
	名古屋市科学館		1.5	98.5
地域	東海		0.7	99.3
		名古屋市	0.5	99.5
		愛知県（名古屋市を除く）	1.2	98.8
		岐阜県・三重県・静岡県	0.0	100.0
	関東		7.9	92.1
	近畿		13.6	86.4
	北陸・甲信越		9.1	90.9
	北海道・東北		6.8	93.2
	中国・四国		2.2	97.8
	九州・沖縄		13.8	86.2
宿泊	宿泊客		9.8	90.2
	日帰り客		0.7	99.3
	その他		0.0	100.0
全体			2.7	97.3

③ 旅行費用

a. 市内交通費

名古屋市内の移動や駐車などで支出する交通費は、全体では「1,000 円～3,000 円未満」（33.6%）が最も高く、次いで「1,000 円未満」（25.3%）とつづく。一方、「交通費はかからない」が 4.6%となっている。市内交通費の平均額は 1,054 円であり、前年（891 円）と比較すると 163 円増（18.3%増）となった。交通費の平均額を観光地点別にみると、「名古屋城（金シャチ横丁含む）」が 2,366 円で最も高く、次いで「金城ふ頭エリア」（1,503 円）、「名古屋市科学館」（999 円）の順となっている。

居住地域別では、「名古屋市外客」は「1,000～3,000 円未満」（42.2%）、「1,000 円未満」(21.6%)が高く、合わせて 6 割以上を占めている。一方、「名古屋市内客」は「1,000 円未満」（30.2%）、「1,000～3,000 円未満」（22.3%）の割合が高い。

図 2-1-3　入込客の市内交通費

（単位：%）

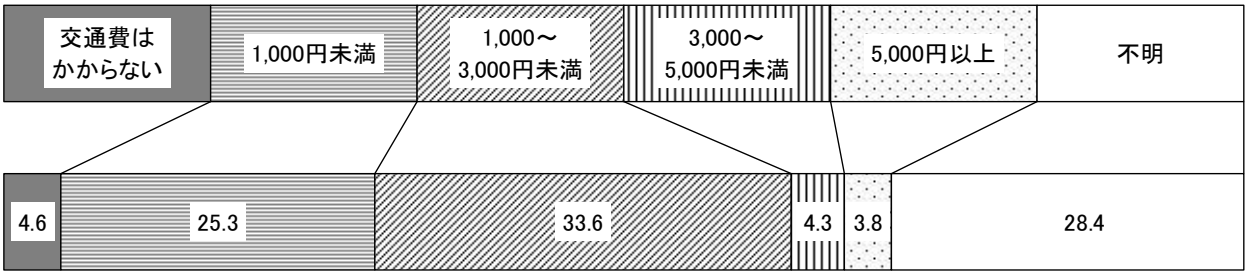


表 2-1-8　入込客の市内交通費（観光地点・地域×宿泊別）

（単位：%）

観光地点・地域・宿泊 ＼ 市内交通代			交通費はかからない	1,000円未満	1,000～3,000円未満	3,000～5,000円未満	5,000円以上	不明	平均額（円）
観光地点	名古屋駅		0.0	40.0	37.3	1.3	1.3	20.0	794
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）		12.7	25.9	26.3	2.0	2.9	30.2	774
	名古屋城（金シャチ横丁含む）		8.6	13.9	31.1	10.6	9.9	25.8	2,366
	金城ふ頭エリア		1.0	13.1	42.2	5.8	7.8	30.1	1,503
	名古屋港水族館		2.5	35.0	44.0	2.0	2.5	14.0	860
	大須商店街		0.5	33.2	23.3	3.5	0.5	39.1	601
	東山動植物園		14.1	19.9	38.8	5.3	2.4	19.4	948
	熱田神宮		0.0	16.7	23.4	3.8	4.3	51.7	906
	名古屋市科学館		1.5	31.8	36.3	5.0	3.5	21.9	999
地域×宿泊	名古屋市		7.1	30.2	22.3	1.5	0.3	38.7	472
		市内・宿泊	13.0	30.4	30.4	0.0	4.3	21.7	845
		市内・日帰り	6.9	30.2	22.0	1.5	0.1	39.3	460
	名古屋市外		2.6	21.6	42.2	6.4	6.5	20.6	1,495
		市外・宿泊	1.6	14.9	49.4	11.8	12.2	10.2	2,120
		市外・日帰り	3.0	24.0	39.6	4.5	4.5	24.3	1,277
全体			4.6	25.3	33.6	4.3	3.8	28.4	1,054

b. 市内での土産代

市内での土産代は、「2,000 円未満」、「2,000～5,000 円未満」、「5,000 円～10,000 円未満」、「10,000 円以上」を合わせた、「名古屋市内で土産を購入する」という回答が全体の 38.5%を占め、内訳をみると「2,000 円未満」（13.1%）が最も高く、次いで、「2,000 円～5,000 円未満」（12.5%）とつづく。土産代の平均額は 1,672 円であり、昨年（1,582 円）と比較すると 90 円増（5.7%増）となった。

観光地点別にみると、「名古屋市内で土産を購入する」割合は、「名古屋城（金シャチ横丁含む）」（51.7%）、「金城ふ頭エリア」と「大須商店街」（44.6%）の順に高い。

地域×宿泊別にみると、「名古屋市外客」は「土産を購入する」割合が 47.5%と高く、特に「名古屋市外からの宿泊客」は 74.5%と 7 割以上が土産を購入している。

図 2-1-4　入込客の市内での土産代

（単位：%）

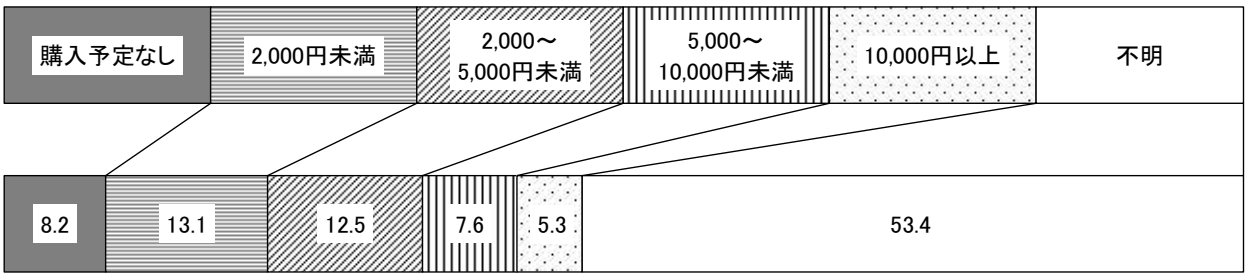


表 2-1-9　入込客の市内での土産代（観光地点・地域×宿泊別）

（単位：%）

観光地点・地域・宿泊 ＼ 市内土産代			購入予定なし	2,000円未満	2,000～5,000円未満	5,000～10,000円未満	10,000円以上	不明	平均額（円）
観光地点	名古屋駅		0.0	10.7	10.7	8.7	3.3	66.7	1,157
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）		10.7	4.9	11.2	4.9	4.4	63.9	1,462
	名古屋城（金シャチ横丁含む）		13.9	8.6	15.9	15.9	11.3	34.4	3,215
	金城ふ頭エリア		2.4	13.1	12.1	10.7	8.7	52.9	2,210
	名古屋港水族館		8.5	25.0	12.0	4.0	1.0	49.5	966
	大須商店街		1.5	20.3	16.8	4.5	3.0	54.0	1,516
	東山動植物園		28.2	14.1	13.1	4.9	1.5	38.3	859
	熱田神宮		0.0	10.5	12.9	10.0	9.1	57.4	2,411
	名古屋市科学館		8.0	9.0	8.5	7.0	6.0	61.7	1,485
地域×宿泊	名古屋市		9.7	15.4	8.2	2.1	0.8	63.8	705
		市内・宿泊	17.4	8.7	17.4	13.0	4.3	39.1	3,326
		市内・日帰り	9.4	15.6	7.9	1.8	0.7	64.6	622
	名古屋市外		7.1	11.3	15.9	11.7	8.6	45.4	2,405
		市外・宿泊	4.3	8.2	20.0	26.3	20.0	21.2	5,040
		市外・日帰り	8.1	12.3	14.4	6.6	4.7	53.9	1,484
全体			8.2	13.1	12.5	7.6	5.3	53.4	1,672

c. 市内での食事代

市内での食事代をみると、全体では「2,000 円未満」が最も高く 26.6%であり、次いで、「2,000 円～5,000 円未満」が 23.5%となっている。食事代の平均額は 2,811 円であり、前年（2,458 円）と比較すると 353 円増（14.4%増）となった。

地域×宿泊別にみると、「名古屋市外からの宿泊客」では、「10,000 円以上」が(43.9%)、「2,000 円～5,000 円未満」(21.2%)、「5,000～10,000 円未満」(20.0%)、の順で高く、平均額は 9,294 円と最も高額になっている。一方、「名古屋市内の日帰り客」は「2,000 円未満」が 35.4%と最も高く、次いで、「2,000 円～5,000 円未満」が 18.3%となっている。

図 2-1-5　入込客の市内での食事代

（単位：%）

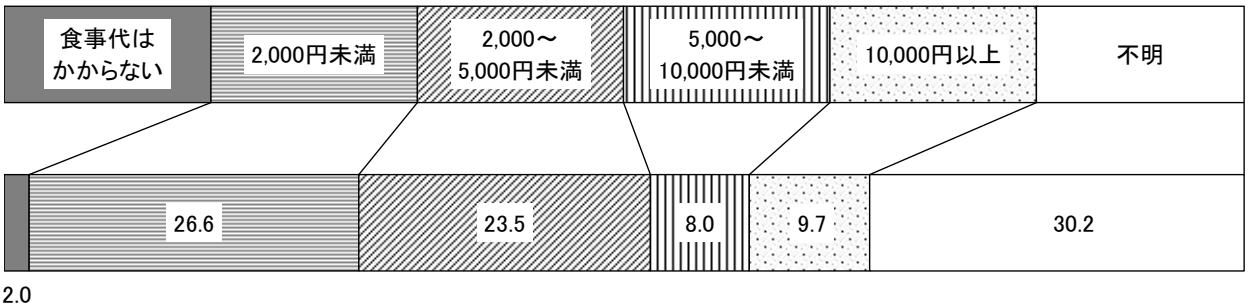


表 2-1-10　入込客の市内での食事代（観光地点・地域×宿泊別）

（単位：%）

観光地点・地域・宿泊 ＼ 市内食事代			食事代はかからない	2,000円未満	2,000～5,000円未満	5,000～10,000円未満	10,000円以上	不明	平均額（円）
観光地点	名古屋駅		0.0	26.7	26.7	4.0	10.0	32.7	2,477
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）		2.0	34.6	24.4	5.9	4.9	28.3	2,233
	名古屋城（金シャチ横丁含む）		0.0	9.9	23.2	13.9	21.2	31.8	4,312
	金城ふ頭エリア		1.0	22.8	26.2	12.6	11.7	25.7	3,870
	名古屋港水族館		4.0	41.5	25.0	7.0	3.0	19.5	1,726
	大須商店街		0.5	32.7	23.3	6.9	4.5	32.2	1,728
	東山動植物園		5.8	26.2	30.1	4.4	5.8	27.7	1,912
	熱田神宮		0.0	13.9	13.4	10.5	17.7	44.5	3,702
	名古屋市科学館		4.0	27.4	20.4	7.5	10.9	29.9	3,602
地域×宿泊	名古屋市		2.5	35.1	18.4	4.2	1.6	38.2	1,222
		市内・宿泊	13.0	26.1	21.7	17.4	8.7	13.0	3,357
		市内・日帰り	2.2	35.4	18.3	3.7	1.4	39.0	1,154
	名古屋市外		1.6	20.1	27.4	11.0	15.8	24.1	4,016
		市外・宿泊	0.4	4.7	21.2	20.0	43.9	9.8	9,294
		市外・日帰り	2.1	25.5	29.6	7.8	5.9	29.1	2,170
全体			2.0	26.6	23.5	8.0	9.7	30.2	2,811

d. 市内での宿泊代

「5,000 円未満」、「5,000 円～15,000 円未満」、「15,000～30,000 円未満」、「30,000 円以上」を合わせた、「名古屋市内の宿泊施設に宿泊する」と回答した割合は 12.7%であり、1 泊あたりの宿泊代は、「5,000～15,000 円未満」の割合が 8.8%で最も高い。1 泊あたりの宿泊代の平均額は 11,145 円であり、前年（11,898 円）と比較すると 294 円減（6.3%減）となった。

「名古屋市外からの宿泊客」では、「5,000～15,000 円未満」の割合が 57.6%を占め、次いで「友人、知人の家に宿泊」（16.9%）、「15,000 円～30,000 円未満」（12.9%）となっている。

図 2-1-6　入込客の宿泊代

(単位:%)

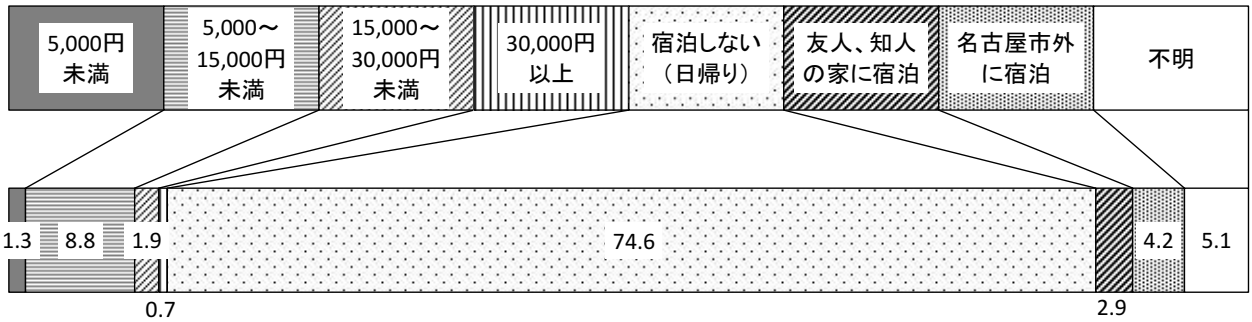


表 2-1-11　入込客の宿泊代（観光地点・地域×宿泊別）

（単位：%）

観光地点・地域・宿泊 ＼ 市内宿泊代			5,000円未満	5,000～15,000円未満	15,000～30,000円未満	30,000円以上	宿泊しない（日帰り）	友人、知人の家に宿泊	名古屋市外に宿泊	不明	平均額（円）
観光地点	名古屋駅		0.0	7.3	1.3	0.0	68.0	5.3	3.3	14.7	10,538
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）		1.0	2.9	0.5	0.0	89.8	1.5	2.4	1.5	7,667
	名古屋城（金シャチ横丁含む）		3.3	17.2	5.3	1.3	47.7	4.0	11.9	9.3	12,044
	金城ふ頭エリア		1.5	15.5	3.9	1.5	69.4	0.0	4.4	2.9	12,526
	名古屋港水族館		0.0	4.5	2.0	0.0	90.0	2.0	0.0	1.5	12,385
	大須商店街		2.0	4.0	0.5	0.5	85.6	3.0	2.5	2.0	9,279
	東山動植物園		0.0	2.4	0.5	0.0	81.6	2.9	4.9	7.8	11,333
	熱田神宮		3.3	15.3	2.9	1.0	58.9	6.2	8.1	4.3	10,181
	名古屋市科学館		1.0	11.4	1.0	2.0	72.6	2.5	1.5	6.0	10,919
地域×宿泊	名古屋市		0.5	0.7	0.0	0.0	91.3	1.1	0.8	5.6	6,444
		市内・宿泊	17.4	21.7	0.0	0.0	0.0	34.8	0.0	26.1	6,444
		市内・日帰り	0.0	0.0	0.0	0.0	94.2	0.0	0.8	5.0	－
	名古屋市外		1.9	14.9	3.4	1.2	62.0	4.4	6.7	5.5	11,345
		市外・宿泊	7.5	57.6	12.9	4.7	0.0	16.9	0.0	0.4	11,345
		市外・日帰り	0.0	0.0	0.0	0.0	83.7	0.0	9.1	7.3	－
全体			1.3	8.8	1.9	0.7	74.6	2.9	4.2	5.1	11,145

※平均額は、「宿泊しない」「友人・知人の家に宿泊」「名古屋市外に宿泊」「不明」のデータを含まず算出

e. 市内での入場料

市内での入場料は、「1,000 円未満」、「1,000 円～3,000 円未満」、「3,000 円～5,000 円未満」、「5,000 円以上」を合わせた「名古屋市内で観光施設等の入場料を支払っている人」は、全体の 43.2%であり、その金額としては「1,000 円～3,000 円未満」が 20.1%で最も高く、次いで、「1,000 円未満」（14.9%）となっている。

観光地点別にみると「名古屋港水族館」では「1,000 円～3,000 円未満」が他地点と比較して高く、63.0%となっている。

地域別にみると、「名古屋市内客」は、「1,000 円～3,000 円未満」が 17.3%である。

図 2-1-7　入込客の市内での入場料

（単位：%）

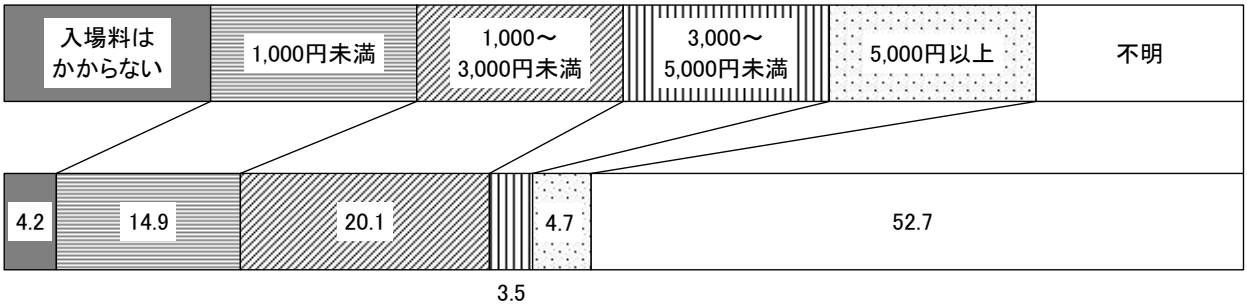


表 2-1-12　入込客の市内での入場料（観光地点・地域×宿泊別）

（単位：%）

観光地点・地域・宿泊 ＼ 市内入場料		入場料はかからない	1,000円未満	1,000～3,000円未満	3,000～5,000円未満	5,000円以上	不明	平均額（円）
観光地点	名古屋駅	0.0	0.0	14.0	4.0	2.0	80.0	456
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）	16.1	2.0	8.8	2.4	2.9	67.8	432
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	7.3	26.5	18.5	2.6	7.9	37.1	961
	金城ふ頭エリア	1.5	1.5	25.7	3.9	20.4	47.1	2,383
	名古屋港水族館	2.5	1.0	63.0	11.5	5.0	17.0	1,955
	大須商店街	1.5	3.0	11.4	1.0	1.0	82.2	240
	東山動植物園	6.3	42.7	15.0	1.9	1.9	32.0	566
	熱田神宮	0.5	13.9	4.3	0.5	0.0	80.9	140
	名古屋市科学館	2.0	42.3	18.9	3.5	1.0	32.3	756
地域×宿泊	名古屋市	5.4	10.3	17.3	2.3	2.0	62.7	544
	市内・宿泊	13.0	17.4	34.8	0.0	4.3	30.4	761
	市内・日帰り	5.1	10.1	16.7	2.4	1.9	63.8	537
	名古屋市外	3.4	18.3	22.2	4.4	6.7	45.1	1,143
	市外・宿泊	2.4	18.0	24.7	7.5	14.5	32.9	2,002
	市外・日帰り	3.7	18.4	21.3	3.3	4.0	49.4	842
全体		4.2	14.9	20.1	3.5	4.7	52.7	885

f. その他の費用

これまでの項目以外の「その他の費用」は、「その他の費用はかからない」（9.4%）が最も高く、次いで「2,000 円未満」（5.2%）、「2,000 円～5,000 円未満」（3.8%）とつづく。その他の費用の平均額は 804 円であり、前年（949 円）と比較すると 145 円減（15.3%減）となっている。

「地域×宿泊別」にみると、「名古屋市外客」は、「名古屋市内客」と比較して高く「その他の費用」を支払っている。

図 2-1-8　入込客のその他の費用（観光地点・地域×宿泊別）

（単位:%）

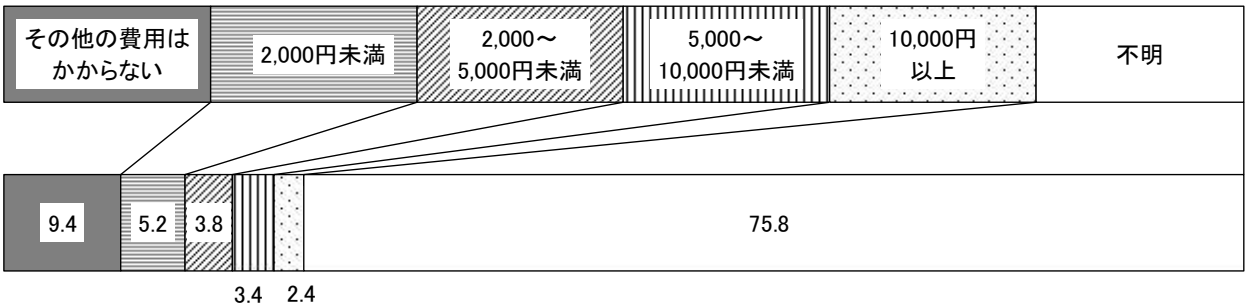


表 2-1-13　入込客のその他の費用（観光地点・地域×宿泊別）

（単位：%）

観光地点・地域・宿泊 ＼ その他の費用			その他の費用はかからない	2,000円未満	2,000～5,000円未満	5,000～10,000円未満	10,000円以上	不明	平均額（円）
観光地点	名古屋駅		0.0	4.0	4.0	2.0	2.0	88.0	423
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）		13.2	4.4	5.4	5.4	2.4	69.3	1,089
	名古屋城（金シャチ横丁含む）		15.9	7.9	3.3	2.0	3.3	67.5	1,307
	金城ふ頭エリア		2.9	8.7	7.3	6.3	5.8	68.9	1,681
	名古屋港水族館		13.5	1.0	0.5	2.0	1.5	81.5	558
	大須商店街		1.0	6.9	5.0	4.0	0.5	82.7	474
	東山動植物園		27.2	8.7	3.9	3.4	1.9	54.9	519
	熱田神宮		0.5	0.0	0.5	0.5	3.3	95.2	502
	名古屋市科学館		9.5	5.5	4.5	4.5	1.0	75.1	708
地域×宿泊	名古屋市		9.9	5.9	2.8	2.3	1.1	78.0	457
		市内・宿泊	21.7	4.3	4.3	17.4	8.7	43.5	4,957
		市内・日帰り	9.5	5.9	2.8	1.8	0.8	79.1	314
	名古屋市外		8.9	4.7	4.6	4.3	3.5	74.1	1,068
		市外・宿泊	6.3	5.1	7.8	5.9	9.0	65.9	2,327
		市外・日帰り	9.9	4.5	3.4	3.7	1.5	77.0	627
全体			9.4	5.2	3.8	3.4	2.4	75.8	804

④ 来名回数（市外居住者が名古屋を訪れた回数）

名古屋市外からの入込客が名古屋を訪れた回数は、「10 回目以上」が 60.8%と最も高く、「はじめて」訪れた割合は 12.2%である。

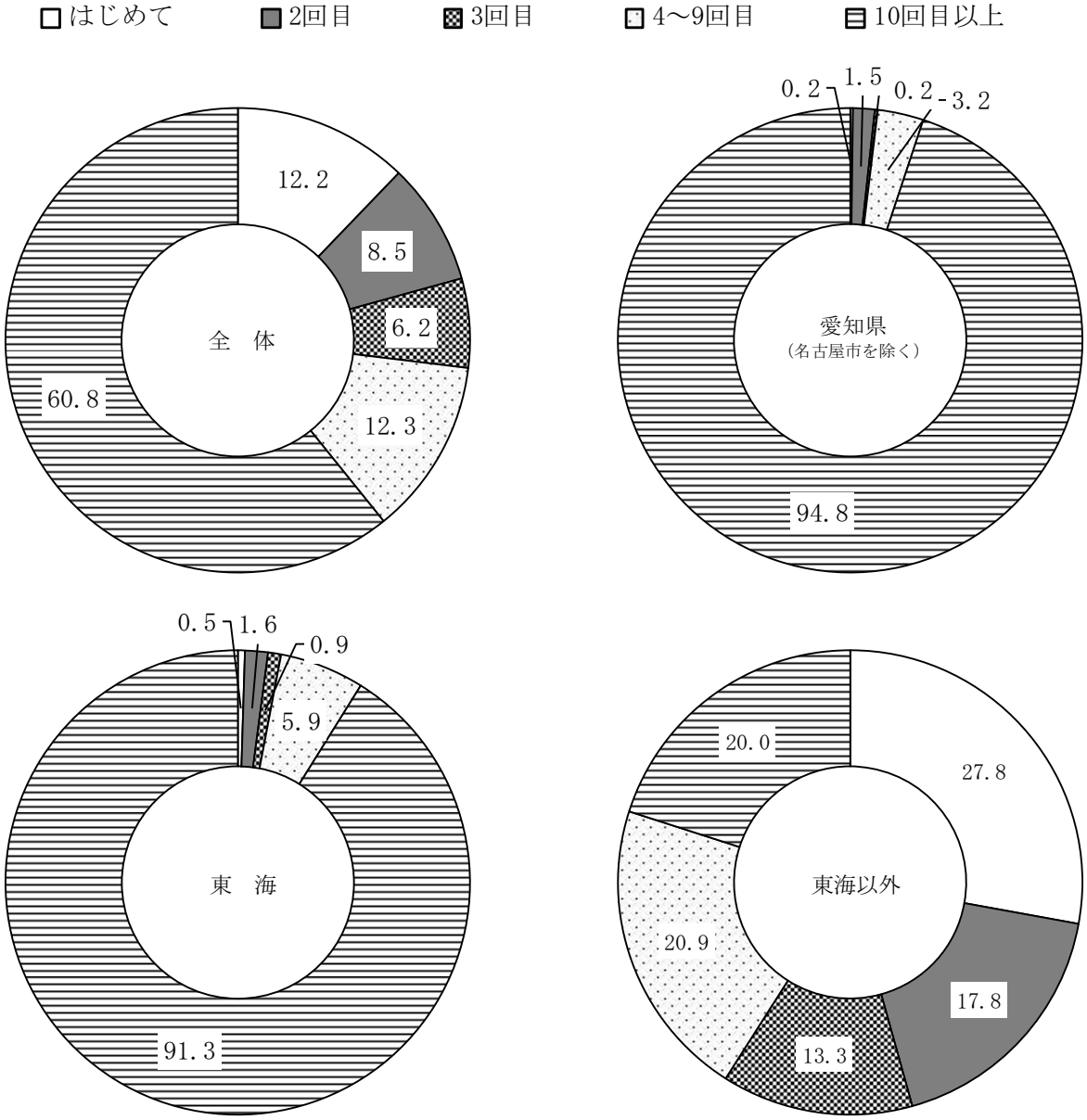
観光地点別にみると、いずれの地点においても「10 回目以上」の来訪者が最も高く、次いで、「名古屋城（金シャチ横丁含む）」や「熱田神宮」においては「はじめて」の来訪者が多い。

表 2-1-14　名古屋市外からの入込客の来名回数（観光地点・地域別）

（単位：%）

観光地点・地域 ＼ 回数			はじめて	2回目	3回目	4～9回目	10回目以上
観光地点	名古屋駅		9.5	8.4	4.2	13.7	64.2
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）		4.7	1.2	1.2	12.8	80.2
	名古屋城（金シャチ横丁含む）		26.2	16.4	13.1	8.2	36.1
	金城ふ頭エリア		15.6	10.7	5.7	18.9	49.2
	名古屋港水族館		1.1	6.7	5.6	10.0	76.7
	大須商店街		2.4	6.0	2.4	13.3	75.9
	東山動植物園		5.2	3.5	4.3	9.6	77.4
	熱田神宮		21.1	10.9	7.5	12.9	47.6
	名古屋市科学館		12.9	8.9	8.1	11.3	58.9
地域	東海		0.5	1.6	0.9	5.9	91.3
		愛知県（名古屋市を除く）	0.2	1.5	0.2	3.2	94.8
		岐阜県・三重県・静岡県	1.3	1.9	2.6	12.8	81.4
	東海以外		27.8	17.8	13.3	20.9	20.0
全体			12.2	8.5	6.2	12.3	60.8

図 2-1-9　入込客の来名回数（地域別）



（単位：%）

⑤ 交通機関

名古屋市外からの入込客の名古屋市内への交通手段は、全体では「JR」の割合が 35.8%で最も高く、次いで「自家用車」（28.3%）、「名鉄電車」（16.2%）の順となっている。

居住地別にみると、愛知県・三重県では「自家用車」、岐阜県・静岡県では「JR」の割合が最も高く、次いで愛知県では「名鉄電車」、岐阜県・静岡県では「自家用車」、三重県では「近鉄電車」の割合が高い。一方、「東海以外」からの入込客では、関東、近畿、中国・四国では「JR」、北陸・甲信越では「自家用車」、北海道・東北、九州・沖縄は「航空機」が最も高くなっている。

旅行形態別にみると、「ひとり」、「夫婦」では「JR」、「幼児や小学生連れの家族」では「自家用車」、「団体旅行」では「観光バス」の割合が高い。

表 2-1-15　名古屋市外からの入込客の交通機関（観光地点・地域・旅行形態別）

（単位：%）

観光地点・地域・旅行形態 ＼ 交通機関			JR	名鉄電車	近鉄電車	自家用車	航空機	路線バス	観光バス	その他
観光地点	名古屋駅		50.5	25.3	9.5	5.3	4.2	4.2	0.0	1.1
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）		32.6	38.4	8.1	4.7	7.0	8.1	0.0	1.2
	名古屋城（金シャチ横丁含む）		38.5	8.2	4.1	17.2	12.3	6.6	10.7	2.5
	金城ふ頭エリア		25.4	8.2	1.6	54.1	8.2	0.0	0.0	2.5
	名古屋港水族館		23.3	11.1	2.2	57.8	2.2	0.0	3.3	0.0
	大須商店街		28.9	21.7	6.0	31.3	2.4	4.8	2.4	2.4
	東山動植物園		32.2	19.1	7.8	32.2	2.6	1.7	1.7	2.6
	熱田神宮		45.6	12.9	2.0	21.8	10.2	2.0	3.4	2.0
	名古屋市科学館		39.5	10.5	2.4	28.2	4.8	3.2	7.3	4.0
地域	東海		25.9	27.2	4.8	36.6	0.4	1.2	1.8	2.1
		愛知県（名古屋市を除く）	20.6	33.7	2.7	37.1	0.5	1.0	2.2	2.2
		岐阜県	47.6	17.1	0.0	31.7	0.0	3.7	0.0	0.0
		三重県	4.9	0.0	39.0	51.2	0.0	0.0	2.4	2.4
		静岡県	63.6	6.1	0.0	24.2	0.0	0.0	0.0	6.1
	関東		81.4	1.4	0.0	6.4	0.0	7.1	2.9	0.7
	近畿		37.3	0.0	15.5	30.0	2.7	4.5	9.1	0.9
	北陸・甲信越		31.8	2.3	0.0	40.9	0.0	15.9	9.1	0.0
	北海道・東北		11.4	0.0	0.0	6.8	72.7	0.0	2.3	6.8
	中国・四国		51.1	2.2	2.2	11.1	8.9	6.7	11.1	6.7
	九州・沖縄		24.1	3.4	0.0	10.3	58.6	0.0	0.0	3.4
	その他		22.2	11.1	0.0	11.1	55.6	0.0	0.0	0.0
旅行形態	ひとり　（同行者なし）		42.9	21.9	6.1	14.6	5.7	5.7	1.2	2.0
	友人・知人		38.8	20.1	6.7	16.8	7.5	4.5	1.5	4.1
	家族	幼児や小学生連れの家族	20.5	9.9	2.0	66.2	0.7	0.0	0.7	0.0
		夫婦	40.2	12.6	1.6	32.3	10.2	2.4	0.8	0.0
		家族（3,4以外）	34.6	11.8	3.7	38.2	9.6	0.7	0.0	1.5
	団体旅行		15.4	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	76.9	3.8
	修学旅行		12.5	12.5	0.0	12.5	0.0	12.5	37.5	12.5
	その他		38.1	9.5	9.5	14.3	9.5	4.8	9.5	4.8
	全体		35.8	16.2	4.6	28.3	6.4	3.3	3.5	2.1

※合計値が100を超えるのは複数回答のため

⑥ 名古屋市以外の訪問地

名古屋市外からの入込客のうち、訪問先が「名古屋市内のみ」は62.3%、名古屋市以外にも訪問する人は37.7%である。名古屋市以外の訪問先としては、「伊勢・志摩方面」（5.3%）が最も高く、次いで、「豊田・岡崎・足助方面」（4.7%）、「明治村・犬山方面」（3.7%）とつづく。

観光地点別にみると、名古屋市以外にも訪問する割合は、「熱田神宮」（38.8%）、「名古屋城（金シャチ横丁含む）」（35.2%）、「金城ふ頭エリア」（30.3%）、「東山動植物園」（28.7%）の順で高い。

宿泊客は、名古屋市以外にも訪問する割合が46.9%と、日帰り客の33.0%と比較して高い。

表 2-1-16　名古屋市外からの入込客の訪問地（観光地点・宿泊別）

（単位：%）

観光地点・宿泊 ＼ 訪問地		名古屋市内のみ	長久手・モリコロパーク方面	明治村・犬山方面	瀬戸・小原方面	知多・常滑・セントレア方面	豊田・岡崎・足助方面	蒲郡・西浦・三谷方面	豊川・鳳来寺方面	豊橋・伊良湖方面	岐阜・関ヶ原方面	多治見・恵那・中津川方面	下呂・高山方面	長島温泉・湯の山・鈴鹿方面	伊勢・志摩方面	その他	訪問地合計
観光地点	名古屋駅	75.8	1.1	4.2	1.1	4.2	6.3	2.1	2.1	2.1	4.2	3.2	3.2	5.3	4.2	1.1	44.2
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）	77.9	4.7	5.8	2.3	4.7	9.3	5.8	2.3	4.7	5.8	5.8	4.7	7.0	7.0	2.3	72.1
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	64.8	3.3	5.7	0.8	2.5	8.2	2.5	1.6	1.6	4.1	0.8	0.8	2.5	11.5	1.6	47.5
	金城ふ頭エリア	69.7	1.6	4.1	1.6	2.5	7.4	1.6	1.6	1.6	5.7	0.8	2.5	2.5	7.4	2.5	43.4
	名古屋港水族館	97.8	1.1	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2
	大須商店街	75.9	3.6	2.4	3.6	6.0	3.6	1.2	0.0	0.0	3.6	1.2	3.6	1.2	2.4	1.2	33.7
	東山動植物園	71.3	6.1	6.1	3.5	6.1	9.6	3.5	3.5	4.3	5.2	6.1	6.1	7.0	6.1	2.6	75.7
	熱田神宮	61.2	2.7	9.5	0.7	8.2	4.8	1.4	2.0	4.1	2.7	2.7	5.4	2.0	12.2	4.1	62.6
	名古屋市科学館	91.9	0.8	0.0	0.8	2.4	1.6	0.8	0.8	0.8	1.6	0.8	0.0	4.0	2.4	2.4	19.4
宿泊	宿泊客	53.1	2.0	5.7	0.5	5.2	7.4	1.0	0.5	1.7	3.5	0.5	1.7	3.7	9.9	3.5	46.9
	日帰り客	67.0	2.4	2.7	1.7	2.7	3.3	2.0	1.8	1.9	2.8	2.7	2.8	2.4	2.9	0.9	33.0
全体		62.3	2.3	3.7	1.3	3.5	4.7	1.7	1.3	1.9	3.0	1.9	2.4	2.9	5.3	1.8	37.7

※合計値が100を超えるのは複数回答のため

⑦ 旅行日程

名古屋市外からの入込客の旅行日程は、「日帰り」が 62.1%と最も高く、次いで「2日間」（23.7%）、「3 日間」（9.4%）とつづく。

観光地点別にみると、「日帰り」の割合が最も高いのは、「栄エリア（オアシス２１、観光案内所）」（82.6%）であり、次いで、「名古屋港水族館」（82.0%）、「東山動植物園」（80.9%）、「大須商店街」（75.9%）となっている。一方、「日帰り」の割合が最も低いのは「名古屋城（金シャチ横丁含む）」で 38.5%となっている。

地域別にみると、「東海」居住者は「日帰り」が 93.4%と多くを占める一方、「九州・沖縄」の居住者は全て宿泊を伴った旅行日程を組んでいる。

表 2-1-17　名古屋市外からの入込客の旅行日程（観光地点・地域別）

（単位：%）

観光地点・地域 ＼ 日程			日帰り	2日間	3日間	4日間	5日以上
観光地点	名古屋駅		64.2	25.3	7.4	1.1	2.1
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）		82.6	9.3	2.3	2.3	3.5
	名古屋城（金シャチ横丁含む）		38.5	37.7	20.5	0.0	3.3
	金城ふ頭エリア		54.5	33.9	8.3	1.7	1.7
	名古屋港水族館		82.0	15.7	1.1	0.0	1.1
	大須商店街		75.9	13.3	6.0	0.0	4.8
	東山動植物園		80.9	10.4	4.3	0.9	3.5
	熱田神宮		42.2	34.0	13.6	5.4	4.8
	名古屋市科学館		59.7	21.8	13.7	0.8	4.0
地域	東海		93.4	4.8	1.2	0.0	0.5
		愛知県（名古屋市を除く）	97.5	1.5	0.7	0.0	0.2
		岐阜県	96.3	1.2	2.4	0.0	0.0
		三重県	87.8	12.2	0.0	0.0	0.0
		静岡県	42.4	45.5	6.1	0.0	6.1
	関東		16.5	56.8	19.4	3.6	3.6
	近畿		38.2	44.5	6.4	4.5	6.4
	北陸・甲信越		30.2	58.1	9.3	2.3	0.0
	北海道・東北		4.5	34.1	45.5	0.0	15.9
	中国・四国		4.4	44.4	40.0	2.2	8.9
	九州・沖縄		0.0	58.6	31.0	6.9	3.4
	その他		22.2	11.1	0.0	11.1	55.6
全体			62.1	23.7	9.4	1.5	3.3

⑧ 市内での宿泊数

名古屋市外からの入込客の中で「日帰り」客を除いた内、名古屋市内に宿泊する割合は「1 泊」が 55.1%と最も高く、次いで、「2 泊」が 19.4%を占める。「名古屋市内には宿泊しない」は 18.5%となっている。

表 2-1-18　名古屋市外からの入込客の名古屋市内の宿泊数（観光地点・地域別）

（単位：%）

観光地点・地域 ＼ 市内宿泊数			宿泊しない	1泊	2泊	3泊	4泊以上
観光地点	名古屋駅		14.7	61.8	17.6	0.0	5.9
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）		20.0	46.7	6.7	13.3	13.3
	名古屋城（金シャチ横丁含む）		24.0	50.7	21.3	0.0	4.0
	金城ふ頭エリア		16.4	67.3	14.5	0.0	1.8
	名古屋港水族館		0.0	87.5	6.3	0.0	6.3
	大須商店街		15.0	40.0	25.0	5.0	15.0
	東山動植物園		45.5	36.4	9.1	0.0	9.1
	熱田神宮		21.2	51.8	21.2	3.5	2.4
	名古屋市科学館		6.0	56.0	30.0	2.0	6.0
地域	東海		37.8	48.6	10.8	0.0	2.7
		愛知県（名古屋市を除く）	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0
		岐阜県	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0
		三重県	40.0	60.0	0.0	0.0	0.0
		静岡県	26.3	63.2	5.3	0.0	5.3
	関東		19.0	58.6	18.1	0.9	3.4
	近畿		20.6	69.1	5.9	1.5	2.9
	北陸・甲信越		6.7	80.0	10.0	3.3	0.0
	北海道・東北		11.9	28.6	45.2	0.0	14.3
	中国・四国		14.0	44.2	34.9	2.3	4.7
	九州・沖縄		20.7	55.2	13.8	6.9	3.4
	その他		0.0	14.3	28.6	14.3	42.9
全体			18.5	55.1	19.4	1.9	5.1

⑨ 名古屋の観光評価

a. 名古屋の印象・旅行の満足度

名古屋市外からの入込客の名古屋の印象・旅行の満足度は、全体で「大変満足」(23.8%)と「ほぼ満足」（41.3%）を合わせた65.1%が満足と評価している。一方、「不満」は0.3%、「やや不満」は1.5%である。

観光地点別にみると、満足（「大変満足」、「ほぼ満足」の合計）と評価している割合は「東山動植物園」で74.7%、「名古屋城（金シャチ横丁含む）」、（73.7%）、「熱田神宮」（72.8%）の順に高い。

表 2-1-19　名古屋市外からの入込客の名古屋の印象・旅行満足度
（観光地点・地域・性別・年齢）

（単位：%）

観光地点・地域・性別・年齢 ＼ 印象・満足度			大変満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満
観光地点	名古屋駅		10.5	41.1	48.4	0.0	0.0
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）		17.4	31.4	46.5	4.7	0.0
	名古屋城（金シャチ横丁含む）		27.0	46.7	25.4	0.0	0.8
	金城ふ頭エリア		21.3	41.8	33.6	1.6	1.6
	名古屋港水族館		20.0	46.7	33.3	0.0	0.0
	大須商店街		18.1	31.3	50.6	0.0	0.0
	東山動植物園		30.4	44.3	25.2	0.0	0.0
	熱田神宮		38.1	34.7	23.8	3.4	0.0
	名古屋市科学館		21.0	50.0	25.8	3.2	0.0
地域	東海		21.1	38.5	39.3	1.1	0.0
		愛知県（名古屋市を除く）	19.2	38.6	41.0	1.2	0.0
		岐阜県	20.7	37.8	41.5	0.0	0.0
		三重県	26.8	41.5	29.3	2.4	0.0
		静岡県	39.4	36.4	24.2	0.0	0.0
	関東		25.0	50.7	22.1	1.4	0.7
	近畿		17.3	51.8	26.4	3.6	0.9
	北陸・甲信越		25.0	43.2	27.3	4.5	0.0
	北海道・東北		50.0	27.3	20.5	0.0	2.3
	中国・四国		28.9	44.4	26.7	0.0	0.0
	九州・沖縄		41.4	24.1	31.0	3.4	0.0
	その他		33.3	33.3	33.3	0.0	0.0
性別	男性		20.4	40.3	36.9	1.8	0.7
	女性		26.6	42.1	30.0	1.3	0.0
年齢	10～19歳		33.3	41.2	25.5	0.0	0.0
	20～29歳		27.4	39.4	31.7	1.4	0.0
	30～39歳		23.5	44.0	30.5	2.0	0.0
	40～49歳		23.2	38.9	36.4	1.0	0.5
	50～59歳		20.2	39.5	37.7	1.8	0.9
	60～69歳		17.9	42.9	34.8	3.6	0.9
	70～79歳		25.3	46.2	28.6	0.0	0.0
	80歳以上		10.0	30.0	60.0	0.0	0.0
全体			23.8	41.3	33.1	1.5	0.3

b. 満足した名古屋の観光資源

名古屋市外からの入込客が満足した名古屋の観光資源は、「レジャー施設」が 28.4%と最も高く、次いで「歴史的な施設」（25.4%）、「グルメ・なごやめし」（12.0%）とつづく。

居住地別にみると、「東海」の入込客は「レジャー施設」に満足した割合が高い傾向にある。「関東」、「北海道・東北」、「九州・沖縄」の入込客は「歴史的な施設」に満足した割合が高い傾向となっている。

年齢別にみると、50 歳から 79 歳の層では「歴史的な施設」の満足度が最も高くなっている。20 歳から 49 歳の層では、「レジャー施設」、20 歳未満と 80 歳以上の層では、「ショッピングや街歩き」の満足度が最も高くなっている。

表 2-1-20　名古屋市外からの入込客の満足した名古屋の観光資源
（観光地点・地域・性別・年齢）

（単位：%）

観光地点・地域・性別・年齢 ＼ 満足した観光資源			歴史的な施設	産業観光・ものづくり施設	レジャー施設	ショッピングや街歩き	グルメ・なごやめし	お祭り・イベント	コンサートや観劇鑑賞	スポーツ観戦	スポーツ体験	その他	合計
観光地点	名古屋駅		17.9	4.2	17.9	15.8	9.5	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	69.5
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）		11.6	8.1	8.1	29.1	15.1	15.1	8.1	0.0	1.2	2.3	98.8
	名古屋城（金シャチ横丁含む）		66.4	7.4	4.9	10.7	16.4	1.6	0.0	0.0	0.0	3.3	110.7
	金城ふ頭エリア		13.1	24.6	46.7	8.2	13.9	2.5	0.8	0.8	0.0	4.9	115.6
	名古屋港水族館		8.9	7.8	64.4	5.6	3.3	2.2	1.1	0.0	0.0	0.0	93.3
	大須商店街		9.6	3.6	2.4	15.7	15.7	3.6	3.6	0.0	0.0	4.8	59.0
	東山動植物園		5.2	4.3	53.9	2.6	10.4	1.7	0.9	0.9	0.0	1.7	81.7
	熱田神宮		64.6	3.4	5.4	1.4	12.9	2.7	1.4	2.7	1.4	0.0	95.9
	名古屋市科学館		7.3	5.6	50.0	4.0	9.7	1.6	2.4	0.0	0.8	2.4	83.9
地域	東海		15.5	7.1	32.7	10.1	8.9	4.1	2.3	0.7	0.7	1.4	83.5
		愛知県（名古屋市を除く）	15.0	7.4	31.9	10.8	8.6	3.7	3.2	0.7	0.7	1.5	83.5
		岐阜県	18.3	3.7	25.6	12.2	6.1	7.3	0.0	1.2	0.0	1.2	75.6
		三重県	9.8	9.8	48.8	4.9	9.8	4.9	0.0	0.0	2.4	0.0	90.2
		静岡県	21.2	9.1	39.4	3.0	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	93.9
	関東		47.9	7.9	18.6	5.0	17.9	2.1	2.9	0.7	0.0	2.1	105.0
	近畿		30.0	10.9	27.3	7.3	16.4	1.8	0.0	0.9	0.0	2.7	97.3
	北陸・甲信越		36.4	6.8	31.8	9.1	9.1	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	97.7
	北海道・東北		45.5	4.5	11.4	4.5	15.9	6.8	2.3	0.0	0.0	2.3	93.2
	中国・四国		31.1	15.6	22.2	11.1	17.8	2.2	0.0	0.0	0.0	6.7	106.7
	九州・沖縄		37.9	3.4	24.1	13.8	17.2	0.0	0.0	0.0	0.0	6.9	103.4
	その他		22.2	11.1	33.3	44.4	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1	144.4
性別	男性		26.8	9.4	25.5	7.4	13.2	3.6	1.6	1.1	0.7	2.0	91.3
	女性		24.2	6.5	30.7	10.8	11.0	3.5	2.0	0.2	0.2	2.2	91.4
年齢	10～19歳		15.7	5.9	13.7	33.3	13.7	5.9	3.9	0.0	2.0	7.8	102.0
	20～29歳		18.8	4.3	31.7	8.7	15.4	3.4	1.0	1.0	0.5	2.9	87.5
	30～39歳		14.0	9.0	41.0	5.5	12.5	5.0	1.0	0.0	0.5	1.5	90.0
	40～49歳		32.3	7.6	32.8	11.1	16.7	1.5	2.5	1.5	0.5	1.0	107.6
	50～59歳		29.8	14.9	23.7	8.8	7.9	3.5	0.9	0.0	0.0	1.8	91.2
	60～69歳		34.8	8.9	17.9	5.4	2.7	4.5	3.6	0.9	0.0	1.8	80.4
	70～79歳		39.6	5.5	12.1	4.4	8.8	3.3	2.2	0.0	0.0	2.2	78.0
	80歳以上		20.0	0.0	10.0	30.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	70.0
全体			25.4	7.8	28.4	9.2	12.0	3.6	1.8	0.6	0.4	2.1	91.4

※合計値が100を超えるのは複数回答のため

c. 不満を感じた名古屋の観光資源

名古屋市外からの入込客が今回の名古屋訪問で不満を感じた割合は、全体で 9.8%となっている。個別の観光資源でみると、「歴史的な施設」への不満を感じた割合が最も高いが、4.5%にとどまっている。

観光地点別、地域別、性別、年齢別にみても、９割近くの方は満足していることがわかる。

表 2-1-21　名古屋市外からの入込客の不満を感じた名古屋の観光資源
（観光地点・地域・性別・年齢）

（単位：%）

観光地点・地域・性別・年齢 ＼ 不満を感じた観光資源			歴史的な施設	産業観光・ものづくり施設	レジャー施設	ショッピングや街歩き	グルメ・なごやめし	お祭り・イベント	コンサートや観劇鑑賞	スポーツ観戦	スポーツ体験	その他	合計
観光地点	名古屋駅		0.0	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）		1.2	1.2	2.3	1.2	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	8.1
	名古屋城（金シャチ横丁含む）		9.8	1.6	0.8	2.5	0.8	2.5	0.8	0.8	0.8	1.6	22.1
	金城ふ頭エリア		1.6	0.8	6.6	0.8	0.8	0.8	0.0	0.0	0.0	0.8	12.3
	名古屋港水族館		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	大須商店街		1.2	0.0	2.4	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8
	東山動植物園		0.9	0.0	0.9	0.0	2.6	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	6.1
	熱田神宮		1.4	1.4	0.7	4.1	2.0	0.7	2.7	0.0	1.4	2.0	16.3
	名古屋市科学館		2.4	0.8	4.0	1.6	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	16.1
地域	東海		0.9	0.4	1.4	1.1	0.5	0.9	0.5	0.2	0.5	1.1	7.5
		愛知県（名古屋市を除く）	0.7	0.5	2.0	1.2	0.2	0.7	0.7	0.2	0.7	1.2	8.4
		岐阜県	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		三重県	2.4	0.0	0.0	2.4	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.3
		静岡県	3.0	0.0	0.0	0.0	3.0	6.1	0.0	0.0	0.0	3.0	15.2
	関東		3.6	1.4	4.3	0.7	2.1	0.7	1.4	0.0	0.0	1.4	15.7
	近畿		4.5	1.8	2.7	0.9	1.8	0.9	0.0	0.0	0.0	1.8	14.5
	北陸・甲信越		2.3	0.0	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	6.8
	その他		6.8	2.3	0.0	4.5	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2
性別	男性		0.0	0.0	4.4	8.9	4.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.8
	女性		6.9	0.0	0.0	3.4	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	6.9	20.7
年齢	10～19歳		11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1
	20～29歳		2.5	0.9	3.1	1.8	1.3	1.3	0.7	0.2	0.4	1.3	13.6
	30～39歳		2.0	0.6	1.1	1.3	1.3	0.2	0.4	0.0	0.2	1.3	8.4
	40～49歳		3.9	0.0	0.0	2.0	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0	2.0	11.8
	50～59歳		1.4	1.0	1.9	1.4	1.0	0.5	0.0	0.0	1.0	1.0	9.1
	60～69歳		1.5	0.0	2.0	1.5	3.0	0.5	0.0	0.0	0.0	2.0	10.5
	70～79歳		4.0	2.0	3.0	1.5	1.0	1.0	1.5	0.5	0.5	1.0	16.2
	80歳以上		0.0	0.0	2.6	2.6	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	0.9	7.9
全体			4.5	0.9	0.9	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	9.8

d. 次回訪れてみたい名古屋の観光資源

名古屋市外からの入込客が次回訪れてみたい名古屋の観光資源が「ある」と回答した割合は66.1%であり、訪れてみたい観光資源としては「歴史的な施設」が15.3%と最も高く、次いで「レジャー施設」（14.2%）、「産業観光・ものづくり施設」（9.5%）、「ショッピングや街歩き」（6.7%）が多い。

観光地点別にみると、名古屋駅では「レジャー施設」（83.2%）、「歴史的な施設」（74.7%）の回答割合が全体と比較して高い。

地域別にみると、「東海」は「レジャー施設」、「関東」、「北海道・東北」では「歴史的な施設」が最も高い。また「北陸・甲信越」では「レジャー施設」、「お祭り・イベント」が同割合となっている。性別をみると、「男性」の「歴史的な施設」（16.8%）と「女性」の「レジャー施設」（15.8%）が全体の割合と比較して高い。また、年齢別では、「50～59歳」の「歴史的な施設」（28.1%）、「30～39歳」の「レジャー施設」（23.0%）が全体と比較して高い。

表 2-1-22　名古屋市外からの入込客の次回訪れてみたい名古屋の観光資源
（観光地点・地域・性別・年齢）

（単位：%）

観光地点・地域・性別・年齢 ＼ 訪れてみたい観光資源			歴史的な施設	産業観光・ものづくりの施設	レジャー施設	ショッピングや街歩き	グルメ・なごやめし	お祭り・イベント	コンサートや観劇鑑賞	スポーツ観戦	スポーツ体験	その他	合計
観光地点	名古屋駅		74.7	52.6	83.2	47.4	29.5	32.6	23.2	23.2	3.2	7.4	376.8
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）		40.7	20.9	25.6	1.2	10.5	8.1	2.3	7.0	1.2	3.5	120.9
	名古屋城（金シャチ横丁含む）		14.8	8.2	12.3	7.4	5.7	1.6	0.0	4.1	0.0	2.5	56.6
	金城ふ頭エリア		4.9	4.1	6.6	0.8	3.3	6.6	0.0	0.8	0.0	0.8	27.9
	名古屋港水族館		12.2	1.1	5.6	0.0	2.2	1.1	1.1	1.1	0.0	3.3	27.8
	大須商店街		6.0	9.6	4.8	3.6	6.0	1.2	0.0	1.2	1.2	1.2	34.9
	東山動植物園		4.3	0.9	5.2	3.5	5.2	0.9	0.0	0.9	0.0	1.7	22.6
	熱田神宮		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	名古屋市科学館		0.0	0.0	0.8	2.4	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0
地域	東海		12.6	8.9	14.0	8.0	5.0	5.5	3.9	3.9	0.5	1.2	63.6
		愛知県（名古屋市を除く）	10.6	7.9	14.5	7.1	4.9	3.9	3.9	4.2	0.5	0.7	58.2
		岐阜県	17.1	11.0	11.0	11.0	6.1	7.3	4.9	1.2	1.2	1.2	72.0
		三重県	19.5	12.2	12.2	0.0	4.9	12.2	2.4	7.3	0.0	2.4	73.2
		静岡県	18.2	12.1	18.2	21.2	3.0	12.1	3.0	3.0	0.0	6.1	97.0
	関東		25.0	12.9	15.7	0.7	6.4	5.0	1.4	4.3	0.7	2.1	74.3
	近畿		16.4	9.1	13.6	8.2	6.4	1.8	0.0	4.5	0.0	2.7	62.7
	北陸・甲信越		13.6	11.4	18.2	2.3	9.1	18.2	0.0	2.3	0.0	2.3	77.3
	北海道・東北		25.0	2.3	11.4	0.0	4.5	2.3	2.3	2.3	0.0	6.8	56.8
	中国・四国		11.1	17.8	8.9	6.7	11.1	2.2	0.0	2.2	2.2	2.2	64.4
	九州・沖縄		17.2	3.4	20.7	13.8	20.7	3.4	0.0	3.4	0.0	6.9	89.7
	その他		0.0	0.0	11.1	33.3	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	55.6
性別	男性		16.8	8.9	12.3	6.0	5.6	4.3	2.0	5.4	0.4	1.8	63.5
	女性		14.2	9.9	15.8	7.3	6.9	6.0	3.0	2.4	0.6	2.2	68.2
年齢	10～19歳		13.7	7.8	13.7	9.8	9.8	7.8	5.9	5.9	3.9	2.0	80.4
	20～29歳		9.1	6.3	13.9	10.1	7.7	5.8	2.9	7.2	0.0	3.4	66.3
	30～39歳		10.5	14.0	23.0	5.0	5.5	6.0	2.5	2.0	0.5	1.0	70.0
	40～49歳		14.1	10.1	12.1	9.1	7.6	4.0	3.0	5.1	0.5	0.0	65.7
	50～59歳		28.1	11.4	9.6	1.8	6.1	5.3	0.9	0.9	0.0	1.8	65.8
	60～69歳		22.3	10.7	11.6	3.6	2.7	2.7	3.6	1.8	0.9	3.6	63.4
	70～79歳		18.7	3.3	8.8	6.6	4.4	6.6	0.0	1.1	0.0	3.3	52.7
	80歳以上		20.0	0.0	20.0	0.0	10.0	0.0	0.0	10.0	0.0	10.0	70.0
全体			15.3	9.5	14.2	6.7	6.3	5.2	2.5	3.8	0.5	2.0	66.1

※合計値が100を超えるのは複数回答のため

２－２　外国人観光客の現状

（１）調査の概要

①　調査の目的

市内主要観光地点における観光客の入込・遊覧状況等を把握するため、外国人にアンケート調査を実施した。

②　調査日等

●調査エリア

名古屋駅、名古屋城（金シャチ横丁含む）

●実施日

令和元年　10 月 20 日（日）、 10 月 26 日（土）

③　調査方法

それぞれの調査エリアを訪れた観光入込客のうち、10 歳以上と思われる観光入込客に対して、等間隔無作為抽出法により調査対象を抽出し、対面聞き取りにより年齢を確認した上で調査を行った。

④　調査場所及びサンプル数

外国人アンケート調査　（単位：人）

観光地点	10月 休日	合計
名古屋駅	50	50
名古屋城（金シャチ横丁含む）	54	54
合　　計	104	104

（２）調査結果

①　居住地構成、性別・年齢構成

a.　居住地構成

海外入込客の居住地域構成は、「アジア」の割合が 44.2%と最も高く、次いで、「ヨーロッパ」（22.1%）だった。

入込客の居住国別にみると、「中国」が 17.3%と最も高く、次いで、「イギリス」(9.6%)となっている。

表 2-2-1　海外入込客の居住地域構成

（単位：%）

観光地点＼地域		アジア	ヨーロッパ	北アメリカ	オセアニア	南アメリカ	アフリカ	未回答
観光地点	名古屋駅	40.0	24.0	20.0	10.0	2.0	2.0	2.0
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	48.1	20.4	22.2	5.6	1.9	0.0	1.9
	全体	44.2	22.1	21.2	7.7	1.9	1.0	1.9

表 2-2-2　海外入込客の居住国構成

（単位：%）

観光地点＼地域		中国	イギリス	アメリカ	カナダ	台湾	フランス	オーストラリア	インドネシア	その他
観光地点	名古屋駅	6.0	6.0	10.0	6.0	8.0	12.0	10.0	4.0	38.0
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	27.8	13.0	7.4	11.1	7.4	1.9	3.7	3.7	24.1
	全体	17.3	9.6	8.7	8.7	7.7	6.7	6.7	3.8	30.8

b. 性別・エリア別

海外入込客の性別は、男性が 51.9%、女性が 48.1%となっている。男性は、「20～29 歳」と「30～39 歳」がの割合が 25.9%と最も高く、次いで、「40～49 歳」と「50～59 歳」（16.7%）となっている。女性は、「20～29 歳」が 34.0%と最も高く、次いで、「30～39 歳」（28.0%）、「40～49 歳」（18.0%）とつづく。

表 2-2-3　海外入込客の年齢構成

（単位：%）

観光地点・性別 ＼ 年齢		10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	男女比
観光地点	名古屋駅	0.0	24.0	24.0	22.0	12.0	14.0	4.0	0.0	－
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	1.9	35.2	29.6	13.0	14.8	5.6	0.0	0.0	－
	全体	1.0	29.8	26.9	17.3	13.5	9.6	1.9	0.0	－
男性	名古屋駅	0.0	18.5	25.9	22.2	14.8	14.8	3.7	0.0	54.0
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	3.7	33.3	25.9	11.1	18.5	7.4	0.0	0.0	50.0
	全体	1.9	25.9	25.9	16.7	16.7	11.1	1.9	0.0	51.9
女性	名古屋駅	0.0	30.4	21.7	21.7	8.7	13.0	4.3	0.0	46.0
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	0.0	37.0	33.3	14.8	11.1	3.7	0.0	0.0	50.0
	全体	0.0	34.0	28.0	18.0	10.0	8.0	2.0	0.0	48.1

② 旅行の内容

海外入込客の主な旅行の目的は、「観光施設の見学」が 74.0%が高くなっている。次いで、「ビジネス」と「その他」（8.7%）、「飲食」（2.9%）となっている。

表 2-2-4　海外入込客の主な旅行目的

（単位：%）

観光地点＼目的		観光施設の見学	ビジネス	飲食	ショッピング	イベント	観劇・コンサート	冠婚葬祭	学会	その他	未回答
観光地点	名古屋駅	78.0	8.0	4.0	0.0	2.0	2.0	0.0	0.0	6.0	0.0
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	70.4	9.3	1.9	3.7	1.9	0.0	0.0	0.0	11.1	1.9
	全体	74.0	8.7	2.9	1.9	1.9	1.0	0.0	0.0	8.7	1.0

海外入込客の名古屋を選んだきっかけは、「インターネットホームページの情報から」が 50.0%と最も割合が高い。次いで、「友人・知人に勧められたから」（28.6%）と回答した人が多い。

表 2-2-5　海外入込客が名古屋を選んだきっかけ

（単位：%）

観光地点＼きっかけ		インターネットホームページの情報から	友人・知人に薦められたから	前に来たことがあり良かったから	旅行代理店の紹介や店頭チラシをみて	テレビやラジオ番組の情報から	SNSの情報から	その他
観光地点	名古屋駅	44.2	23.3	18.6	11.6	2.3	4.7	4.7
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	56.1	34.1	4.9	4.9	2.4	0.0	17.1
	全体	50.0	28.6	11.9	8.3	2.4	2.4	10.7

※合計値が100を超えるのは複数回答のため

c. 他の観光施設への遊覧状況

海外入込客の他の観光施設の遊覧状況を観光地点相互でみると、「名古屋駅」での調査では、「名古屋城」が 80.0%と最も高くなっており、次いで、「レゴランド」(26.0%)、「熱田神宮」（24.0%）に訪れている割合が高い。「名古屋城（金シャチ横丁含む）」では、「名古屋テレビ塔」(24.1%)、「熱田神宮」と「トヨタ産業技術記念館」(18.5%)に訪れている割合が高くなっている。

表 2-2-6　海外入込客の他の施設への遊覧状況

（単位：%）

観光地点＼地域		名古屋城	熱田神宮	名古屋テレビ塔	トヨタ産業技術記念館	レゴランド®・ジャパン	東山スカイタワー	名古屋市美術館	名古屋市科学館	徳川園	白鳥庭園	ノリタケの森	徳川美術館
観光地点	名古屋駅	80.0	24.0	12.0	16.0	26.0	10.0	22.0	16.0	8.0	18.0	12.0	12.0
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	100.0	18.5	24.1	18.5	9.3	14.8	3.7	9.3	14.8	5.6	7.4	7.4
	全体	90.4	21.2	18.3	17.3	17.3	12.5	12.5	12.5	11.5	11.5	9.6	9.6

観光地点＼地域		東山動植物園	名古屋市博物館	名古屋駅などの高層建築物	名古屋港水族館	名古屋港	リニア・鉄道館	久屋大通庭園フラリエ	愛知県美術館	有松の町並み	でんきの科学館	その他
観光地点	名古屋駅	8.0	6.0	4.0	6.0	4.0	6.0	2.0	8.0	2.0	6.0	2.0
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	9.3	11.1	11.1	3.7	5.6	3.7	5.6	0.0	0.0	0.0	9.3
	全体	8.7	8.7	7.7	4.8	4.8	4.8	3.8	3.8	1.0	0.0	5.8

※合計値が100を超えるのは複数回答のため

d. 旅行形態

海外入込客の旅行業態は、全体で「家族連れ」観光客が合計で38.5%と最も高くなっており、次いで、「友人・知人」（31.7%）、「ひとり」（23.1%）となっている。

表 2-2-7　海外入込客の旅行形態

（単位：%）

観光地点＼地域		家族連れ 計	幼児・小学生連れ	夫婦	その他	友人・知人	ひとり	団体旅行	修学旅行	その他	未回答
観光地点	名古屋駅	44.0	10.0	14.0	20.0	28.0	22.0	4.0	0.0	2.0	0.0
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	33.3	1.9	22.2	9.3	35.2	24.1	1.9	0.0	3.7	1.9
	全体	38.5	5.8	18.3	14.4	31.7	23.1	2.9	0.0	2.9	1.0

e. 旅行形態

海外入込客の旅行形態は「パッケージ旅行」の割合が、全体でみると 2.9%であり、パッケージ旅行でない割合が 9 割以上を占める。

国籍別でみると、「カナダ」（11.1%）、「イギリス」（10.0%）、「その他」（3.3%）の順に高くなっている。

表 2-2-8　海外入込客のパッケージ旅行の利用有無

（単位：%）

観光地点・地域・宿泊 ＼ 旅行形態		パッケージ旅行	パッケージ旅行ではない	未回答
観光地点	名古屋駅	－	92.0	8.0
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	5.6	92.6	1.9
地域別	アジア	－	97.8	2.2
	ヨーロッパ	8.7	87.0	4.3
	北アメリカ	4.5	81.8	13.6
	オセアニア	－	100.0	－
	南アメリカ	－	100.0	－
	アフリカ	－	100.0	－
	未回答	－	100.0	－
国籍別	中国	－	100.0	－
	イギリス	10.0	90.0	－
	カナダ	11.1	66.7	22.2
	台湾	－	100.0	－
	アメリカ	－	88.9	11.1
	フランス	－	85.7	14.3
	オーストラリア	－	100.0	－
	インドネシア	－	100.0	－
	その他	3.3	96.7	－
	未回答	－	100.0	－
全体		2.9	92.3	4.8

③ 旅行費用

a. 市内交通費

海外入込客の名古屋市内の移動などで支出する交通費は、全体では、「1,000 円～3,000 円未満」（26.9%）が最も高く、次いで、「5,000 円以上」（23.1%）、「3,000 円～5,000 円未満」（12.5%）とつづく。市内交通費の平均額は 5,358 円である。

観光地点別にみると、「名古屋駅」では、「1,000 円～3,000 円未満」が 42.0%と最も高くなっており、平均金額が 4,470 円である。「名古屋城（金シャチ横丁含む）」では、「5,000 円以上」が 27.8%と最も高くなっており、平均金額は 6,468 円である。

表 2-2-9　海外入込客の市内交通費

（単位：%）

観光地点・地域・宿泊 ＼ 市内交通費		交通費はかからない	1,000円未満	1,000～3,000円未満	3,000～5,000円未満	5,000円以上	不明	平均額（円）
観光地点	名古屋駅	0.0	10.0	42.0	10.0	18.0	20.0	4,470
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	1.9	1.9	13.0	14.8	27.8	40.7	6,468
地域別	アジア	0.0	2.1	25.5	21.3	19.1	31.9	3,987
	ヨーロッパ	0.0	8.7	30.4	8.7	21.7	30.4	5,788
	北アメリカ	0.0	9.1	18.2	0.0	31.8	40.9	7,731
	オセアニア	12.5	12.5	37.5	12.5	12.5	12.5	2,871
	南アメリカ	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	1,500
	アフリカ	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	2,000
	未回答	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	20,000
国籍別	中国	0.0	5.6	16.7	16.7	27.8	33.3	5,732
	イギリス	0.0	10.0	40.0	0.0	30.0	20.0	8,125
	カナダ	0.0	22.2	11.1	0.0	44.4	22.2	900
	台湾	0.0	0.0	12.5	25.0	37.5	25.0	2,333
	アメリカ	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3	9,083
	フランス	0.0	14.3	14.3	14.3	14.3	42.9	2,650
	オーストラリア	0.0	14.3	42.9	14.3	14.3	14.3	1,350
	インドネシア	0.0	0.0	25.0	50.0	0.0	25.0	1,667
	その他	3.3	0.0	36.7	13.3	6.7	40.0	2,100
	未回答	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	15,000
全体		1.0	5.8	26.9	12.5	23.1	30.8	5,358

b. 市内での買い物代

海外入込客の「名古屋市内で買い物をする」という回答は全体で 76.9%を占め、「5,000 円～10,000 円未満」が 42.3%と最も高く、次いで、「10,000 円以上」（20.2%）、「2,000 円～5,000 円未満」（11.5%）とつづく。買い物代の平均金額は 23,043 円である。

観光地点別にみると、「名古屋駅」では、「5,000 円～10,000 円未満」が 76.0%と高くなっており、平均金額は 21,140 円である。「名古屋城（金シャチ横丁含む）」では、「10,000 円以上」が 20.4%と高くなっており、平均金額は 26,016 円である。

表 2-2-10　海外入込客の市内での買い物代

（単位：%）

観光地点・地域・宿泊 ＼ 市内土産代		購入予定なし	2,000円未満	2,000～5,000円未満	5,000～10,000円未満	10,000円以上	不明	平均額（円）
観光地点	名古屋駅	0.0	0.0	4.0	76.0	20.0	0.0	21,140
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	3.7	5.6	18.5	11.1	20.4	40.7	26,016
地域別	アジア	4.3	0.0	8.7	43.5	26.1	17.4	27,079
	ヨーロッパ	0.0	13.0	8.7	47.8	4.3	26.1	26,265
	北アメリカ	0.0	0.0	18.2	31.8	22.7	27.3	11,219
	オセアニア	0.0	0.0	12.5	50.0	12.5	25.0	25,333
	南アメリカ	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	3,750
	アフリカ	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	70,000
	未回答	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	2,500
国籍別	中国	11.1	0.0	11.1	33.3	27.8	16.7	47,933
	イギリス	0.0	30.0	10.0	40.0	0.0	20.0	13,313
	カナダ	0.0	0.0	11.1	33.3	11.1	44.4	14,000
	台湾	0.0	0.0	0.0	37.5	37.5	25.0	6,667
	アメリカ	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	6,111
	フランス	0.0	0.0	0.0	71.4	14.3	14.3	42,500
	オーストラリア	0.0	0.0	14.3	57.1	14.3	14.3	25,000
	インドネシア	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	10,000
	その他	0.0	0.0	13.3	43.3	20.0	23.3	13,348
	未回答	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0
全体		1.9	2.9	11.5	42.3	20.2	21.2	23,043

c. 市内での食事代

海外入込客の市内での食事代をみると、全体では、「10,000 円以上」が 39.4%と最も高く、次いで、「2,000 円～5,000 円未満」（18.3%）、「2,000 円未満」（9.6%）となっている。食事代の平均金額は 23,619 円である。

観光地点別にみると、「名古屋駅」、「名古屋城（金シャチ横丁含む）」ともに、「10,000 円以上」が最も高くなっている。

表 2-2-11　海外入込客の市内での食事代

（単位：%）

観光地点・地域・宿泊 ＼ 市内食事代		食事代はかからない	2,000円未満	2,000～5,000円未満	5,000～10,000円未満	10,000円以上	不明	平均額（円）
観光地点	名古屋駅	2.0	12.0	24.0	0.0	46.0	16.0	12,017
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	0.0	7.4	13.0	16.7	33.3	29.6	13,053
地域別	アジア	2.2	13.0	17.4	8.7	39.1	19.6	13,041
	ヨーロッパ	0.0	8.7	21.7	8.7	43.5	17.4	14,263
	北アメリカ	0.0	4.5	18.2	9.1	31.8	36.4	9,143
	オセアニア	0.0	0.0	12.5	0.0	50.0	37.5	15,640
	南アメリカ	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	3,000
	アフリカ	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	20,000
	未回答	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	7,500
国籍別	中国	0.0	11.1	11.1	16.7	50.0	11.1	17,406
	イギリス	0.0	0.0	20.0	10.0	50.0	20.0	10,125
	カナダ	0.0	11.1	11.1	11.1	33.3	33.3	4,167
	台湾	0.0	12.5	0.0	0.0	50.0	37.5	8,600
	アメリカ	0.0	0.0	33.3	11.1	44.4	11.1	5,375
	フランス	0.0	28.6	14.3	0.0	42.9	14.3	20,500
	オーストラリア	0.0	0.0	14.3	0.0	57.1	28.6	13,640
	インドネシア	0.0	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	3,000
	その他	3.3	6.7	26.7	6.7	26.7	30.0	5,643
	未回答	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	10,000
全体		1.0	9.6	18.3	8.7	39.4	23.1	23,619

d. 市内での宿泊代

海外入込客の宿泊については、「名古屋市内の宿泊施設に宿泊する」と回答した割合は、49.0%であり、1 泊あたりの宿泊代は、「15,000 円～30,000 円未満」が 19.2%と最も高くなっている。1 泊あたりの宿泊代の平均金額は 22,843 円である。

表 2-2-12　海外入込客の市内での宿泊代

（単位：%）

観光地点・地域・国籍 ＼ 宿泊代		市内宿泊代				その他				平均額（円）
		5,000円未満	5,000～15,000円未満	15,000～30,000円未満	30,000円以上	宿泊しない（日帰り）	友人、知人の家に宿泊	名古屋市外に宿泊	不明	
観光地点	名古屋駅	2.0	12.0	32.0	12.0	14.0	10.0	8.0	10.0	18,172
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	5.6	13.0	7.4	14.8	20.4	7.4	11.1	20.4	29,000
地域別	アジア	6.5	17.4	15.2	13.0	15.2	8.7	10.9	13.0	21,458
	ヨーロッパ	4.3	21.7	21.7	8.7	21.7	4.3	4.3	13.0	15,077
	北アメリカ	0.0	0.0	18.2	18.2	22.7	13.6	9.1	18.2	40,000
	オセアニア	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	12.5	0.0	37.5	18,500
	南アメリカ	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	－
	アフリカ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	－
	未回答	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30,000
国籍別	中国	11.1	22.2	11.1	11.1	11.1	5.6	16.7	11.1	22,900
	イギリス	10.0	20.0	30.0	10.0	10.0	0.0	0.0	20.0	16,571
	カナダ	0.0	0.0	11.1	11.1	11.1	22.2	22.2	22.2	40,000
	台湾	12.5	0.0	0.0	37.5	12.5	12.5	12.5	12.5	10,000
	アメリカ	0.0	0.0	33.3	33.3	22.2	0.0	0.0	11.1	13,333
	フランス	0.0	28.6	0.0	14.3	28.6	0.0	14.3	14.3	10,000
	オーストラリア	0.0	0.0	57.1	0.0	0.0	14.3	0.0	28.6	12,500
	インドネシア	0.0	25.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	25.0	10,000
	その他	0.0	13.3	23.3	3.3	23.3	13.3	10.0	13.3	9,250
	未回答	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30,000
全体		3.8	12.5	19.2	13.5	17.3	8.7	9.6	15.4	22,843

e. 市内での娯楽・サービス費

海外入込客の名古屋市内で観光施設等の入場料を支払っている人は、全体で 68.3%であり、その金額としては、「5,000 円以上」が 36.5%と最も高くなっている。次いで、「1,000 円～3,000 円未満」（18.3%）、「3,000 円～5,000 円未満」（8.7%）となっている。

表 2-2-13　海外入込客の市内での娯楽・サービス費

（単位：%）

観光地点・地域・国籍 ＼ 市内入場料		入場料はかからない	1,000円未満	1,000～3,000円未満	3,000～5,000円未満	5,000円以上	不明	平均額（円）
観光地点	名古屋駅	4.0	0.0	16.0	8.0	52.0	20.0	8,983
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	1.9	9.3	20.4	9.3	22.2	37.0	3,721
地域別	アジア	2.1	6.4	19.1	10.6	38.3	23.4	5,618
	ヨーロッパ	0.0	4.3	8.7	4.3	52.2	30.4	10,906
	北アメリカ	4.5	4.5	22.7	4.5	27.3	36.4	4,500
	オセアニア	0.0	0.0	12.5	25.0	25.0	37.5	6,860
	南アメリカ	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	500
	アフリカ	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	20,000
	未回答	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	2,000
国籍別	中国	5.6	11.1	11.1	11.1	33.3	27.8	4,692
	イギリス	0.0	0.0	10.0	0.0	60.0	30.0	9,286
	カナダ	11.1	11.1	22.2	0.0	22.2	33.3	2,000
	台湾	0.0	0.0	37.5	0.0	37.5	25.0	2,333
	アメリカ	0.0	0.0	33.3	11.1	44.4	11.1	3,313
	フランス	0.0	0.0	14.3	0.0	57.1	28.6	16,400
	オーストラリア	0.0	0.0	14.3	28.6	28.6	28.6	6,060
	インドネシア	0.0	25.0	0.0	25.0	25.0	25.0	4,333
	その他	3.3	3.3	16.7	10.0	33.3	33.3	5,575
	未回答	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	2,000
全体		2.9	4.8	18.3	8.7	36.5	28.8	25,534

④ 来日回数

海外入込客が名古屋を訪れた回数は、「はじめて」が 76.9%と最も高く、「10 回目以上」の割合は 3.8%である。

表 2-2-14　海外入込客の来日回数

（単位：%）

観光地点・地域・国籍 ＼ 回数		はじめて	2回目	3回目	4～9回目	10回目以上	未回答
観光地点	名古屋駅	72.0	14.0	2.0	4.0	8.0	0.0
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	81.5	7.4	5.6	3.7	0.0	1.9
地域別	アジア	69.6	17.4	4.3	4.3	2.2	2.2
	ヨーロッパ	87.0	8.7	0.0	0.0	4.3	0.0
	北アメリカ	77.3	4.5	4.5	9.1	4.5	0.0
	オセアニア	87.5	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0
	南アメリカ	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	アフリカ	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	未回答	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
国籍別	中国	66.7	16.7	11.1	0.0	0.0	5.6
	イギリス	90.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	カナダ	66.7	11.1	11.1	11.1	0.0	0.0
	台湾	62.5	25.0	0.0	12.5	0.0	0.0
	アメリカ	77.8	0.0	0.0	11.1	11.1	0.0
	フランス	71.4	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0
	オーストラリア	85.7	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0
	インドネシア	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	83.3	10.0	0.0	3.3	3.3	0.0
	未回答	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
全体		76.9	10.6	3.8	3.8	3.8	1.0

⑤ 交通機関

海外入込客の名古屋市内への交通手段は、全体では「JR」の割合が 82.7%で最も高く、次いで、「市バス」（5.8%）、「車」（4.8%）、となっている。

表 2-2-15　海外入込客の交通機関

（単位：%）

観光地点・地域・国籍・旅行形態 ＼ 交通機関			JR	市バス	観光バス	車	その他	未回答
観光地点	名古屋駅		82.0	8.0	2.0	2.0	2.0	4.0
	名古屋城（金シャチ横丁含む）		83.3	3.7	1.9	7.4	1.9	1.9
地域別	アジア		73.9	10.9	0.0	8.7	2.2	4.3
	ヨーロッパ		95.7	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0
	北アメリカ		86.4	4.5	4.5	0.0	0.0	4.5
	オセアニア		87.5	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0
	南アメリカ		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	アフリカ		0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	未回答		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
国籍別	中国		61.1	5.6	0.0	22.2	5.6	5.6
	イギリス		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	カナダ		88.9	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0
	台湾		75.0	12.5	0.0	0.0	0.0	12.5
	アメリカ		77.8	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1
	フランス		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	オーストラリア		85.7	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0
	インドネシア		75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他		86.7	6.7	3.3	0.0	3.3	0.0
	未回答		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
旅行形態	ひとり（同行者なし）		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	友人・知人		69.7	9.1	0.0	15.2	3.0	3.0
	家族	幼児や小学生連れの家族	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		夫婦	94.7	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3
		家族（3,4以外）	73.3	20.0	0.0	0.0	6.7	0.0
	団体旅行		33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0
	修学旅行		－	－	－	－	－	－
	その他		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	未回答		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
全体			82.7	5.8	1.9	4.8	1.9	2.9

⑥ 旅行日程

海外入込客の旅行日程は、「日帰り」が 32.7%と最も高く、次いで、「2 日間」(28.8%)、「5 日以上」 (19.2%) とつづく。

表 2-2-16　海外入込客の旅行日程

（単位：%）

観光地点・地域・国籍 ＼ 日程		日帰り	2日間	3日間	4日間	5日以上	未回答
観光地点	名古屋駅	28.0	34.0	12.0	12.0	12.0	2.0
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	37.0	24.1	5.6	7.4	25.9	0.0
地域別	アジア	28.3	30.4	8.7	13.0	19.6	0.0
	ヨーロッパ	34.8	43.5	4.3	0.0	17.4	0.0
	北アメリカ	40.9	13.6	9.1	13.6	18.2	4.5
	オセアニア	12.5	25.0	25.0	0.0	37.5	0.0
	南アメリカ	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	アフリカ	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	未回答	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
国籍別	中国	27.8	22.2	16.7	16.7	16.7	0.0
	イギリス	20.0	60.0	0.0	0.0	20.0	0.0
	カナダ	44.4	11.1	11.1	11.1	22.2	0.0
	台湾	12.5	37.5	12.5	0.0	37.5	0.0
	アメリカ	22.2	22.2	11.1	22.2	11.1	11.1
	フランス	42.9	14.3	14.3	0.0	28.6	0.0
	オーストラリア	14.3	28.6	28.6	0.0	28.6	0.0
	インドネシア	50.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0
	その他	46.7	33.3	0.0	6.7	13.3	0.0
	未回答	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
全体		32.7	28.8	8.7	9.6	19.2	1.0

⑦ 観光評価

海外入込客の名古屋の印象・旅行の満足度は、全体で「大変満足」（52.9%）と「ほぼ満足」（39.4%）を合わせた 92.3%が満足と評価している。

表 2-2-17　海外入込客の名古屋の印象・旅行満足度

（単位：%）

観光地点・地域・性別・年齢 ＼ 印象・満足度		大変満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満	未回答
観光地点	名古屋駅	32.0	54.0	12.0	0.0	0.0	2.0
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	72.2	25.9	1.9	0.0	0.0	0.0
地域別	アジア	52.2	43.5	4.3	0.0	0.0	0.0
	ヨーロッパ	39.1	47.8	8.7	0.0	0.0	4.3
	北アメリカ	68.2	27.3	4.5	0.0	0.0	0.0
	オセアニア	75.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0
	南アメリカ	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	アフリカ	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	未回答	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
性別	男性	53.7	38.9	7.4	0.0	0.0	0.0
	女性	62.0	32.0	4.0	0.0	0.0	2.0
年齢別	10～19歳	28.6	57.1	14.3	0.0	0.0	0.0
	20～29歳	58.5	36.6	4.9	0.0	0.0	0.0
	30～39歳	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	40～49歳	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	50～59歳	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0
	60～69歳	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	70～79歳	－	－	－	－	－	－
	80歳以上	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体		52.9	39.4	6.7	0.0	0.0	1.0

⑧ 名古屋の夜の観光（ナイトライフ）

a. 印象・満足度

海外入込客の名古屋のナイトライフの印象・満足度は、全体で「大変満足」（24.0%）と「ほぼ満足」（38.5%）を合わせた62.5%が満足と評価している。

表 2-2-18　海外入込客の名古屋の夜の印象・旅行満足度

（単位：%）

観光地点・地域・国籍・性別・年齢 ＼ 印象・満足度		大変満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満	未回答
観光地点	名古屋駅	12.0	40.0	32.0	0.0	0.0	16.0
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	35.2	37.0	1.9	0.0	0.0	25.9
地域別	アジア	32.6	37.0	15.2	0.0	0.0	15.2
	ヨーロッパ	13.0	47.8	21.7	0.0	0.0	17.4
	北アメリカ	22.7	31.8	13.6	0.0	0.0	31.8
	オセアニア	25.0	12.5	25.0	0.0	0.0	37.5
	南アメリカ	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	アフリカ	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	未回答	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
国籍別	中国	55.6	27.8	5.6	0.0	0.0	11.1
	イギリス	10.0	60.0	20.0	0.0	0.0	10.0
	カナダ	44.4	0.0	22.2	0.0	0.0	33.3
	台湾	25.0	37.5	0.0	0.0	0.0	37.5
	アメリカ	0.0	77.8	11.1	0.0	0.0	11.1
	フランス	28.6	28.6	14.3	0.0	0.0	28.6
	オーストラリア	28.6	14.3	28.6	0.0	0.0	28.6
	インドネシア	0.0	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0
	その他	13.3	43.3	23.3	0.0	0.0	20.0
	未回答	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
性別	男性	25.9	38.9	18.5	0.0	0.0	16.7
	女性	22.0	38.0	14.0	0.0	0.0	26.0
年齢	10～19歳	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～29歳	25.8	38.7	9.7	0.0	0.0	25.8
	30～39歳	25.0	39.3	28.6	0.0	0.0	7.1
	40～49歳	22.2	44.4	22.2	0.0	0.0	11.1
	50～59歳	21.4	28.6	14.3	0.0	0.0	35.7
	60～69歳	30.0	40.0	0.0	0.0	0.0	30.0
	70～79歳	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	80歳以上	－	－	－	－	－	－
全体		24.0	38.5	16.3	0.0	0.0	21.2

b. 時間帯

海外入込客の名古屋のナイトライフを楽しむ時間帯は、「18 時～21 時」が 38.0%と最も高くなっている。次いで、「20 時～22 時」（34.0%）、「22 時～24 時」（6.0%）とつづく。

表 2-2-19　海外入込客の名古屋の夜を楽しむ時間帯

（単位：%）

観光地点・地域・国籍・性別・年齢 ＼ 夜の観光時間		18時～21時	20時～22時	22時～24時	24時～25時	25時～	未回答
観光地点	名古屋駅	38.0	34.0	6.0	2.0	0.0	20.0
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	35.2	24.1	7.4	5.6	3.7	24.1
地域別	アジア	42.6	29.8	4.3	6.4	0.0	17.0
	ヨーロッパ	30.4	34.8	8.7	0.0	8.7	17.4
	北アメリカ	40.9	13.6	13.6	4.5	0.0	27.3
	オセアニア	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	南アメリカ	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	アフリカ	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	未回答	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
国籍別	中国	38.9	38.9	5.6	11.1	0.0	5.6
	イギリス	50.0	30.0	0.0	0.0	10.0	10.0
	カナダ	44.4	11.1	22.2	11.1	0.0	11.1
	台湾	37.5	25.0	0.0	0.0	0.0	37.5
	アメリカ	55.6	22.2	0.0	0.0	0.0	22.2
	フランス	14.3	28.6	28.6	0.0	0.0	28.6
	オーストラリア	0.0	57.1	0.0	0.0	0.0	42.9
	インドネシア	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0
	その他	36.7	30.0	3.3	0.0	3.3	26.7
	未回答	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
性別	男性	29.6	31.5	11.1	5.6	1.9	20.4
	女性	44.0	26.0	2.0	2.0	2.0	24.0
年齢	10～19歳	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～29歳	35.5	22.6	6.5	6.5	6.5	22.6
	30～39歳	32.1	46.4	0.0	7.1	0.0	14.3
	40～49歳	50.0	33.3	11.1	0.0	0.0	5.6
	50～59歳	42.9	0.0	21.4	0.0	0.0	35.7
	60～69歳	30.0	30.0	0.0	0.0	0.0	40.0
	70～79歳	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	80歳以上	－	－	－	－	－	－
全体		38.0	34.0	6.0	2.0	0.0	20.0

c. 予算

海外入込客の名古屋でのナイトライフの予算については、「2,000 円～4,000 円未満」が 27.9%となっており、次いで、「4,000 円～6,000 円未満」が 24.0%となっている。

表 2-2-20　海外入込客の名古屋での夜の予算

（単位：%）

観光地点・地域・国籍 ＼ 夜の観光予算		0～2,000円未満	2,000～4,000円未満	4,000～6,000円未満	6,000～8,000円未満	8,000～10,000円未満	10,000～15,000円未満	15,000～20,000円未満	20,000～25,000円未満	25,000～30,000円未満	30,000円以上	未回答
観光地点	名古屋駅	8.0	28.0	28.0	4.0	2.0	2.0	2.0	2.0	0.0	2.0	22.0
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	13.0	27.8	20.4	0.0	3.7	3.7	0.0	0.0	1.9	0.0	29.6
地域別	アジア	10.9	28.3	23.9	4.3	4.3	2.2	0.0	0.0	0.0	2.2	23.9
	ヨーロッパ	8.7	39.1	26.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0	21.7
	北アメリカ	13.6	22.7	22.7	0.0	0.0	9.1	0.0	4.5	0.0	0.0	27.3
	オセアニア	0.0	12.5	25.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	南アメリカ	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	アフリカ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	未回答	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
国籍別	中国	16.7	22.2	27.8	5.6	5.6	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7
	イギリス	0.0	50.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0
	カナダ	33.3	11.1	33.3	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1
	台湾	12.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	37.5
	アメリカ	0.0	44.4	22.2	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2
	フランス	14.3	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	28.6
	オーストラリア	0.0	14.3	28.6	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	42.9
	インドネシア	0.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	その他	10.0	26.7	16.7	3.3	3.3	0.0	3.3	3.3	0.0	0.0	33.3
	未回答	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
全体		10.6	27.9	24.0	1.9	2.9	2.9	1.0	1.0	1.0	1.0	26.0

d. よかったもの

海外入込客の名古屋のナイトライフでよかったものは、全体で「飲食」が 53.8%と最も高くなっている。次いで、「買い物」（31.7%）、「夜景・ラトアップ」（30.8%）とつづく。

表 2-2-21　海外入込客の名古屋の夜でよかったもの

（単位：%）

観光地点・地域・宿泊 ＼ 夜の満足した観光資源		夜景・ライトアップ	劇場・ホール	美術館・博物館	テーマパーク	神社仏閣	まち歩き	飲食	買い物	夜市	その他	未回答
観光地点	名古屋駅	14.0	0.0	2.0	6.0	10.0	14.0	70.0	46.0	6.0	2.0	22.0
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	46.3	1.9	1.9	3.7	13.0	38.9	38.9	18.5	13.0	3.7	27.8
地域別	アジア	32.6	2.2	2.2	6.5	10.9	32.6	56.5	37.0	10.9	4.3	19.6
	ヨーロッパ	30.4	0.0	0.0	0.0	17.4	26.1	56.5	30.4	8.7	4.3	21.7
	北アメリカ	36.4	0.0	4.5	9.1	13.6	22.7	54.5	27.3	13.6	0.0	27.3
	オセアニア	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5	25.0	0.0	0.0	50.0
	南アメリカ	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	アフリカ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	未回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
国籍別	中国	44.4	5.6	5.6	5.6	5.6	38.9	55.6	38.9	16.7	0.0	11.1
	イギリス	50.0	0.0	0.0	0.0	30.0	50.0	40.0	30.0	0.0	10.0	20.0
	カナダ	22.2	0.0	0.0	0.0	22.2	11.1	44.4	22.2	33.3	0.0	22.2
	台湾	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	37.5	37.5	0.0	0.0	50.0
	アメリカ	55.6	0.0	11.1	11.1	11.1	33.3	77.8	33.3	0.0	0.0	11.1
	フランス	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	71.4	14.3	14.3	0.0	28.6
	オーストラリア	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	42.9	28.6	0.0	0.0	42.9
	インドネシア	25.0	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	その他	26.7	0.0	0.0	6.7	13.3	26.7	56.7	40.0	10.0	6.7	26.7
	未回答	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
全体		30.8	1.0	1.9	4.8	11.5	26.9	53.8	31.7	9.6	2.9	25.0

e. 楽しみたいもの

海外入込客の名古屋のナイトライフで楽しみたいものは、全体でみると「飲食」が51.9%と最も高くなっている。次いで、「夜景・ライトアップ」（38.5%）、「買い物」（33.7%）とつづく。

表 2-2-22　海外入込客の名古屋の夜で楽しみたいもの

（単位：%）

観光地点・地域・国籍 ＼ 夜の観光資源		夜景・ライトアップ	劇場・ホール	美術館・博物館	テーマパーク	神社仏閣	まち歩き	飲食	買い物	夜市	その他	未回答
観光地点	名古屋駅	28.0	4.0	10.0	6.0	10.0	18.0	64.0	48.0	20.0	2.0	20.0
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	48.1	3.7	7.4	7.4	14.8	40.7	40.7	20.4	22.2	0.0	27.8
地域別	アジア	43.5	4.3	4.3	10.9	13.0	28.3	54.3	37.0	19.6	2.2	19.6
	ヨーロッパ	26.1	0.0	21.7	4.3	17.4	30.4	47.8	26.1	17.4	0.0	30.4
	北アメリカ	40.9	9.1	9.1	4.5	13.6	27.3	50.0	31.8	22.7	0.0	22.7
	オセアニア	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	37.5	37.5	12.5	0.0	50.0
	南アメリカ	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	100.0	50.0	100.0	0.0	0.0
	アフリカ	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	未回答	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
国籍別	中国	55.6	5.6	11.1	22.2	11.1	33.3	50.0	44.4	27.8	0.0	5.6
	イギリス	40.0	0.0	30.0	0.0	30.0	50.0	50.0	30.0	20.0	0.0	20.0
	カナダ	33.3	0.0	11.1	0.0	22.2	44.4	44.4	33.3	33.3	0.0	22.2
	台湾	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	37.5	25.0	0.0	0.0	50.0
	アメリカ	55.6	11.1	11.1	11.1	11.1	22.2	77.8	44.4	11.1	0.0	11.1
	フランス	14.3	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	28.6	28.6	14.3	0.0	42.9
	オーストラリア	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	42.9	42.9	14.3	0.0	42.9
	インドネシア	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	75.0	0.0	25.0	0.0	25.0
	その他	36.7	6.7	3.3	0.0	16.7	30.0	56.7	33.3	23.3	3.3	26.7
	未回答	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
全体		38.5	3.8	8.7	6.7	12.5	29.8	51.9	33.7	21.2	1.0	24.0

※合計値が100を超えるのは複数回答のため

f. 課題

海外入込客の名古屋のナイトライフの課題は、「多言語対応がされていない」が 21.2%と最も高くなっている。次いで、「情報が入手しにくい」（18.3%）、「施設の営業時間の延長」（16.3%）とつづく。

表 2-2-23　海外入込客の名古屋のナイトライフの課題

（単位：%）

観光地点・地域・国籍 ＼ 夜の観光の課題		多言語対応がされていない	情報が入手しにくい	施設の営業時間の延長	夜のエンターテイメント施設・体験の拡充	決済方法の多様化	値段が高い	夜間帯の交通手段がない	その他	未回答
観光地点	名古屋駅	34.0	26.0	16.0	14.0	4.0	4.0	2.0	6.0	28.0
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	9.3	11.1	16.7	5.6	7.4	1.9	1.9	5.6	51.9
地域別	アジア	19.6	17.4	23.9	8.7	10.9	2.2	0.0	8.7	32.6
	ヨーロッパ	13.0	21.7	4.3	13.0	0.0	8.7	0.0	4.3	52.2
	北アメリカ	27.3	18.2	13.6	4.5	4.5	0.0	4.5	4.5	45.5
	オセアニア	25.0	12.5	12.5	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0	50.0
	南アメリカ	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	アフリカ	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	未回答	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
国籍別	中国	11.1	16.7	38.9	11.1	27.8	0.0	0.0	5.6	22.2
	イギリス	10.0	40.0	10.0	10.0	0.0	20.0	0.0	0.0	30.0
	カナダ	11.1	22.2	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7
	台湾	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	50.0
	アメリカ	44.4	22.2	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1	11.1	22.2
	フランス	0.0	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	71.4
	オーストラリア	28.6	14.3	14.3	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	42.9
	インドネシア	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	その他	30.0	13.3	13.3	13.3	3.3	3.3	0.0	3.3	43.3
	未回答	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
全体		21.2	18.3	16.3	9.6	5.8	2.9	1.9	5.8	40.4

※合計値が100を超えるのは複数回答のため

２－３　宿泊施設調査

（１）調査の概要

①　調査の目的

市内宿泊施設の概要ならびに宿泊者数を把握することにより、今後の本市観光推進のための基礎資料とすることを目的に、令和元年における市内宿泊施設の現況を調査した。

②　調査対象・方法

平成 30 年調査により把握した、昨年調査対象の 183 施設のうち、調査で廃休業が判明した 4 施設を除き、新規開業等施設 17 施設を加えた 196 施設を有効回答とした。

なお、旅館業法にもとづく許可施設のうち、簡易宿所、下宿営業の施設、風俗関連営業の施設や宿泊客を受け入れていない料理旅館を除いたものを調査対象とした。

調査に当たっては、対象施設に対して調査票を郵送し、回収した上で電話による補足調査を行った。

③　調査項目（巻末調査票参照）

・施設のタイプ（ホテル、旅館、簡易宿所、下宿）
・タイプ別（和・洋室）の室数及び定員数
・令和元年の宿泊客数（実人数、延べ人数、外国人宿泊客を含む）
・国別、宿泊客数
・修学旅行団体の受入内容

④　調査時期及び回答状況

・調査時期：令和 2 年 6 月 9 日～6 月 27 日
・回答状況：調査対象　　200 施設
　　：有効回答数　　196 施設
　　（アンケート票回答 120 施設、実宿泊者数回答 69 施設、
　　延べ宿泊者数回答 96 施設、部分回答 (※3) 76 施設）
　　うち新規開業数　　17 施設
　　廃休業数　　4 施設

（※３）電話・ウェブサイト・昨年調査結果を基にした補足調査を含む

（２）宿泊施設の現状

① 回答状況及び集計方法

今回の調査対象は、昨年調査対象の 183 施設のうち、調査で廃休業が判明した 4 施設を除き、新規開業等施設 17 施設を加えた 196 施設を有効回答とした。

有効回答数のうち、アンケート票の回答が得られたのは 120 施設（対有効回答比 61.2%）、実宿泊者数の回答が得られたのは 69 施設（対有効回答比 35.2%）、延べ宿泊者数の回答が得られたのは 96 施設（対有効回答比 49.0%）、部分回答が得られたのは 76 施設（対有効回答比 38.8%）であった。

施設のタイプについては、以下の分類区分を基本とした。

- 登録ホテル：国際観光ホテル整備法に基づく登録ホテル
- ホテル　　：洋室の収容人数もしくは室数のいずれかが全体の半数以上を占める施設で、上記登録ホテルを除いた施設
- 旅館　　：和室の収容人数並びに室数が全体の過半数を占める施設

また、ホテルについて、客室数（規模）をもとに以下の区分を行った。

・ホテル：200 室以上、100 室以上 200 室未満、50 室以上 100 室未満、50 室未満

表 2-3-1　回答状況（タイプ、規模別）

（単位：施設）

施設規模 ＼ 回答状況		有効回答数	アンケート票回答	実宿泊数	延べ宿泊数	部分回答	廃休業	新規開業	調査対象数
登録ホテル		16	11	5	10	5	0	0	16
ホテル（登録ホテルを除く）	200室以上	51	41	26	34	10	0	4	51
	100室以上200室未満	56	36	20	30	20	0	6	56
	50室以上100室未満	31	15	9	9	16	1	4	32
	50室未満	17	5	3	3	12	2	3	19
計		155	97	58	76	58	3	17	158
旅館		25	12	6	10	13	1	0	26
全体		196	120	69	96	76	4	17	200
有効回答に占める割合			61.2%	35.2%	49.0%	38.8%	－	－	－

② 施設の室数及び収容人数

今回の調査結果から得られた施設分類別の宿泊施設数、室数、収容人数は下表の通りである。

施設数では、登録ホテルが 16 施設、登録ホテルを除くホテルは 155 施設、旅館は 25 施設となっている。また、室数の合計は 30,118 室、収容人数の合計は 45,646 人で、前年調査時点より部屋数では 2,312 室（8.3%）、収容人数では 3,344 人（7.9%）の増加となった。

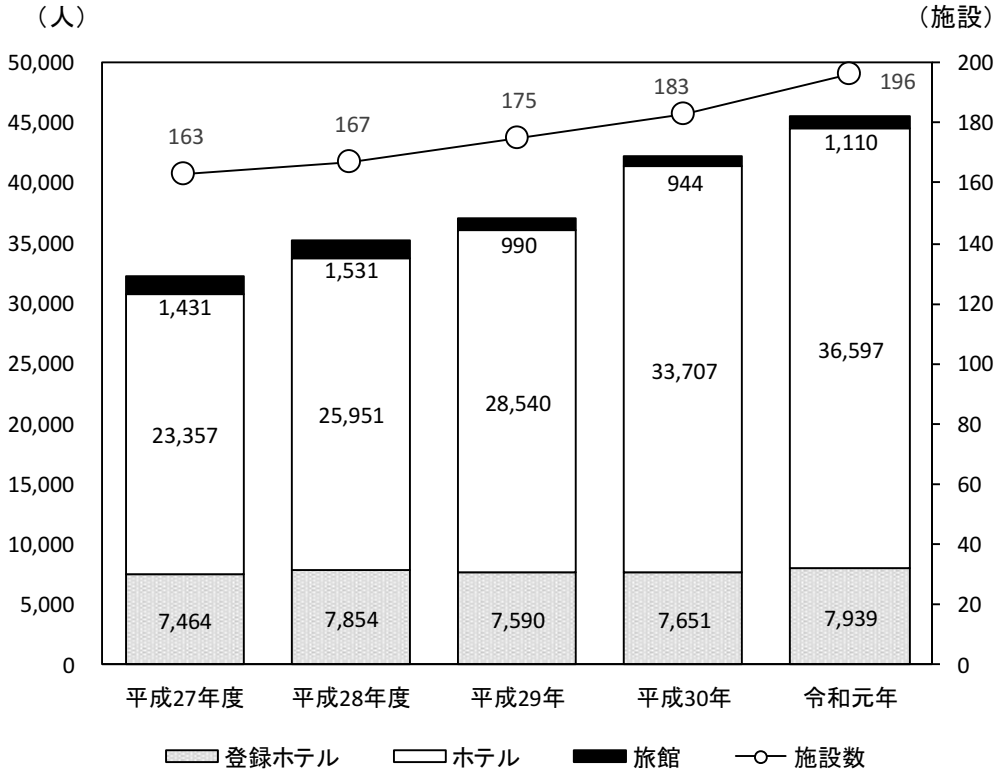
表 2-3-2　市内宿泊施設の規模別にみた室数及び収容人数（タイプ、規模別）

施設規模＼室・人員		回答数（施設）	和室		洋室		和洋室		その他		合計	
			客室（室）	収容人数（人）	客室（室）	収容人数（人）	客室（室）	収容人数（人）	客室（室）	収容人数（人）	客室（室）	収容人数（人）
登録ホテル		16	15	30	4,913	7,859	4	14	18	36	4,950	7,939
ホテル（登録ホテルを除く）	200室以上	51	11	48	13,752	20,045	2	10	1	2	13,766	20,105
	100室以上200室未満	56	185	34	7,858	11,896	18	68	1	2	8,062	12,000
	50室以上100室未満	31	37	126	2,301	3,401	5	18	0	0	2,343	3,545
	50室未満	17	32	108	530	839	0	0	0	0	562	947
	計	155	265	316	24,441	36,181	25	96	2	4	24,733	36,597
旅館		25	382	1,060	53	50	0	0	0	0	435	1,110
全体		196	662	1,406	29,407	44,090	29	110	20	40	30,118	45,646

表 2-3-3　市内宿泊施設の収容能力の推移

施設区分＼室・人員	平成27年度		平成28年度		平成29年		平成30年		令和元年	
	客室（室）	収容人数（人）	客室（室）	収容人数（人）	客室（室）	収容人数（人）	客室（室）	収容人数（人）	客室（室）	収容人数（人）
登録ホテル	4,708	7,464	4,630	7,854	4,719	7,590	4,708	7,651	4,950	7,939
ホテル	17,461	23,357	18,318	25,951	19,888	28,540	22,768	33,707	24,733	36,597
旅館	531	1,431	582	1,531	381	990	330	944	435	1,110
全体	22,700	32,252	23,530	35,336	24,988	37,120	27,806	42,302	30,118	45,646
施設数	163		167		175		183		196	

図 2-3-1　市内ホテル・旅館収容人数及び施設数推移



（３）宿泊客数

①　年間宿泊者数

a. 宿泊者数

令和元年の全施設の年間総延べ宿泊者数は約 1,016 万人泊であった。

タイプ別にみると、登録ホテルが約 187 万人泊、ホテル（登録ホテルを除く）が約 816 万人泊、旅館が約 13 万人泊である。また、全施設の年間総実人数は約 712 万人となっており、１人あたりの宿泊日数は約 1.43 日と推計される。

外国人宿泊者については、年間総延べ宿泊者数は約 225 万人泊、総実人数は約 135 万人である。実人数を参照すると宿泊者の 18.9%が外国人で構成されており、１人あたりの宿泊日数は約 1.67 日と推計される。

また、外国人宿泊者の宿泊日数を施設別にみると、宿泊者１人あたりの宿泊日数は、旅館が 2.85 日、登録ホテルが 1.68 日、ホテル（登録ホテルを除く）が 1.66 日となっている。

表 2-3-4　年間宿泊者数（推計値）

施設規模＼人員		全施設の年間総延べ宿泊者数（人泊）	うち全施設の年間外国人総延べ宿泊者数（人泊）	全施設の年間総実人数（人）	全施設の年間外国人総実人数（人）
登録ホテル		1,865,213	429,125	1,387,385	256,023
ホテル（登録ホテルを除く）	200室以上	4,949,151	1,110,605	3,334,130	652,158
	100室以上200室未満	2,550,789	586,959	1,852,647	377,637
	50室以上100室未満	545,161	107,855	373,236	55,283
	50室未満	116,489	3,543	99,294	1,673
	計	8,161,589	1,808,962	5,659,307	1,086,751
旅館		137,211	13,279	71,548	4,666
全体		10,164,013	2,251,366	7,118,240	1,347,440

b. 宿泊者数の推移

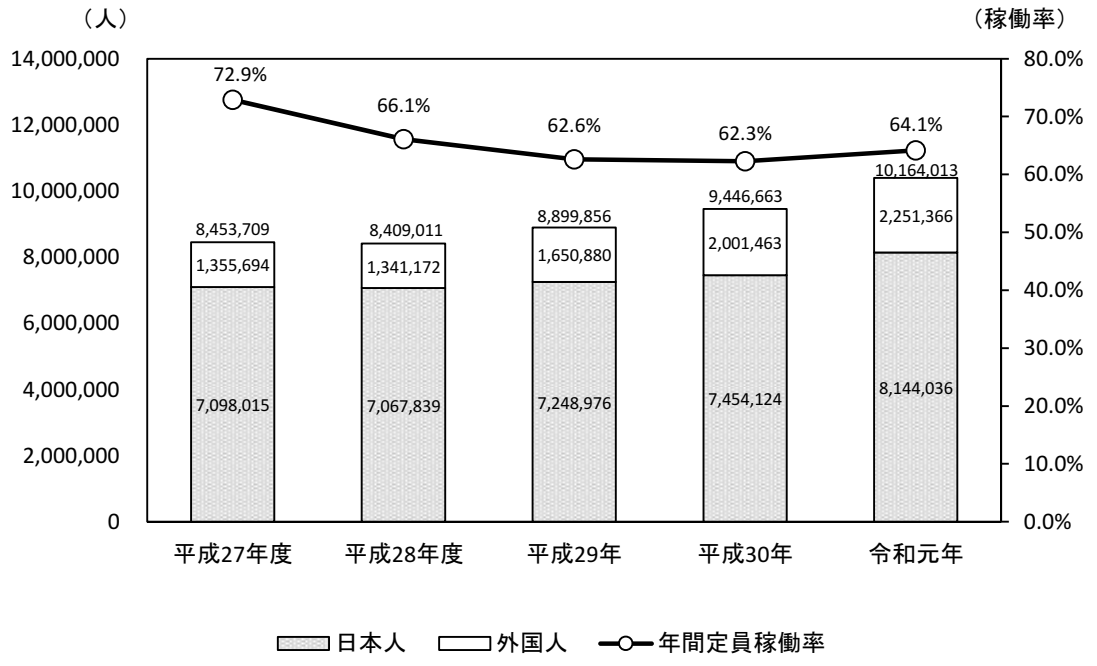
令和元年の宿泊施設の延べ宿泊者数（推計）は約 1,016 万、観光入込客実人数は約 712 万人となり過去最高となった。全国的に訪日外国人数の増加が続く中、本市の外国人宿泊客数にも同様の傾向がみられる。

外国人宿泊者数は、総実人数が前年比で約 6 万人増、総延べ宿泊数は約 25 万人増となった。

表 2-3-5　年間宿泊者数及び年間定員稼働率の推移（推計値）

		平成27年度	平成28年度	平成29年	平成30年	令和元年
年間総実人数（人）		6,529,101	6,387,048	6,247,166	6,765,087	7,118,240
	うち外国人	1,019,011	893,487	1,115,713	1,284,032	1,347,440
年間総延べ宿泊者数（人泊）		8,453,709	8,409,011	8,899,856	9,446,663	10,164,013
	うち外国人	1,355,694	1,341,172	1,650,880	2,001,463	2,251,366
年間定員稼働率（%）		72.9%	66.1%	62.6%	62.3%	64.1%

図 2-3-2　市内延べ宿泊者数の推移



ー　推計方法　ー

宿泊者数の推計にあたっては、各施設から得られた回答結果を最大限に活かし、推計に必要な回答が得られている施設（回答あり施設）の内容をもとに、稼働率や比率などの算定基準となる数値を推計し、全施設の推計値を算出した。

また、年間の収容可能人数（最大収容容量）は、各施設の一日あたりの収容可能人数に、令和元年の営業日数（365 日）を乗じて算出した。

なお、計や全体は、施設分類別推計値や規模別推計値の積み上げ値とした。

a. 全施設の年間総延べ宿泊者数（推計値）

ア：回答あり施設の年間延べ宿泊者数（実績値）及び年間定員稼働率

年間定員稼働率は、回答有り施設（50 施設）を対象として 64.1%の値を得た。区分別にみると、ホテル（登録ホテルを除く）が最も高く、旅館が最も低い値となった。

なお、ここでの稼働率は、年間収容可能人数に対する延べ宿泊者数であり、客室稼働率とは異なる。

表 2-3-6　回答あり施設の年間延べ宿泊者数の実績値及び年間定員稼働率

施設規模＼人員		回答数（施設）	①回答あり施設の年間延べ宿泊人数（人泊）	②回答あり施設の1日収容可能人数（人）	③回答あり施設の年間収容可能人数（人）	④年間定員稼働率（%）
登録ホテル		5	536,375	2,283	833,295	64.4%
ホテル（登録ホテルを除く）	200室以上	20	2,106,323	8,332	3,041,180	69.3%
	100室以上200室未満	14	751,654	3,508	1,280,415	58.7%
	50室以上100室未満	4	83,427	518	189,070	44.1%
	50室未満	2	13,644	106	38,690	35.3%
	計	40	2,955,048	12,464	4,549,355	65.0%
旅館		5	38,140	328	119,720	31.9%
全体		50	3,529,563	15,075	5,502,370	64.1%

注：③＝②×365 日（年内の開館、閉館施設や休業分は営業日数に準じて算出）
④＝①÷③

イ：回答なし施設の年間延べ宿泊者数

回答なし施設の年間延べ宿泊者数については、回答なし施設（146 施設）の年間収容可能人数に、回答あり施設で求めた施設分類別・規模別の稼働率を乗じて推計値（6,634,450 人泊）を算出した。

表 2-3-7　回答なし施設の年間延べ宿泊者数の推計値

施設規模＼人員		回答数（施設）	①回答なし施設の1日収容可能人数（人）	②回答なし施設の年間収容可能人数（人）	③回答あり施設で求めた稼働率（%）	④回答なし施設の年間延べ宿泊者数の推計値（人）
登録ホテル		11	5,656	2,064,440	64.4%	1,328,838
ホテル（登録ホテルを除く）	200室以上	31	11,245	4,104,570	69.3%	2,842,828
	100室以上200室未満	42	8,397	3,064,760	58.7%	1,799,135
	50室以上100室未満	27	2,867	1,046,423	44.1%	461,734
	50室未満	15	799	291,635	35.3%	102,845
	計	115	23,308	8,507,388		5,206,541
旅館		20	852	310,980	31.9%	99,071
全体		146	29,816	10,882,808		6,634,450

注：②＝①×365 日（年内の開館、閉館施設や休業分は営業日数に準じて算出）
④＝②×③
年間延べ宿泊者数の推計値の計及び全体は内訳を積み上げた数値

ウ：全施設の年間総延べ宿泊者数

全施設の年間総延べ宿泊者数は、前出のアの項で算出した回答あり施設の年間延べ宿泊者数の実績値に、イの項で算出した回答なし施設の年間延べ宿泊者数の推計値を加算して求めた。（10,164,013 人泊）

表 2-3-8　全施設の年間総延べ宿泊者数の推計値

		①回答あり施設		②回答なし施設		③全施設	
		回答数（施設）	年間延べ宿泊者数（人泊）	回答数（施設）	年間延べ宿泊者数（人泊）	回答数（施設）	年間延べ宿泊者数（人泊）
登録ホテル		5	536,375	11	1,328,838	16	1,865,213
ホテル（登録ホテルを除く）	200室以上	20	2,106,323	31	2,842,828	51	4,949,151
	100室以上200室未満	14	751,654	42	1,799,135	56	2,550,789
	50室以上100室未満	4	83,427	27	461,734	31	545,161
	50室未満	2	13,644	15	102,845	17	116,489
	計	40	2,955,048	115	5,206,541	155	8,161,589
旅館		5	38,140	20	99,071	25	137,211
全体		50	3,529,563	146	6,634,450	196	10,164,013

注：③＝①＋②

b. 全施設の年間総実人数（推計値）

全施設の年間総実人数の推計値は、年間の延べ宿泊者数及び実人数ともに回答が得られた施設（50 施設）をもとに、延べ宿泊者に対する実人数の割合を求め、実人数比率とし、その数値を前出ａのウ（表 2-3-8）で求めた全施設の年間総延べ宿泊者数の推計値に乗じて算出した。（7,118,240 人）

表 2-3-9　全施設の年間総実人数の推計値

		回答数（施設）	①回答あり施設の年間実人数（人）	②回答あり施設の年間延べ宿泊者数（人泊）	③回答あり施設の実人数比率（%）	④全施設の年間総延べ宿泊者数推計値（人泊）	⑤全施設の年間総実人数推計値（人）
登録ホテル		5	398,967	536,375	74.4%	1,865,213	1,387,385
ホテル（登録ホテルを除く）	200室以上	20	1,418,982	2,106,323	67.4%	4,949,151	3,334,130
	100室以上200室未満	14	545,929	751,654	72.6%	2,550,789	1,852,647
	50室以上100室未満	4	57,117	83,427	68.5%	545,161	373,236
	50室未満	2	11,630	13,644	85.2%	116,489	99,294
	計	40	2,033,658	2,955,048		8,161,589	5,659,307
旅館		5	19,888	38,140	52.1%	137,211	71,548
全体		50	2,452,513	3,529,563		10,164,013	7,118,240

注：③＝①÷②
⑤＝④×③
全施設の年間総実人数の推計値の計及び全体は内訳を積み上げた数値

c. 全施設年間外国人の宿泊者数（推計値）

外国人の宿泊者数については、外国人及び外国人を含めた宿泊者数ともに回答が得られた施設をもとに割合を求め、全施設の宿泊者数の推計値に乗じて算出した。

ア：全施設の年間外国人総延べ宿泊者数（推計値）

全施設の年間外国人総延べ宿泊者数の推計値については、回答有り施設（85 施設）の年間の延べ宿泊者数及び外国人延べ宿泊者数の割合を求め、外国人延べ宿泊者数比率とし、その数値を前出 a のウ（表 2-3-8）で求めた全施設の年間総延べ宿泊者数の推計値に乗じて算出した。（2,251,366 人）

表 2-3-10　全施設の年間外国人総延べ宿泊者数の推計値

		回答数（施設）	①回答あり施設の年間外国人延べ宿泊者数※（人泊）	②回答あり施設の年間延べ宿泊者数※（人泊）	③回答あり施設の外国人延べ宿泊者数※（%）	④全施設の年間総延べ宿泊者数推計値（人泊）	⑤全施設の年間外国人総延べ宿泊者数推計値（人）
登録ホテル		9	240,340	1,044,650	23.0%	1,865,213	429,125
ホテル（登録ホテルを除く）	200室以上	32	737,258	3,285,417	22.4%	4,949,151	1,110,605
	100室以上200室未満	26	322,384	1,401,006	23.0%	2,550,789	586,959
	50室以上100室未満	8	38,378	193,985	19.8%	545,161	107,855
	50室未満	2	415	13,644	3.0%	116,489	3,543
	計	68	1,098,435	4,894,052		8,161,589	1,808,962
旅館		8	4,443	45,910	9.7%	137,211	13,279
全体		85	1,343,218	5,984,612		10,164,013	2,251,366

注：③＝①÷②
⑤＝④×③
全施設の年間外国人総延べ宿泊者数の推計値の計及び全体は内訳を積み上げた数値
※：「年間外国人総延べ宿泊者数」について回答があった施設の数値

イ：全施設の年間外国人総実人数（推計値）

全施設の年間外国人総実人数の推計値については、年間の外国人延べ宿泊者数及び外国人実人数ともに回答が得られた施設（45 施設）をもとに、外国人延べ宿泊者に対する外国人実人数の割合を求め、外国人実人数比とし、その数値をアの項で算出した全施設の年間総延べ宿泊者数の推計値（表 2-3-10）に乗じて算出した。（1,347,440 人）

表 2-3-11　全施設の年間外国人総実人数の推計値

		回答数	① 回答あり 施設の 年間外国人 実人数※ （人泊）	② 回答あり 施設の年間 外国人延べ 宿泊者数※ （人泊）	③ 回答あり 施設の 外国人 実人数比※ （%）	④ 全施設の 年間外国人 総延べ 宿泊者数 推計値 （人泊）	⑤ 全施設の 年間外国人 実人数 推計値 （人）
登録ホテル		4	50,163	84,079	59.7%	429,125	256,023
ホテル（登録ホテルを除く）	200室以上	18	262,246	446,597	58.7%	1,110,605	652,158
	100室以上 200室未満	13	110,017	170,999	64.3%	586,959	377,637
	50室以上 100室未満	3	13,965	27,245	51.3%	107,855	55,283
	50室未満	2	196	415	47.2%	3,543	1,673
	計	36	386,424	645,256		1,808,962	1,086,751
旅館		5	221	629	35.1%	13,279	4,666
全体		45	436,808	729,964		2,251,366	1,347,440

注：③＝①÷②
⑤＝④×③
全施設の年間外国人総実人数の推計値の計及び全体は内訳を積み上げた数値
※：「年間外国人総延べ宿泊者数」及び「年間外国人総実人数」について回答があった施設の数値

② 国別外国人宿泊数

国別の外国人宿泊者数について回答が得られた施設は 81 施設であった。

国別の外国人宿泊者数は「中国」が全体の 42.5%と最も高く、次いで、「台湾」（18.6%）、「香港」（10.7%）で、合わせて 71.8%を示している。以下、「タイ」（10.2%）、「韓国」（7.0%）「米国」（2.3%）の順となっている。施設分類別に見ても、すべての施設タイプで中国が最も高くなっている。

表 2-3-12　国外、外国人宿泊者数

	登録ホテル	ホテル（登録ホテルを除く）				小計	旅館	全体		
		200室以上	100室以上200室未満	50室以上100室未満	50室未満			回答人数（人）	推計人数（人）	割合（%）
回答数（施設数）	8	29	28	8	3	68	5	81施設	－	－
中国	87,092	214,825	106,115	21,575	920	343,435	93	430,620	573,219	42.54%
台湾	18,609	110,468	48,130	10,831	103	169,532	15	188,156	250,463	18.59%
香港	17,393	61,827	26,292	2,623	111	90,853	0	108,246	144,091	10.69%
タイ	26,384	56,171	18,896	1,236	30	76,333	11	102,728	136,746	10.15%
韓国	13,630	37,018	16,257	3,665	17	56,957	17	70,604	93,984	6.98%
米国	5,500	11,402	4,488	1,615	21	17,526	0	23,026	30,651	2.27%
シンガポール	3,609	9,123	3,201	768	30	13,122	0	16,731	22,271	1.65%
ベトナム	1,914	7,357	2,854	138	35	10,384	39	12,337	16,422	1.22%
オーストラリア	3,244	4,735	2,692	909	3	8,339	1	11,584	15,420	1.14%
マレーシア	1,271	5,927	1,956	382	10	8,275	0	9,546	12,707	0.94%
インドネシア	2,558	3,998	2,021	163	30	6,212	10	8,780	11,687	0.87%
英国	1,343	3,791	2,597	740	5	7,133	0	8,476	11,283	0.84%
ドイツ	1,175	3,049	1,444	185	5	4,683	0	5,858	7,798	0.58%
フランス	968	2,652	1,233	286	4	4,175	1	5,144	6,847	0.51%
フィリピン	0	375	419	111	0	905	6	911	1,213	0.09%
カナダ	0	690	109	28	0	827	0	827	1,101	0.08%
イスラエル	330	50	206	74	0	330	0	660	879	0.07%
カンボジア	0	361	0	11	0	372	0	372	495	0.04%
ブラジル	0	13	254	0	0	267	5	272	362	0.03%
スペイン	0	0	98	0	0	98	0	98	130	0.01%
インド	0	55	27	2	0	84	0	84	112	0.01%
ニュージーランド	0	0	63	20	0	83	0	83	110	0.01%
メキシコ	0	0	68	0	0	68	0	68	91	0.01%
イタリア	0	0	48	0	0	48	3	51	68	0.01%
スリランカ	0	0	0	0	0	0	5	5	7	0.00%
ロシア	0	4	0	1	0	5	0	5	7	0.00%
スイス	0	4	0	0	0	4	0	4	5	0.00%
その他	0	6,063	478	416	0	6,957	6	6,963	9,269	0.69%
合計	185,020	539,958	239,946	45,779	1,324	827,007	212	1,012,239	1,347,440	100.0%

③ 修学旅行団体の受入状況

a. 修学旅行学校数及び宿泊者数

令和元年に修学旅行団体を受け入れた宿泊施設は 12 施設（対有効回答 196 施設比 6.1%）であり、学校数は 110 校、宿泊者数は 4,252 人となった。

表 2-3-13　修学旅行団体の受入実績

		修学旅行受入れ施設数（施設）	①学校数（校）	②宿泊者数（人）	③1校あたり修学旅行宿泊者数（人）
登録ホテル		4	22	1,203	55
ホテル（登録ホテルを除く）	200室以上	2	5	334	67
	100室以上200室未満	2	2	51	26
	50室以上100室未満	0	0	0	－
	50室未満	0	0	0	－
	計	4	7	385	55
旅　館		4	81	2,664	33
全　体		12	110	4,252	39

注：③＝②÷①

表 2-3-14　修学旅行団体の受入実績（年推移）

区分＼年	平成27年度		平成28年度		平成29年		平成30年		令和元年	
	学校数（校）	宿泊者数（人）	学校数（校）	宿泊者数（人）	学校数（校）	宿泊者数（人）	学校数（校）	宿泊者数（人）	学校数（校）	宿泊者数（人）
小学校	37	1,563	29	1,594	28	1,543	31	2,150	35	1,851
中学校	28	1,308	29	1,570	5	166	5	481	17	526
高　校	27	1,308	16	886	14	958	9	838	20	825
その他	24	1,364	39	1,456	51	1,909	35	1,162	38	1,050
全　体	116	5,543	113	5,506	98	4,576	80	4,631	110	4,252

b. 地域別の受入学校数

下表は、修学旅行団体の受入学校数を地域別・学校分類別に整理したものである。

全体では 110 校中 32 校（29.1%）が近畿地域から、25 校（22.7%）が東海・北陸越地域から、16 校（14.5%）が関東・甲信越地域からの修学旅行団体である。

表 2-3-15　施設別、地域別修学旅行団体受入状況

施設区分＼回答状況	地域（施設）	計（校）	小学校（校）	中学校（校）	高校（校）	その他（校）
登録ホテル	北海道・東北	4	0	1	3	0
	関東・甲信越	3	0	0	3	0
	東海・北陸	7	0	5	0	2
	近畿	6	5	0	0	1
	中国・四国	2	0	0	2	0
	九州・沖縄	0	0	0	0	0
	外国・不明	0	0	0	0	0
ホテル（登録ホテル含まず）	北海道・東北	0	0	0	0	0
	関東・甲信越	1	0	0	0	1
	東海・北陸	4	3	0	1	0
	近畿	1	0	1	0	0
	中国・四国	1	0	0	1	0
	九州・沖縄	0	0	0	0	0
	外国・不明	0	0	0	0	0
旅館	北海道・東北	0	0	0	0	0
	関東・甲信越	12	1	0	0	11
	東海・北陸	14	1	3	3	7
	近畿	25	24	0	0	1
	中国・四国	0	0	0	0	0
	九州・沖縄	0	0	0	0	0
	外国・不明	30	1	7	7	15
全体	北海道・東北	4	0	1	3	0
	関東・甲信越	16	1	0	3	12
	東海・北陸	25	4	8	4	9
	近畿	32	29	1	0	2
	中国・四国	3	0	0	3	0
	九州・沖縄	0	0	0	0	0
	外国・不明	30	1	7	7	15
	合計	110	35	17	20	38

注：各地域に含まれる都道府県は以下の通り
東　海―愛知県（名古屋市を除く）・岐阜県・三重県・静岡県
関　東―東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・群馬県・栃木県・茨城県
近　畿―滋賀県・京都府・大阪府・奈良県・和歌山県・兵庫県
北　陸―福井県・石川県・富山県
甲信越―新潟県・長野県・山梨県
東　北―青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県
中　国―鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県
四　国―香川県・徳島県・愛媛県・高知県
九　州―福岡県・大分県・宮崎県・熊本県・佐賀県・長崎県・鹿児島県

表　2-3-16　地域別修学旅行団体受入状況

	小学校		中学校		高塔学校		その他		計	
	校数	人員	校数	人員	校数	人員	校数	人員	校数	人員
北海道	0	0	0	0	2	130	0	0	2	130
青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
秋田県	0	0	1	30	0	0	0	0	1	30
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形県	0	0	0	0	1	9	0	0	1	9
宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京都	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神奈川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
千葉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
埼玉県	0	0	0	0	2	230	0	0	2	230
群馬県	1	20	0	0	0	0	3	104	4	124
栃木県	0	0	0	0	1	70	1	158	2	228
茨城県	0	0	0	0	0	0	8	174	8	174
新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静岡県	2	23	5	214	0	0	2	40	9	277
福井県	0	0	0	0	1	38	4	108	5	146
石川県	2	66	3	60	3	60	3	60	11	246
富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
京都府	29	1,694	1	82	0	0	2	54	32	1,830
大阪府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
島根県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広島県	0	0	0	0	2	120	0	0	2	120
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	0	0	1	28	0	0	1	28
愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熊本県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不明	1	48	7	140	7	140	15	352	30	680
合計	35	1,851	17	526	20	825	38	1,050	110	4,252

２－４　全国から見た名古屋の観光に関する評価
（名古屋の観光に関する全国インターネット調査結果）

（１）調査の概要

①　調査目的

名古屋への訪問実績や観光資源の認知度、観光に対する評価など名古屋の観光実態を把握するため、インターネットを用いてアンケートを実施した。

②　調査対象

東海、関東、近畿、北陸・甲信越、東北・北海道、中国・四国、九州・沖縄に住む 18～79 歳の男女 1,151 名（名古屋市を除く）

③　調査日時

令和元年 11 月 22 日（金）～12 月 2 日（月）

④　サンプリング方法

国勢調査における都道府県人口割合と性別・年齢別の人口割合を元に、各カテゴリーのサンプル数を求めた（下表参照）

インターネット調査の対象者　（単位：人）

	男性								女性								合計
	男性計	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	女性計	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
東海	69	10	11	13	13	11	5	6	67	8	13	13	11	11	8	3	136
関東	184	13	35	35	33	35	23	10	200	29	35	35	34	35	28	4	384
近畿	97	9	18	17	18	18	10	7	93	8	18	18	18	14	12	5	190
北陸・甲信越	37	2	8	8	3	8	5	3	49	7	9	9	8	8	7	1	86
東北・北海道	52	3	10	14	7	9	8	1	67	6	14	11	12	13	6	5	119
中国・四国	45	3	7	11	9	7	4	4	60	8	11	11	11	10	6	3	105
九州・沖縄	57	5	11	14	9	12	4	2	74	11	14	14	13	11	10	1	131
合計	541	45	100	112	92	100	59	33	610	77	114	111	107	102	77	22	1,151

注：各地域に含まれる都道府県は以下の通り
東　海―愛知県（名古屋市を除く）・岐阜県・三重県・静岡県
関　東―東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・群馬県・栃木県・茨城県
近　畿―滋賀県・京都府・大阪府・奈良県・和歌山県・兵庫県
北　陸―福井県・石川県・富山県
甲信越―新潟県・長野県・山梨県
東　北―青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県
中　国―鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県
四　国―香川県・徳島県・愛媛県・高知県
九　州―福岡県・大分県・宮崎県・熊本県・佐賀県・長崎県・鹿児島県

（２）名古屋への訪問状況と観光資源の認知度等

①　名古屋への訪問状況

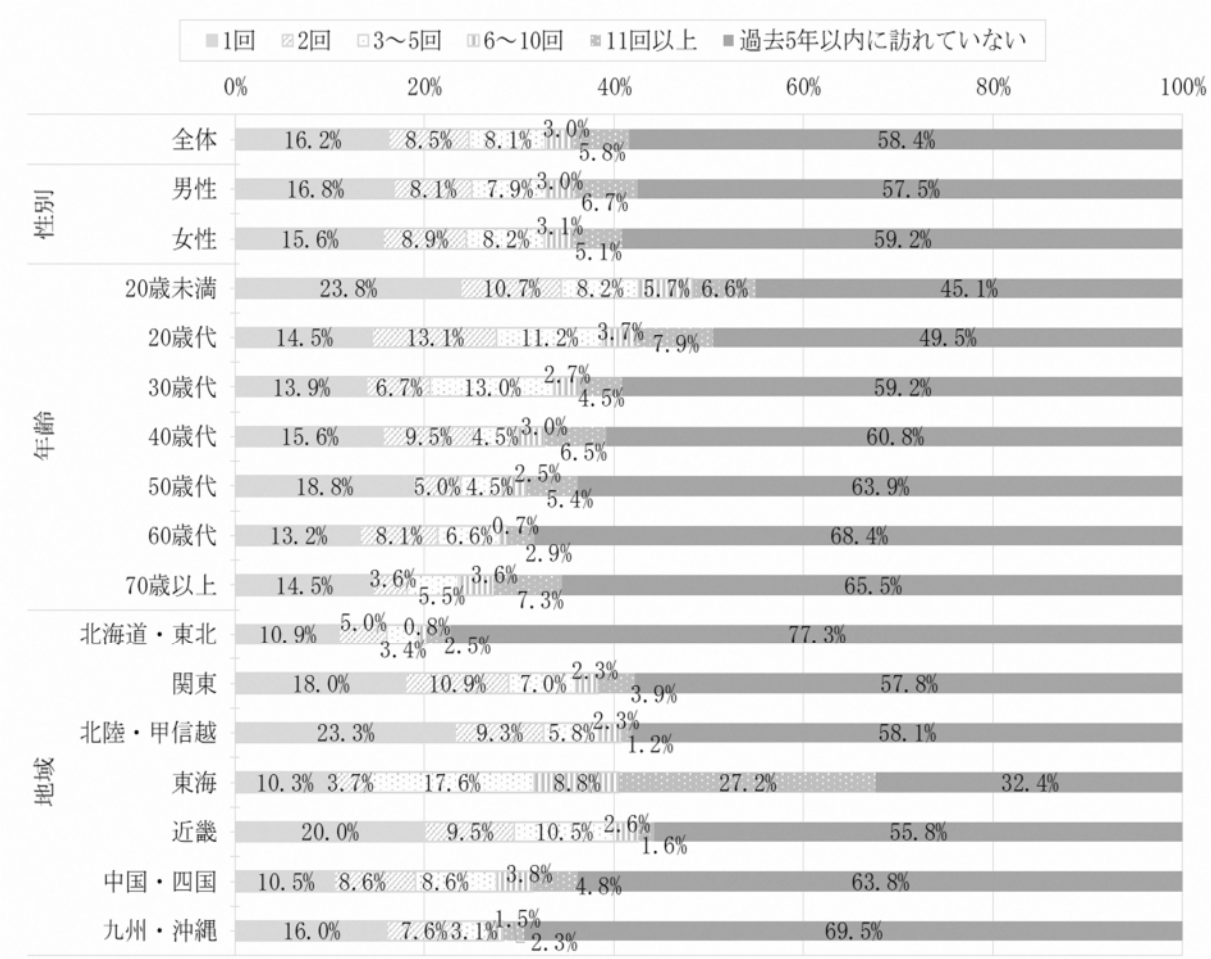
a.　過去５年間の名古屋への訪問回数

過去５年以内に名古屋に訪れたことがある人は有効回答者 1,151 人中 479 人で、割合は 41.6%だった。訪れたことがある人の訪問回数は、「1 回」が 16.2%と最も高く、次いで、「2 回」（8.5%）、「3～5 回」（8.1%）、「11 回以上」（5.8%）とつづく。一方、「訪れていない」は 672 名で、58.4%を占める。

年齢別では、「20 歳未満」で訪れたことがある人は 55.0%と比較的高くなっている。

居住地別では、「東海」では 67.6%が訪れており、次いで、「近畿」（44.2%）、「関東」（42.1%）とつづく。訪れたことのある人の訪問回数は、「東海」では 2 回以上のリピーターが半数以上を占めるのに対し、「東海」以外の地域では、「1 回」の割合が半数以上を占める。

図 2-4-1　過去 5 年間の名古屋への訪問回数



b. 名古屋を選んだきっかけの情報源

訪問先に名古屋を選んだきっかけは、「親族・知人」が 26.3%と最も割合が多い。

次いで、「旅行会社のホームページ」(21.7%)、「口コミサイト」(20.5%)となっている。

年齢別にみると、「20 歳未満」「20 歳代」は「SNS」、「30 歳代」「40 歳代」「50 歳代」「70 歳以上」は、「親族・知人」、「60 歳代」は「旅行ガイドブック」をきっかけにした人が多くなっている。

表 2-4-1 名古屋を選んだきっかけの情報源（複数回答）

（単位：%）

		旅行会社のホームページ	宿泊施設のホームページ	宿泊予約サイト	口コミサイト	観光協会や自治体のホームページ	SNS	個人のブログ	その他のインターネット	旅行会社のパンフレット	旅行ガイドブック	親族・知人	テレビ・新聞・ラジオ	旅行専門誌	その他	特になし
全体		21.7	19.2	17.7	20.5	15.9	19.2	8.8	18.2	11.1	14.6	26.3	11.9	9.8	5.2	15.4
性別	男性	23.9	22.2	17.0	19.6	16.5	17.0	9.1	21.7	9.1	14.8	23.0	14.3	10.0	7.4	14.3
	女性	19.7	16.5	18.5	21.3	15.3	21.3	8.4	14.9	12.9	14.5	29.3	9.6	9.6	3.2	16.5
年齢別	20歳未満	25.4	22.4	25.4	29.9	11.9	34.3	9.0	11.9	14.9	11.9	25.4	11.9	9.0	1.5	11.9
	20歳代	23.1	26.9	21.3	25.9	10.2	35.2	12.0	21.3	10.2	14.8	28.7	12.0	13.0	5.6	12.0
	30歳代	23.1	20.9	17.6	22.0	13.2	18.7	8.8	13.2	11.0	7.7	27.5	11.0	5.5	5.5	16.5
	40歳代	24.4	17.9	21.8	21.8	19.2	9.0	12.8	23.1	10.3	19.2	30.8	16.7	12.8	6.4	15.4
	50歳代	16.4	8.2	12.3	9.6	20.5	6.8	4.1	24.7	6.8	8.2	24.7	6.8	5.5	4.1	20.5
	60歳代	16.3	14.0	7.0	14.0	27.9	4.7	4.7	18.6	18.6	30.2	11.6	14.0	11.6	7.0	18.6
	70歳以上	15.8	15.8	0.0	0.0	15.8	0.0	0.0	0.0	5.3	26.3	31.6	10.5	15.8	10.5	15.8
居住地	北海道・東北	14.8	11.1	7.4	33.3	14.8	14.8	11.1	22.2	11.1	22.2	14.8	7.4	3.7	14.8	14.8
	関東	30.9	25.3	20.4	20.4	20.4	20.4	10.5	17.9	14.2	17.9	25.3	9.3	13.6	4.3	12.3
	北陸・甲信越	19.4	13.9	19.4	11.1	11.1	13.9	5.6	22.2	8.3	8.3	16.7	5.6	0.0	5.6	19.4
	東海	3.3	4.3	6.5	13.0	5.4	17.4	3.3	16.3	2.2	2.2	31.5	19.6	3.3	6.5	26.1
	近畿	22.6	25.0	23.8	20.2	17.9	20.2	9.5	14.3	11.9	17.9	21.4	10.7	14.3	2.4	10.7
	中国・四国	23.7	28.9	28.9	26.3	21.1	23.7	10.5	31.6	13.2	21.1	23.7	15.8	18.4	5.3	13.2
	九州・沖縄	30.0	17.5	15.0	32.5	17.5	20.0	12.5	12.5	17.5	17.5	47.5	12.5	5.0	5.0	12.5

c. 名古屋の観光資源の認知度

名古屋の観光資源の中で最も認知度が高いのは「名古屋城」で、80.7%が「知っている」と回答した。次いで、「なごやめし」（47.0%）、「熱田神宮」（44.4%）、「東山動植物園」（40.1%）、「レゴランド®・ジャパン」（37.4%）、「栄」（33.4%）となっている。

年齢別では、「徳川美術館」は「70 歳以上」では 50.9%も知られているにもかかわらず、それ以外の年齢の人の認知度は 30%以下である。

居住地別にみると、「大須」（85.3%）と「名古屋市科学館」（81.6%）は「東海」では 80%以上の認知度があるが、それ以外の地域の人からは 25%以下の認知度しかない。

表 2-4-2 名古屋の観光資源の認知度（複数回答）

（単位：%）

		名古屋城	金シャチ横丁	徳川美術館	熱田神宮	四間道	リニア・鉄道館	トヨタ産業技術記念館	ノリタケの森	名古屋市科学館（プラネタリウムなど）	白鳥庭園	名古屋港（名古屋港水族館、シートレインランド、ポートビルなど）	東山動物園	栄（名古屋テレビ塔、久屋大通公園、オアシス21など）
全体		80.7	23.7	21.9	44.4	5.6	24.8	23.5	16.7	19.7	8.7	25.5	40.1	33.4
性別	男性	81.7	22.9	25.0	47.7	6.1	28.1	28.7	16.1	20.9	9.4	28.7	41.2	36.8
	女性	79.8	24.4	19.2	41.5	5.2	21.8	18.9	17.2	18.7	8.0	22.6	39.2	30.5
年齢別	20歳未満	71.3	26.2	13.1	28.7	4.9	29.5	18.0	9.8	21.3	4.1	21.3	31.1	22.1
	20歳代	67.3	26.2	18.7	29.9	7.0	23.8	21.0	14.0	19.2	7.9	23.4	27.1	24.3
	30歳代	76.7	22.0	15.2	37.2	4.0	23.3	21.1	13.5	18.8	7.2	20.2	33.6	31.8
	40歳代	85.9	26.1	24.6	45.7	5.5	31.2	29.1	23.1	26.1	13.1	30.2	45.7	42.7
	50歳代	89.6	19.3	22.8	52.5	6.9	20.8	22.3	17.8	16.3	8.4	25.2	45.5	37.6
	60歳代	93.4	22.1	28.7	66.2	3.7	22.8	27.2	16.9	16.9	9.6	31.6	55.9	36.8
	70歳以上	87.3	27.3	50.9	76.4	9.1	20.0	29.1	27.3	18.2	10.9	32.7	58.2	43.6
居住地	東海	91.9	64.0	64.0	86.0	11.8	63.2	60.3	64.0	81.6	39.7	77.9	83.8	83.8
	関東	79.2	19.0	17.2	45.3	6.8	21.4	17.4	10.9	9.6	4.4	17.7	35.4	26.8
	近畿	78.9	15.8	17.4	43.7	6.3	26.8	20.0	12.6	16.8	6.8	23.2	37.4	33.2
	北陸・甲信越	81.4	19.8	23.3	40.7	3.5	22.1	22.1	16.3	22.1	3.5	31.4	51.2	34.9
	北海道・東北	79.0	15.1	14.3	27.7	1.7	10.1	16.8	8.4	2.5	2.5	11.8	32.8	20.2
	中国・四国	74.3	22.9	10.5	28.6	3.8	14.3	17.1	7.6	9.5	4.8	14.3	26.7	24.8
	九州・沖縄	82.4	18.3	13.7	29.8	1.5	15.3	19.8	5.3	11.5	3.8	14.5	22.9	19.1

（単位：%）

		大須（大須観音・大須商店街）	文化のみち（二葉館など）	有松・日本遺産（町並み、有松、鳴海絞会館など）	桶狭間（桶狭間の戦いゆかりの地）	秀吉・清正記念館	レゴランド®・ジャパン	なごやめし（味噌煮込み、ひつまぶし、きしめん、味噌カツ、手羽先など）	名古屋まつり	にっぽんど真ん中祭り	世界コスプレサミット	名古屋おもてなし武将隊	その他	知っているものはない
全体		23.1	3.3	7.6	18.8	5.3	37.4	47.0	12.5	11.3	8.3	13.0	3.2	10.4
性別	男性	24.4	3.7	7.4	21.4	6.3	36.2	46.0	12.9	11.3	9.2	12.8	4.6	9.6
	女性	22.0	3.0	7.9	16.4	4.4	38.4	47.9	12.1	11.3	7.5	13.3	2.0	11.1
年齢別	20歳未満	21.3	3.3	4.9	18.9	6.6	41.0	27.9	10.7	10.7	11.5	12.3	1.6	13.1
	20歳代	18.7	4.7	7.5	15.4	8.4	35.0	33.6	14.0	13.6	11.7	14.5	2.8	16.8
	30歳代	22.9	2.7	5.4	12.6	1.8	40.4	41.7	9.0	10.8	9.0	10.8	4.0	11.7
	40歳代	26.6	4.0	8.5	20.1	7.5	47.2	59.3	17.6	13.1	10.1	16.6	3.5	8.0
	50歳代	23.3	2.0	6.9	19.8	2.5	31.7	53.5	10.4	9.4	5.9	12.9	3.0	7.9
	60歳代	24.3	2.9	8.8	24.3	6.6	32.4	64.0	9.6	8.1	2.9	8.8	3.7	5.1
	70歳以上	29.1	3.6	20.0	34.5	3.6	23.6	52.7	21.8	14.5	1.8	16.4	3.6	5.5
居住地	東海	85.3	5.9	39.7	47.8	11.0	76.5	72.8	58.1	62.5	34.6	61.0	7.4	3.7
	関東	16.1	3.4	3.4	15.6	4.9	30.5	41.1	6.5	4.7	3.9	4.4	1.6	11.5
	近畿	16.8	3.7	4.2	15.3	4.7	42.1	46.3	7.4	5.3	4.2	5.8	3.7	9.5
	北陸・甲信越	22.1	2.3	4.7	17.4	4.7	37.2	48.8	9.3	4.7	5.8	9.3	4.7	10.5
	北海道・東北	9.2	0.8	2.5	14.3	3.4	26.1	42.0	3.4	2.5	5.9	8.4	2.5	11.8
	中国・四国	11.4	3.8	3.8	10.5	4.8	23.8	48.6	7.6	5.7	7.6	10.5	3.8	15.2
	九州・沖縄	10.7	2.3	1.5	14.5	3.8	31.3	40.5	4.6	3.1	4.6	7.6	2.3	10.7

d. 名古屋の観光資源の訪問・体験状況

過去5年以内に名古屋に訪れたと回答した回答者（479人）が訪問または経験したものでは「名古屋城」(48.4%)の割合が最も高く、次いで「なごやめし」(35.3%)、「栄」（30.7%）、「熱田神宮」（28.2%）、「金シャチ横丁」（20.5%）、「大須」（19.8%）とつづく。一方、「訪問した場所、または経験したものはない」は10.2%となっている。

性別でみると、「リニア・鉄道館」の「男性」は20.9%、「女性」は10.0%と、およそ倍の差がある。

表 2-4-3　名古屋の観光資源の訪問・体験状況（複数回答）

（単位：%）

		名古屋城	金シャチ横丁	徳川美術館	熱田神宮	四間道	リニア・鉄道館	トヨタ産業技術記念館	ノリタケの森	名古屋市科学館（プラネタリウムなど）	白鳥庭園	名古屋港（名古屋港水族館、シートレインランド、ポートビルなど）	東山動植物園	栄（名古屋テレビ塔、久屋大通公園、オアシス21など）
全体		48.4	20.5	16.7	28.2	6.5	15.2	13.6	7.5	13.8	5.0	16.1	16.3	30.7
性別	男性	50.4	20.0	19.6	30.0	6.1	20.9	16.1	10.0	13.0	3.9	18.3	15.7	30.9
	女性	46.6	20.9	14.1	26.5	6.8	10.0	11.2	5.2	14.5	6.0	14.1	16.9	30.5
年齢別	20歳未満	34.3	14.9	17.9	13.4	4.5	13.4	13.4	9.0	11.9	3.0	14.9	16.4	16.4
	20歳代	46.3	20.4	19.4	26.9	7.4	15.7	16.7	5.6	17.6	4.6	11.1	13.9	28.7
	30歳代	46.2	23.1	16.5	26.4	8.8	9.9	13.2	5.5	15.4	6.6	15.4	17.6	31.9
	40歳代	57.7	23.1	14.1	38.5	7.7	24.4	14.1	9.0	17.9	5.1	24.4	21.8	38.5
	50歳代	53.4	16.4	11.0	23.3	6.8	15.1	9.6	8.2	9.6	2.7	13.7	8.2	34.2
	60歳代	51.2	23.3	11.6	37.2	2.3	14.0	11.6	9.3	7.0	9.3	20.9	20.9	34.9
	70歳以上	57.9	26.3	42.1	52.6	0.0	10.5	15.8	10.5	5.3	5.3	15.8	21.1	31.6
地域別	東海	39.1	19.6	10.9	42.4	3.3	17.4	14.1	9.8	22.8	4.3	31.5	27.2	53.3
	関東	54.9	24.7	16.7	24.7	9.3	16.7	13.6	7.4	9.3	4.9	12.3	13.6	29.0
	近畿	46.4	15.5	17.9	25.0	6.0	21.4	14.3	7.1	16.7	7.1	10.7	10.7	20.2
	北陸・甲信越	47.2	8.3	13.9	16.7	0.0	5.6	8.3	2.8	5.6	0.0	16.7	11.1	25.0
	北海道・東北	44.4	7.4	14.8	22.2	3.7	7.4	22.2	3.7	3.7	3.7	7.4	14.8	18.5
	中国・四国	50.0	31.6	26.3	34.2	10.5	10.5	13.2	10.5	21.1	7.9	15.8	18.4	31.6
	九州・沖縄	50.0	25.0	22.5	25.0	7.5	10.0	10.0	7.5	12.5	5.0	12.5	17.5	20.0

（単位：%）

		大須（大須観音・大須商店街）	文化のみち（二葉館など）	有松・日本遺産（町並み、有松・鳴海絞会館など）	桶狭間（桶狭間の戦いゆかりの地）	秀吉・清正記念館	レゴランド®・ジャパン	なごやめし（味噌煮込み、ひつまぶし、きしめん、味噌カツ、手羽先など）	名古屋まつり	にっぽんど真ん中祭り	世界コスプレサミット	名古屋おもてなし武将隊	その他	訪問した場所又は経験したものはない
全体		19.8	4.6	5.8	5.2	4.2	7.9	35.3	6.7	6.7	4.6	5.0	7.5	10.2
性別	男性	18.3	4.3	5.7	5.2	5.2	7.0	30.4	7.0	6.1	5.2	4.8	7.4	10.4
	女性	21.3	4.8	6.0	5.2	3.2	8.8	39.8	6.4	7.2	4.0	5.2	7.6	10.0
年齢別	20歳未満	13.4	4.5	3.0	6.0	6.0	9.0	17.9	9.0	9.0	6.0	7.5	1.5	20.9
	20歳代	18.5	6.5	7.4	5.6	8.3	12.0	34.3	8.3	7.4	8.3	6.5	5.6	6.5
	30歳代	22.0	5.5	5.5	4.4	2.2	12.1	31.9	7.7	7.7	5.5	3.3	12.1	7.7
	40歳代	26.9	3.8	7.7	5.1	3.8	5.1	46.2	9.0	9.0	5.1	3.8	9.0	10.3
	50歳代	19.2	2.7	2.7	1.4	0.0	4.1	37.0	1.4	1.4	0.0	4.1	8.2	11.0
	60歳代	16.3	2.3	7.0	7.0	4.7	2.3	51.2	2.3	2.3	0.0	4.7	9.3	7.0
	70歳以上	21.1	5.3	10.5	15.8	0.0	0.0	31.6	5.3	10.5	0.0	5.3	5.3	10.5
地域別	東海	51.1	3.3	6.5	3.3	0.0	5.4	47.8	8.7	8.7	1.1	3.3	6.5	9.8
	関東	13.0	4.9	4.3	4.9	4.9	8.0	33.3	5.6	6.2	4.9	6.2	6.2	10.5
	近畿	8.3	2.4	9.5	3.6	6.0	9.5	31.0	4.8	3.6	3.6	4.8	9.5	8.3
	北陸・甲信越	13.9	2.8	0.0	0.0	0.0	2.8	19.4	2.8	0.0	0.0	0.0	13.9	16.7
	北海道・東北	11.1	3.7	3.7	3.7	3.7	11.1	29.6	7.4	7.4	3.7	3.7	3.7	18.5
	中国・四国	18.4	7.9	7.9	13.2	10.5	13.2	36.8	15.8	15.8	7.9	7.9	7.9	2.6
	九州・沖縄	12.5	10.0	7.5	12.5	5.0	7.5	40.0	5.0	7.5	15.0	7.5	7.5	10.0

e. 名古屋以外の観光地訪問状況

これまで１度でも名古屋に訪れた方で、その際に立ち寄った他の観光地を調査したところ、「三重」(18.9%)が最も高く、次いで「愛知県内(名古屋以外)」(15.8%)、「岐阜」(15.7%)となっている。

表 2-4-4　名古屋以外の観光地訪問状況（複数回答）

（単位：%）

		岐阜（高山など）	静岡（三島など）	三重（伊勢神宮など）	和歌山	福井	石川（金沢など）	富山（黒部など）	奈良	京都	大阪	愛知県内（名古屋以外）	名古屋以外は立ち寄っていない	名古屋は訪れたことがない	その他
全体		15.7	10.3	18.9	7.3	5.8	7.5	5.6	10.2	13.6	13.5	15.8	20.3	28.4	5.6
性別	男性	19.2	10.4	21.1	9.8	6.3	7.0	6.5	10.0	13.3	12.9	17.9	19.6	23.8	6.7
	女性	12.6	10.3	17.0	5.1	5.4	7.9	4.9	10.3	13.8	13.9	13.9	21.0	32.5	4.8
年齢別	20歳未満	12.3	9.0	19.7	7.4	5.7	9.8	5.7	10.7	15.6	15.6	12.3	18.9	32.8	7.4
	20歳代	16.8	11.2	17.3	8.9	7.5	9.3	6.5	8.9	14.0	14.0	12.1	13.6	25.7	11.7
	30歳代	12.1	12.6	17.0	6.7	4.9	5.4	4.0	8.5	11.2	14.3	12.1	20.2	35.0	6.3
	40歳代	14.6	6.0	22.6	10.1	6.0	7.0	5.0	9.0	12.1	11.1	21.6	21.6	27.6	2.0
	50歳代	15.3	9.9	15.3	4.0	4.5	4.5	2.5	10.9	12.4	10.4	15.8	23.8	28.2	4.0
	60歳代	19.9	9.6	19.1	5.1	5.1	8.1	8.8	11.0	15.4	16.9	19.1	22.8	26.5	2.2
	70歳以上	29.1	20.0	30.9	10.9	9.1	14.5	14.5	20.0	21.8	14.5	23.6	27.3	10.9	3.6
居住地	北海道・東北	14.3	8.4	16.8	5.9	4.2	10.9	8.4	11.8	16.0	12.6	8.4	10.9	45.4	8.4
	関東	16.9	12.8	20.3	5.7	4.7	7.3	4.7	11.7	14.3	13.3	12.8	18.2	30.5	5.7
	北陸・甲信越	14.0	5.8	17.4	3.5	5.8	7.0	8.1	4.7	9.3	7.0	10.5	26.7	23.3	1.2
	東海	14.7	8.1	19.9	4.4	8.8	6.6	5.1	11.8	11.8	12.5	39.0	36.0	2.9	6.6
	近畿	15.3	12.6	19.5	12.6	5.3	6.8	3.2	7.9	11.1	11.1	15.8	25.8	23.7	4.2
	中国・四国	19.0	13.3	19.0	12.4	10.5	5.7	8.6	10.5	16.2	19.0	12.4	10.5	40.0	5.7
	九州・沖縄	13.7	4.6	16.0	6.9	4.6	8.4	6.1	9.2	15.3	19.1	13.7	14.5	34.4	6.9

（３）名古屋に対する評価

①　名古屋への今後の訪問意向

名古屋への今後の訪問意向は、「機会があれば訪れたい」（54.6%）、「是非訪れたい」（28.1%）を合わせた、82.7%は訪問意向がある。

「是非訪れたい」を年齢別でみると、「20 歳代」が 34.1%と最も高く、次いで、「30 歳代」が 33.6%、「20 歳未満」が 32.8%、「40 歳代」が 32.2%と続く。

地域別では、「東海」が 39.7%と最も高く、次いで、「北陸・甲信越」(30.2%)、「近畿」(28.4%)、「北海道・東北」(27.7%) とつづく。

図 2-4-2　名古屋への訪問意向

② 訪れたい名古屋観光資源

今後の訪問意向がある回答者（952 人）が訪問したい場所または経験したいものとしては、「名古屋城」が 44.7%と最も高く、次いで、「なごやめし」（43.2%）、「熱田神宮」（25.3%）、「金シャチ横丁」（23.7%）、「東山動植物園」(20.9%)とつづく。

性別でみると、「男性」は「トヨタ産業技術記念館」(22.1%)、「リニア・鉄道館」(21.4%)の割合が高くなっている。

表 2-4-5　訪れたい名古屋観光資源（複数回答）

（単位：%）

		名古屋城	金シャチ横丁	徳川美術館	熱田神宮	四間道	リニア・鉄道館	トヨタ産業技術記念館	ノリタケの森	名古屋市科学館（プラネタリウムなど）	白鳥庭園	名古屋港（名古屋港水族館、シートレインランド、ポートビルなど）	東山動植物園	栄（名古屋テレビ塔、久屋大通公園、オアシス21など）
全体		44.7	23.7	19.3	25.3	5.8	17.0	16.0	12.0	13.9	8.5	17.5	20.9	13.6
性別	男性	43.2	21.6	19.6	26.8	5.6	21.4	22.1	9.9	15.3	6.5	17.1	19.1	15.5
	女性	46.1	25.6	19.1	24.0	5.9	13.2	10.6	13.8	12.6	10.2	17.9	22.4	11.8
年齢別	20歳未満	42.9	21.4	14.3	17.3	5.1	14.3	12.2	6.1	11.2	9.2	17.3	15.3	8.2
	20歳代	41.2	31.2	21.2	22.4	11.8	19.4	14.7	10.6	16.5	8.2	17.6	16.5	12.4
	30歳代	47.8	26.4	13.2	22.0	4.9	12.6	13.2	11.0	15.9	7.1	14.3	23.1	18.1
	40歳代	42.2	25.9	18.7	27.7	5.4	20.5	18.7	14.5	18.1	7.8	22.9	22.9	19.9
	50歳代	47.1	18.0	22.7	30.2	4.7	16.9	19.2	12.2	9.3	9.9	14.5	23.8	9.3
	60歳代	48.7	21.7	23.5	33.0	2.6	16.5	17.4	13.0	13.9	9.6	16.5	21.7	13.0
	70歳以上	40.8	10.2	26.5	20.4	2.0	20.4	14.3	20.4	4.1	8.2	24.5	20.4	6.1
地域別	東海	30.1	26.5	14.2	30.1	5.3	14.2	8.0	11.5	25.7	7.1	24.8	29.2	20.4
	関東	45.8	22.8	21.5	28.2	6.7	16.3	14.4	10.3	9.6	8.0	14.7	18.9	11.9
	近畿	43.7	26.6	21.5	25.9	3.8	22.8	19.0	15.8	15.2	12.0	15.8	21.5	10.8
	北陸・甲信越	46.1	21.1	18.4	18.4	2.6	18.4	13.2	10.5	15.8	5.3	25.0	21.1	15.8
	北海道・東北	53.5	25.3	23.2	23.2	4.0	12.1	17.2	13.1	12.1	10.1	14.1	18.2	14.1
	中国・四国	47.2	23.6	19.1	19.1	6.7	19.1	21.3	10.1	10.1	9.0	15.7	21.3	13.5
	九州・沖縄	47.6	20.0	12.4	22.9	9.5	15.2	21.0	13.3	15.2	6.7	20.0	19.0	13.3

（単位：%）

		大須（大須観音・大須商店街）	文化のみち（二葉館など）	有松・日本遺産（町並み、有松・鳴海絞会館など）	桶狭間（桶狭間の戦いゆかりの地）	秀吉・清正記念館	レゴランド®・ジャパン	なごやめし（味噌煮込み、ひつまぶし、きしめん、味噌カツ、手羽先など）	名古屋まつり	にっぽんど真ん中祭り	世界コスプレサミット	名古屋おもてなし武将隊	その他	訪問してみたい場所又は経験したいものはない
全体		11.4	5.3	9.1	12.0	10.1	16.0	43.2	9.3	5.8	7.1	6.2	4.4	6.2
性別	男性	13.1	4.7	8.6	14.4	12.6	13.7	41.4	8.6	5.0	8.6	4.7	5.6	5.9
	女性	10.0	5.7	9.6	9.8	7.9	17.9	44.7	10.0	6.5	5.9	7.5	3.3	6.5
年齢別	20歳未満	8.2	1.0	3.1	8.2	5.1	19.4	30.6	14.3	7.1	11.2	7.1	3.1	11.2
	20歳代	8.2	5.3	9.4	8.8	6.5	15.9	35.3	11.8	7.1	9.4	5.3	2.9	7.1
	30歳代	14.8	3.8	7.7	11.0	6.6	23.1	41.2	8.8	6.0	6.6	6.6	7.1	7.7
	40歳代	14.5	7.2	11.4	13.9	14.5	19.9	53.0	12.0	8.4	8.4	9.0	6.6	4.8
	50歳代	11.6	4.7	9.9	15.7	12.2	12.2	47.7	5.8	2.9	7.0	4.7	2.9	2.9
	60歳代	10.4	8.7	11.3	13.9	14.8	7.8	48.7	4.3	4.3	1.7	5.2	3.5	4.3
	70歳以上	8.2	6.1	10.2	10.2	12.2	2.0	40.8	8.2	2.0	2.0	4.1	2.0	8.2
地域別	東海	30.1	5.3	8.8	7.1	3.5	17.7	36.3	8.0	8.8	5.3	6.2	4.4	5.3
	関東	8.7	6.4	9.0	12.8	10.3	12.2	44.2	9.0	4.2	5.4	6.1	3.2	7.7
	近畿	10.1	3.8	10.1	13.3	9.5	15.2	48.7	7.0	5.1	5.7	8.2	5.1	3.8
	北陸・甲信越	11.8	3.9	7.9	7.9	7.9	17.1	34.2	9.2	2.6	9.2	3.9	6.6	5.3
	北海道・東北	5.1	6.1	6.1	9.1	10.1	19.2	44.4	6.1	5.1	7.1	6.1	6.1	5.1
	中国・四国	9.0	5.6	10.1	14.6	15.7	14.6	41.6	7.9	5.6	9.0	4.5	1.1	7.9
	九州・沖縄	9.5	3.8	11.4	16.2	14.3	23.8	45.7	20.0	11.4	13.3	6.7	6.7	6.7

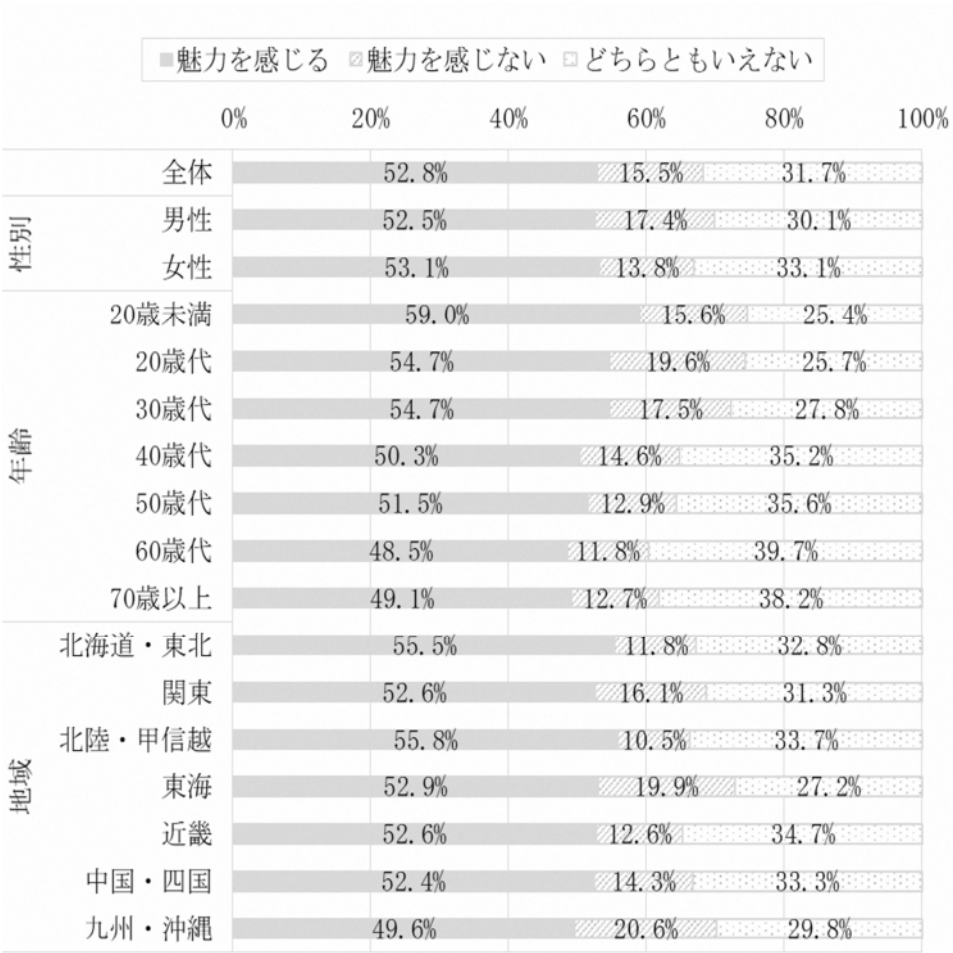
③ 名古屋の観光地としての魅力について

名古屋の観光地としての魅力について、「魅力を感じる」が 52.8%と最も多くを占め、「魅力を感じない」は 15.5%である。

「魅力を感じる」の割合を年齢別でみると、「20 歳未満」で 59.0%と最も高く、次いで、「20 歳代」と「30 歳代」が（54.7%）となっている。

地域別にみると、「北陸・甲信越」（55.8%）で最も高く、次いで、「北海道・東北」（55.5%）、「東海」（52.9%）とつづく。

図 2-4-3　観光地としての魅力



④ 名古屋に観光地としての魅力を感じない理由

名古屋に観光地としての魅力を感じない理由は、「他の観光都市と比べて観光イメージが希薄であること」が 39.3%と最も高く、次いで、「魅力ある観光施設が少ないこと」(30.3%)、「名古屋の魅力が全国的に十分に知られていないこと」(14.0%)とつづく。

居住地別では、「東海」で「魅力ある観光施設少ないこと」（51.9%）が他地域と比べて高い割合となっている。また、「北陸・甲信越」では、「魅力あるイベントが少ないこと」（33.3%）、「交通アクセスが良くないこと」（22.2%）が他地域と比べて高くなっている。

表 2-4-6　名古屋に観光地としての魅力を感じない理由（３つまで回答）

（単位：%）

		他の観光都市と比べて観光イメージが希薄であること	名古屋の魅力が全国的に十分知られていないこと	名古屋の魅力が市民に十分知られていないこと	魅力ある観光施設が少ないこと	魅力あるイベントが少ないこと	魅力あるおみやげ品が少ないこと	交通アクセスが良くないこと	夜に楽しめる場所が少ないこと（観光施設の閉館時間が早いことなど）	観光客と接する事業者などの観光に対する意識が低いこと	まちがきれいでないこと	まちに緑が少ないこと	その他
全体		39.3	14.0	10.1	30.3	12.4	6.2	6.7	3.4	2.2	5.6	3.9	19.7
性別	男性	43.6	20.2	8.5	31.9	13.8	7.4	5.3	5.3	4.3	7.4	1.1	19.1
	女性	34.5	7.1	11.9	28.6	10.7	4.8	8.3	1.2	0.0	3.6	7.1	20.2
年齢別	20歳未満	31.6	10.5	26.3	21.1	21.1	0.0	5.3	5.3	0.0	0.0	5.3	5.3
	20歳代	31.0	11.9	19.0	26.2	11.9	4.8	4.8	2.4	2.4	9.5	9.5	14.3
	30歳代	38.5	17.9	7.7	30.8	12.8	7.7	7.7	2.6	2.6	7.7	2.6	20.5
	40歳代	31.0	10.3	0.0	31.0	10.3	10.3	6.9	3.4	0.0	3.4	3.4	41.4
	50歳代	53.8	7.7	3.8	26.9	11.5	7.7	15.4	7.7	7.7	7.7	0.0	19.2
	60歳代	56.3	18.8	6.3	62.5	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5
	70歳以上	57.1	42.9	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3
居住地	東海	51.9	3.7	7.4	51.9	22.2	11.1	0.0	3.7	0.0	3.7	3.7	11.1
	関東	32.3	14.5	12.9	29.0	9.7	6.5	4.8	3.2	4.8	4.8	3.2	27.4
	近畿	45.8	16.7	8.3	25.0	4.2	4.2	4.2	4.2	0.0	8.3	4.2	16.7
	北海道・東北	35.7	21.4	21.4	14.3	14.3	0.0	14.3	0.0	7.1	7.1	0.0	21.4
	北陸・甲信越	22.2	0.0	0.0	11.1	33.3	11.1	22.2	0.0	0.0	0.0	11.1	11.1
	中国・四国	46.7	26.7	6.7	13.3	0.0	0.0	6.7	6.7	0.0	6.7	13.3	6.7
	九州・沖縄	40.7	14.8	7.4	40.7	14.8	7.4	11.1	3.7	0.0	7.4	0.0	22.2

（４）観光振興について

① なごや観光ルートバスメーグルについて

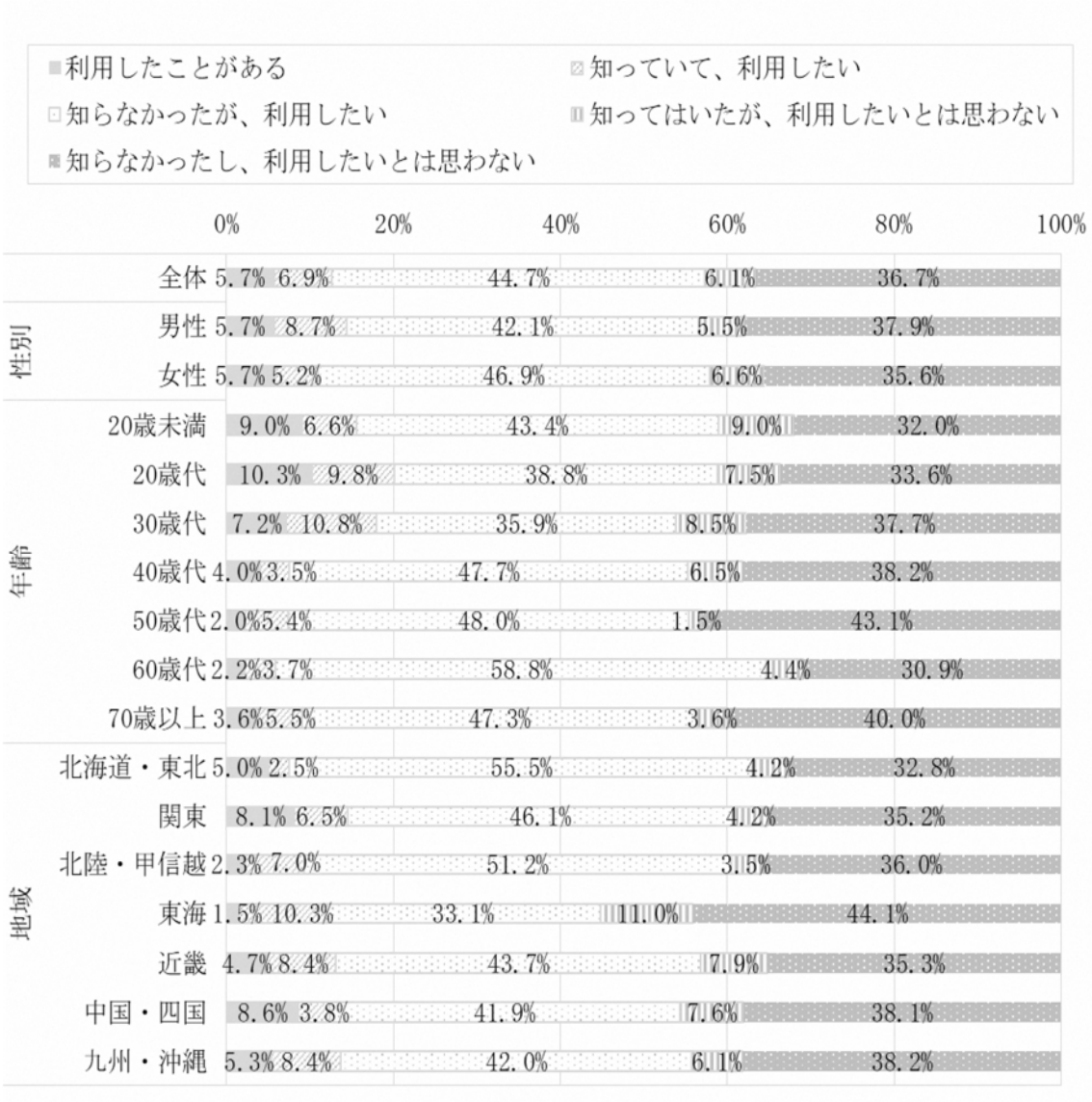
a. なごや観光ルートバスメーグルの認知度・利用意向

なごや観光ルートバスメーグルについて、「利用したことがある」の割合は 5.7%である。「知っていて、利用したい」（6.9%）と合わせた認知度は、12.6%に留まる。「知らなかったが、利用したい」は、44.7%を占める。

「知らなかったが、利用したい」について、年齢別でみると、「60 歳代」が 58.8%と最も多くを占め、次いで、「50 歳代」（48.0%）となっている。

地域別では、「北海道・東北」(55.5%) が最も高く、次いで、「北陸・甲信越」(51.2%) とつづく。

図 2-5-4　なごや観光ルートバスの認知度・利用意向



② 名古屋の観光施設について

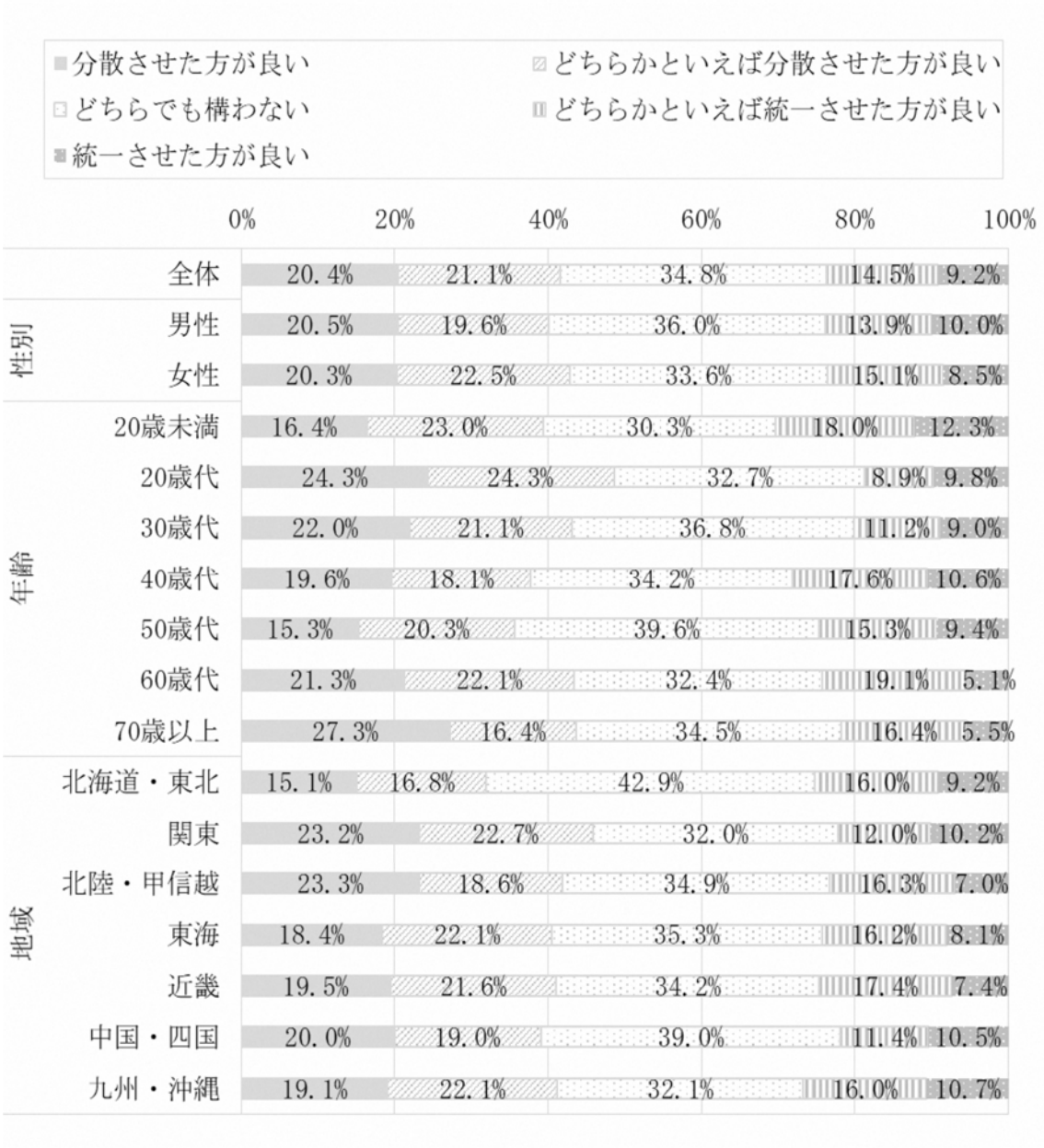
a. 観光施設の休館日の分散希望・利用意向

観光施設の休館日の分散希望・利用意向について、「どちらでも構わない」が 34.8%と最も多くを占め、「分散させた方が良い」は 20.4%である。

「分散させた方が良い」の割合を年齢別でみると、「70 歳以上」で 27.3%と最も多く、次いで「20 歳代」（24.3%）と「30 歳代」（22.0%）が多い。

地域別にみると、「北陸・甲信越」（23.3%）で最も多く、次いで「関東」（23.2%）、「中国・四国」（20.0%）とつづく。

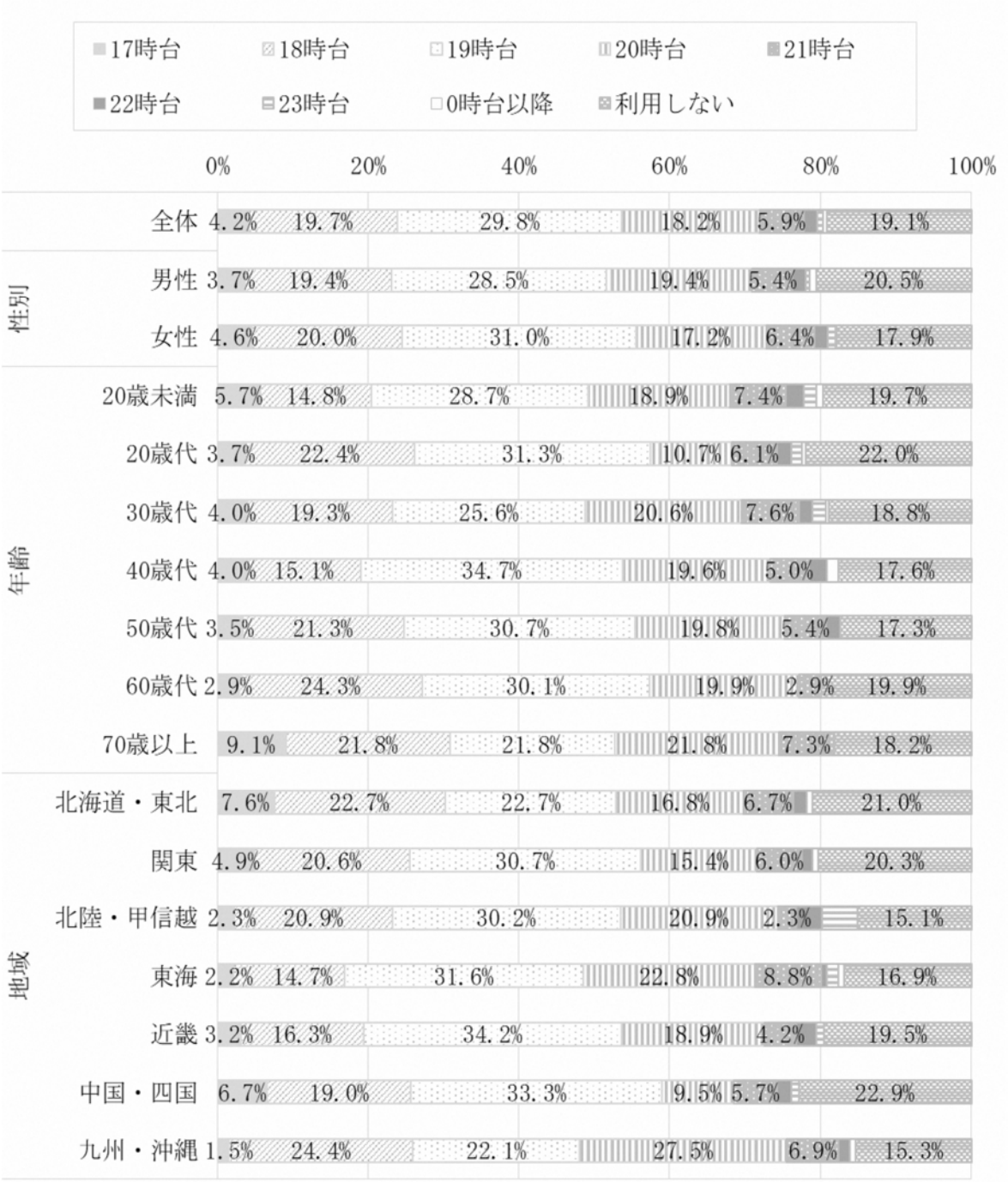
図 2-3-5　観光施設の利用意向



b. 観光施設の閉館時間希望・利用意向

観光施設の閉館時間を「20 時台」まで延長した場合、もう 1 施設の利用意向は 71.9%となった。逆に「延長されてももう 1 施設利用しない」は 19.1%となった。

図 2-3-6　閉館時間の希望・利用意向



３．資料編

３－１　主要観光施設への入込動向

（１）名古屋市内主要観光施設への観光入込客数の推移

令和元年における名古屋市内主要観光施設（30 施設）への入込客数は合計で約 3,024 万人であった。

観光入込客数を施設別にみると、熱田神宮が約 741 万人と最も多く、次いでナゴヤドーム（518 万人）、東山動植物園（251 万人）、名古屋城（221 万人）、名古屋港水族館（220 万人）の順となった。

施設別に平成 30 年の入込客数と比較すると、愛知県美術館の入込客が前年度比 2,176%増と最も多く、次いで東谷山フルーツパーク（20.1%増）、ナゴヤドーム（18.2%増）、名古屋市博物館（15.8%増）とつづく。

愛知県美術館の主な増加理由として、改修工事が完了し、再開館とともに特別展が開催されたことが大幅な増加に繋がったと考えられる。

（２）名古屋市内主要観光施設の月別観光入客数

主要観光施設の月別入込客数は表 3－1－2 の通りである。月毎の入込客数の変動が顕著な施設とその理由は、以下の通りである。

熱田神宮は、初詣客を中心に「1 月」の入込客数が圧倒的に多くなっている。

屋内型のレジャー施設である、でんきの科学館、名古屋港水族館、トヨタ産業技術記念館、リニア鉄道館は夏休みである 8 月が入込客数が多い。一方、屋外が中心の施設である、東山動植物園、東谷山フルーツパーク、農業文化園・戸田川緑地、は、春季（3 月～5 月）に年間のピークを迎えている。

また四季の特徴でみると、花見の名所である名古屋城は 3 月から 4 月にかけて、紅葉の名所である徳川園や白鳥庭園は 11 月の入込客が多くなっている。

表 3-1-1　主要観光施設別入込客数の推移

（単位：人）

年度・年 施設	平成27年度	平成28年度	平成29年	平成30年	令和元年
名古屋城	1,740,178	1,919,479	1,830,404	2,175,483	2,205,544
東山動植物園	2,583,986	2,408,400	2,512,291	2,521,652	2,514,391
東山スカイタワー	314,000	284,399	287,025	272,771	273,380
名古屋テレビ塔　注1	325,462	299,953	297,436	316,524	10,307
熱田神宮	7,063,539	7,006,452	7,090,427	7,106,742	7,405,049
名古屋港	490,740	416,427	470,531	461,433	465,043
名古屋市科学館	1,382,275	1,379,293	1,277,909	1,362,519	1,335,840
徳川美術館	253,848	231,155	222,958	217,797	232,429
名古屋市博物館	437,550	451,666	447,718	451,453	523,006
東谷山ﾌﾙｰﾂﾊﾟｰｸ	483,182	480,833	428,631	418,892	503,145
農業文化園・戸田川緑地	1,119,575	1,156,780	1,075,147	1,074,356	1,062,155
でんきの科学館	313,455	243,722	279,932	308,754	339,828
名古屋市美術館	151,513	314,351	185,339	682,826	349,676
名古屋港水族館	2,051,785	1,967,486	2,195,051	2,089,865	2,195,713
トヨタ産業技術記念館	413,435	430,956	460,098	425,972	459,353
白鳥庭園	150,944	159,153	151,919	145,698	165,877
市政資料館	72,322	78,375	80,143	100,402	108,023
名古屋能楽堂	170,794	174,398	174,756	184,198	157,513
愛知県美術館　注2	787,894	885,115	1,169,140	30,016	683,200
名古屋市農業ｾﾝﾀｰ	681,297	663,849	643,564	570,633	554,046
有松・鳴海絞会館	177,335	169,389	179,917	164,747	164,787
久屋大通庭園（フラリエ）	621,847	632,356	625,073	554,956	579,101
名古屋ボストン美術館	142,590	196,006	125,619	194,100	－
ノリタケの森	357,730	329,167	313,551	333,713	327,871
ブルーボネット	53,211	52,147	52,611	47,903	45,129
徳川園	320,341	320,335	300,498	328,011	352,563
文化のみち二葉館	37,555	34,085	32,174	31,253	33,750
スカイプロムナード	99,395	91,598	83,906	83,065	94,904
リニア・鉄道館	546,491	463,378	447,249	409,056	440,982
ナゴヤドーム	－	－	3,954,618	4,382,529	5,179,563
パロマ瑞穂スポーツパーク	－	－	1,449,293	1,332,061	1,474,347
主要観光施設の 入込客数合計	23,344,269	23,240,703	28,844,928	28,779,380	30,236,515

注１：名古屋テレビ塔は平成 31 年 1 月より改修工事の為、休館。
注２：名古屋市美術館は令和元年 7 月に展示品入れ替えのため（一部の教育普及事業を除く）、休館。
注３：名古屋市能楽堂は令和元年 8 月に空調工事に伴い、休館。
注４：名古屋ボストン美術館は平成 30 年に閉館
注５：ブルーボネットは 12 月 26 日から翌 2 月末日まで冬季休園。

表 3-1-2　施設別・月別入込客数

（単位：人）

年度・年 / 施設	平成31年 1月	2月	3月	4月	令和元年 5月	6月	7月
名古屋城	143,520	124,019	237,918	282,561	226,276	139,213	134,635
東山動植物園	155,663	167,853	263,593	308,873	351,164	142,259	102,966
東山スカイタワー	18,180	18,768	29,508	31,487	33,606	13,354	12,536
名古屋テレビ塔　注1	10,307	0	0	0	0	0	0
熱田神宮	4,387,082	271,729	244,444	270,111	389,488	491,743	202,707
名古屋港	28,497	24,445	33,658	43,439	48,952	37,485	40,704
名古屋市科学館	98,322	88,056	106,969	95,906	113,530	87,252	135,360
徳川美術館	9,250	17,853	26,716	29,794	34,125	16,745	14,289
名古屋市博物館	35,499	38,190	47,368	24,239	21,688	33,720	76,256
東谷山ﾌﾙｰﾂﾊﾟｰｸ	13,173	30,002	53,998	127,373	59,518	27,943	17,630
農業文化園・戸田川緑地	52,840	59,056	100,140	130,564	195,796	75,496	70,293
でんきの科学館	18,887	23,076	31,165	25,886	26,980	22,672	30,224
名古屋市美術館	19,043	9,164	10,524	34,588	56,451	6,047	128
名古屋港水族館	118,554	113,917	182,534	179,180	226,036	151,662	204,732
トヨタ産業技術記念館	25,411	30,501	36,590	42,688	44,880	42,762	41,055
白鳥庭園	7,963	7,861	12,584	14,954	14,432	7,731	7,024
市政資料館	6,363	7,474	11,539	9,459	9,970	7,940	7,317
名古屋能楽堂	12,690	17,072	17,288	14,623	11,996	17,458	12,911
愛知県美術館　注2	23,877	50,473	32,589	48,964	41,255	35,283	34,263
名古屋市農業ｾﾝﾀｰ	18,418	66,917	200,757	33,520	47,790	17,869	15,630
有松・鳴海絞会館	4,537	4,919	6,911	6,687	9,251	87,095	7,813
久屋大通庭園（フラリエ）	37,025	34,572	45,959	61,049	69,221	47,632	41,446
ノリタケの森	18,259	21,374	28,926	29,345	36,552	27,310	22,143
ブルーボネット	0	0	4,342	7,720	13,050	3,743	2,338
徳川園	20,903	23,791	35,431	36,737	38,885	24,051	17,610
文化のみち二葉館	1,442	3,492	5,616	2,711	3,625	2,425	1,756
スカイプロムナード	6,045	4,909	7,604	6,766	10,798	6,185	7,053
リニア・鉄道館	28,516	27,816	43,385	36,793	41,167	32,077	44,771
ナゴヤドーム	272,592	289,720	483,463	611,698	500,490	523,510	523,418
パロマ瑞穂スポーツパーク	63,748	40,434	118,288	128,503	64,440	352,960	147,898
主要観光施設の入込客数合計	5,656,606	1,617,453	2,459,807	2,676,218	2,741,412	2,481,622	1,976,906

注１：名古屋テレビ塔は平成 31 年 1 月より改修工事の為、休館。
注２：名古屋市美術館は令和元年 7 月に展示品入れ替えのため（一部の教育普及事業を除く）、休館。
注３：名古屋市能楽堂は令和元年 8 月に空調工事に伴い、休館。
注４：名古屋ボストン美術館は平成 30 年に閉館
注５：ブルーボネットは 12 月 26 日から翌 2 月末日まで冬季休園。

（単位：人）

年度・年 施設	8月	9月	10月	11月	12月	合計
名古屋城	222, 148	166, 354	189, 577	210, 214	129, 109	2, 205, 544
東山動植物園	172, 318	150, 948	244, 265	323, 770	130, 719	2, 514, 391
東山スカイタワー	22, 621	16, 812	27, 108	33, 854	15, 546	273, 380
名古屋テレビ塔　注1	0	0	0	0	0	10, 307
熱田神宮	201, 127	235, 532	238, 519	270, 055	202, 512	7, 405, 049
名古屋港	62, 240	38, 772	38, 849	38, 968	29, 034	465, 043
名古屋市科学館	222, 116	88, 847	86, 879	70, 550	142, 053	1, 335, 840
徳川美術館	20, 896	15, 999	17, 111	22, 241	7, 410	232, 429
名古屋市博物館	121, 150	22, 306	26, 994	56, 053	19, 543	523, 006
東谷山ﾌﾙｰﾂﾊﾟｰｸ	22, 254	34, 252	53, 861	45, 920	17, 221	503, 145
農業文化園・戸田川緑地	74, 971	80, 982	106, 039	73, 515	42, 463	1, 062, 155
でんきの科学館	67, 267	28, 229	28, 361	18, 066	19, 015	339, 828
名古屋市美術館	42, 932	34, 278	31, 246	62, 747	42, 528	349, 676
名古屋港水族館	405, 571	197, 342	156, 134	126, 654	133, 397	2, 195, 713
トヨタ産業技術記念館	53, 715	35, 329	39, 966	40, 115	26, 341	459, 353
白鳥庭園	4, 013	8, 643	11, 644	48, 704	20, 324	165, 877
市政資料館	8, 417	8, 988	9, 078	10, 712	10, 766	108, 023
名古屋能楽堂	0	9, 911	15, 236	18, 834	9, 494	157, 513
愛知県美術館　注2	139, 215	113, 450	87, 247	39, 195	37, 389	683, 200
名古屋市農業ｾﾝﾀｰ	16, 293	20, 633	24, 149	72, 428	19, 642	554, 046
有松・鳴海絞会館	7, 533	7, 773	9, 142	8, 950	4, 176	164, 787
久屋大通庭園（フラリエ）	39, 378	45, 758	51, 245	54, 547	51, 269	579, 101
ノリタケの森	27, 753	26, 140	31, 991	37, 041	21, 037	327, 871
ブルーボネット	1, 498	2, 835	5, 066	3, 251	1, 286	45, 129
徳川園	20, 955	23, 091	30, 163	50, 529	30, 417	352, 563
文化のみち二葉館	1, 515	2, 158	3, 815	3, 342	1, 853	33, 750
スカイプロムナード	9, 965	9, 102	7, 485	8, 486	10, 506	94, 904
リニア・鉄道館	72, 418	34, 758	30, 818	27, 631	20, 832	440, 982
ナゴヤドーム	667, 057	483, 491	30, 614	429, 800	363, 710	5, 179, 563
パロマ瑞穂スポーツパーク	172, 864	112, 676	129, 563	96, 914	46, 059	1, 474, 347
主要観光施設の 入込客数合計	2, 900, 200	2, 055, 389	1, 762, 165	2, 303, 086	1, 605, 651	30, 236, 515

注１：名古屋テレビ塔は平成 31 年 1 月より改修工事の為、休館。
注２：名古屋市美術館は令和元年 7 月に展示品入れ替えのため（一部の教育普及事業を除く）、休館。
注３：名古屋市能楽堂は令和元年 8 月に空調工事に伴い、休館。
注４：名古屋ボストン美術館は平成 30 年に閉館
注５：ブルーボネットは 12 月 26 日から翌 2 月末日まで冬季休園。

３－２　観光施設における受入環境

（１）概要

市内観光施設における観光客の受入環境を把握するため、観光施設に対して、観光入込客数調査と併せてアンケートを実施し、回答を集約した。

・実施時期：令和 2 年 6 月～7 月
・回答状況：送付数　75 施設
　　有効回答数　71 施設（部分回答施設を含む）
・質問項目：巻末調査票参照

（２）回答結果

①　外国人旅行客の受け入れ意向

今後の外国人旅行客の受け入れ意向について、「今よりも積極的に受け入れていきたい」と回答した施設は 13 施設であり、「現状並みに受け入れていきたい」と回答した施設と合わせると 50 施設となった。

また、「今より積極的に受け入れしたい国・地域」では、国としては中国、地域としては東南アジアがあげられた。

表 3-2-1　外国人旅行客の受け入れ意向

	今よりも積極的に受け入れていきたい	現状並みに受け入れていきたい	外国人旅行客についてはあまり関心がない	外国人旅行客について全く関心がない	合計
施設数	13	37	13	1	64

② ユニークベニューとしての貸出実績

ユニークベニュー※としての貸出実績について、「平成 31 年、令和 1 年施設をユニークベニューとして貸し出した」と回答した施設は 6 施設、「平成 31 年、令和 1 年は貸し出さなかったがこれまでに貸し出したことがある」と回答した施設は 2 施設、「貸し出すことができない」と回答した施設が 36 施設となった。

表 3-2-2　ユニークベニューとしての貸出実績

	平成31年、令和1年施設をユニークベニューとして貸し出した	平成31年、令和1年は貸し出さなかったが、これまでに貸し出したことがある	実績はないが貸し出し可能	実績は分からない	貸し出すことができない	合計
施設数	6	2	8	12	36	64

※ユニークベニュー
歴史的建造物や公的空間・観光施設等で、会議・レセプションを開催することで特別感や地域特性を演出できる会場

③ 外国語版パンフレットの有無

外国語版パンフレットの有無について、「ある」と回答した施設は 25 施設、「現在はないが、作成を検討している」と回答した施設は 6 施設、「現在もないし、今のところ作成の予定はない」と回答した施設が 32 施設となった。

また、外国語版パンフレットが「ある」と回答した施設の外国語版パンフレットで使用されている言語としては、「英語」と「中国語」（簡体字、繁体字）があげられた。

表 3-2-3　③外国語版パンフレットの有無

	ある	現在はないが、作成を検討している	現在もないし、今のところ作成の予定はない	以前は作成していたが、現在はない	合計
施設数	25	6	32	2	65

④ ウェブサイトの外国語対応

ウェブサイトの外国語対応について、「対応している」と回答した施設は 23 施設であった。また、「現在は対応していないが、対応を検討している」と回答した施設は 4 施設、「現在は対応していない。今のところ作成の予定はない」と回答した施設は 40 施設となった。

「対応している」と回答した 23 施設で使用されているウェブサイトの言語は、「英語」と「中国語」（簡体字、繁体字）があげられた。

表 3-2-4　ウェブサイトの外国語対応

	対応している	現在は対応していないが、対応を検討している。	現在は対応していない。今のところ対応の予定はない。	一度対応したが、更新ができていない	その他	合計
施設数	23	4	40	－	－	67

⑤ 外国人対応で実施していること

外国人対応で実施していることについて「特別食の提供を行っている」と回答した施設は、「特別食の提供（ベジタリアン・ビーガン等）」と「特別食の提供（ムスリムなど宗教信仰者への対応）」を合わせて 6 施設となった。

また、「その他」と回答した施設が 23 施設あり、具体的な対応内容としては「館内案内板の外国語表記」、「外貨両替対応」、「外国語の問い合わせ対応」等があげられた。

表 3-2-5　外国人対応で実施していること

	礼拝スペースの確保	特別食の提供（ベジタリアン、ビーガン等）	特別食の提供（ムスリムなど宗教信仰者への対応）	その他	合計
施設数	1	4	2	23	30

３－３　名古屋のまちの印象（自由回答より）

（１）良い点

【観光施設・観光スポット】

○全体

・観光案内 OK（男性　４０代）
・メーグル号の案内が分かりやすい便利、情報がいっぱい（男性　５０代）
・歴史、交通の便 etc. 全国的に優れている所が多い（女性　４０代）
・バリアフリーで周りやすい（男性　２０代）
・たくさん観光する場所があって楽しい（女性　４０代）
・コンパクトでどこでも行きやすい（男性　３０代）
・小回りが利いて色々見学ができる（女性　３０代）

○個別観光施設・スポット

名古屋城

・名古屋城下に金シャチ横丁が有り、名古屋城見学後に大変便利だと思う。（男性　５０代）
・本丸御殿が素晴らしかった。また参りたいです（女性　７０代）
・市長の考えは正しい！名古屋城は木造で（男性　４０代）

名古屋港水族館

・水族館大好き！シーライフ.名古屋港水俗館共に素晴らしいと思います。（女性　２０代）
・水族館は素晴らしい（男性　５０代）

名古屋市科学館

・名古屋市科学館もいい。年パス（女性　４０代）
・名古屋市科学館、プラネタリウムは良い（男性　３０代）
・科学館が良かった（男性　２０代）
・科学館の展示物は大変良かった（男性　６０代）

東山動植物園

・動物園の PR が上手（女性　７０代）
・東山動植物園は子連れで来やすくてとても良いです（女性　３０代）
・交通の便が良いので利用しやすいと思います（女性　４０代）
・入園料が安いので有難い（女性　４０代）
・動物の魅力をいっぱい知ることができた（女性　３０代）
・シャバーニがいる（女性　３０代）

熱田神宮

・熱田神宮の参道の砂利道だけではなく、舗装道が出来ていたので良い（男性　３０代）
・熱田神宮は本当に素敵な所です（女性　４０代）

その他

・名古屋駅などの高層建築物が凄い（女性　７０代）
・白川公園は緑が多くて良いと思います（女性　４０代）
・公園が多い（男性　２０代）
・円頓寺付近の雰囲気がすごく好きです（男性　２０代）

【行・催事、イベント】

・栄周辺のイベント数が多い（男性　４０代）
・渡り蝶、アサギマダラに出会えた（男性　７０代）
・美術館が多く、展覧会も豊富で美術系の学生なので有難いです（女性　２０代）
・あいちトリエンナーレも見応えがあってすごく良かったです（男性　２０代）

【風景、景観】
・久屋大通の街並みが美しい（女性　７０代）
・トイレがキレイ（女性　７０代）
・ゴミがない（女性　１０代）
・市役所の外観がきれいだった（女性　２０代）
・街並みがきれい（女性　２０代）
・空気がおいしい（男性　３０代）
・東京見たく都会ではなく・・・（女性　５０代）
・岐阜市から近いのでよく名古屋に行く（女性　４０代）

【歴史との融合】
・歴史上の人物が沢山（女性　３０代）
・都会なのに熱田神宮や名古屋城などの歴史的なものが多くて良かった（女性　３０代）
・昔ながらの商店街や歴史ある建物を利用して活性化している所が良いと思います（女性　２０代）

【町の雰囲気、住みやすさ、発展性】
・大阪にも東京にも行きやすい（女性　３０代）
・利便性はいい（男性　４０代）
・一か所でほしいものが揃う（男性　６０代）
・憩の場があり、ゆったりできる（女性　５０代）
・いい意味で静かな町（女性　１０代）
・そこそこ便利で、そこそこ環境もよいし、住みやすい（女性　５０代）
・大須の雰囲気（いつも他県の人間にはおすすめしています）（女性　３０代）
・程よく都会で田舎でバランスが良く住みやすい（女性　４０代）
・田舎でもなく、都会でもない所（女性　４０代）
・まあまあ都会（男性　１０代）
・都会！って感じ（女性　１０代）

【名古屋グルメ】
・ごはんおいしい（女性　３０代）
・食べる物が美味しい（男性　２０代、女性　１０代、３０代、５０代）
・うなぎが美味しい（男性　２０代）
・名古屋名物がいろいろな所にあり行きやすい（女性　２０代）
・味噌カツ美味しい（男性　３０代）
・グルメ（赤だしみそ）が美味しい（女性　３０代）
・名古屋めし　うまい！（女性　３０代）
・名古屋メシ美味しかった（女性　２０代）
・ご飯の味が濃くて美味しい（男性　２０代）
・飲食店が多様で魅力的（男性　２０代）

【名古屋人、気質】
・人が優しい（女性　３０代、５０代）
・人が親切（男性　８０代、女性　４０代）
・人に尋ねると丁寧に答えてくれる（男性　５０代）
・優しさ、協調、寛容（男性　１０代）
・活気に満ちている（男性　５０代）

【道路・道路交通】
・交通が良い（女性　１０代、３０代、８０代、男性　２０代）
・安全で安心して歩ける（男性　８０代）
・車利用がしやすい（女性　５０代）
・道が広い（女性　７０代、男性　３０代、４０代）
・道路の交通が良い（行きやすい、高速からも来やすい）（男性　４０代）

【公共交通】
・市バスの運転手さんの運転は全員が安全に気を使っています。安心して市バスに乗れます（男性　８０代）
・バスで移動しやすい（女性　４０代）
・公共交通の利便性、物がそろっている（男性　２０代、７０代、女性　４０代、５０代）
・地下鉄が便利（男性　２０代、７０代、女性　２０代）
・地下鉄が充実している（女性　４０代）
・道が広く、地下鉄の案内サインも改善されている（男性　１０代）
・地下鉄の安善の為のドア（女性　４０代）
・名城線が一周出来るのがいい（男性　２０代）
・老人の為の敬老パスは有りがたい（女性　７０代、男性　６０代）
・交通の便利さが良い（新潟出身で交通の点で不便さを感じるので見習いたいです。）（男性　２０代）
・駅での案内人がいて大変良かった（男性　６０代）

【その他】
・お店が沢山あり、店舗スタッフさんがやさしい（女性　２０代）
・買い物がたくさん出来る、しやすい所（女性　１０代）
・どこでも大きいお店がある（女性　５０代）
・駅周辺にかたまってお店がある所（女性　２０代）
・ショッピングモールが多い（女性　２０代）
・授乳室が増えた（女性　３０代）
・子育てに優しくなりつつある（男性　４０代）
・市長とトヨタ社長大好きなので頑張れ！（男性　５０代）
・物価が他の観光都市に比べてお安め（女性　４０代）
・老人、子供への支援が充実している（女性　４０代）
・日本の中央にある（男性　５０代）
・駐車場代が安い（女性　３０代）

（２）不満な点、要望

【観光施設・スポット】

・いささか印象が薄い（男性　７０代）
・名古屋港水族館近くの遊園地及びフードコートを改善して欲しい。全体的に暗い。魅力がない（女性　４０代）
・名古屋港水族館周辺が寂れている。暗い（女性　２０代）
・名古屋港水族館隣の遊園地が少し残念（女性　３０代）
・名古屋港の観光開発（男性　３０代）
・名古屋港水族館の値段が高い（女性　３０代）
・レゴランドとメーカーズピアの連携不足が否めない（女性　３０代）
・レゴランドの料金をもっと安くしてほしい。名古屋市外の方でも名古屋市民と同じくらいの料金で利用させて欲しい（女性　７０代）
・レゴランドの料金が高い（女性　７０代）
・魅力ある観光地をもっと増やして欲しい（女性　３０代　男性　３０代）
・もっと目玉が欲しい（男性　７０代）
・産業技術記念館入り口の段差（男性　５０代）
・名古屋にしかないような魅力的な施設が欲しい（女性　５０代）
・遊べるテーママークなど（飲食店ではない）（男性　２０代）
・テーママーク的なそういうスポットを増やしてほしい（女性　１０代）
・名古屋城にエレベーターを！（女性　６０代）
・名古屋駅と空港、名古屋駅と名古屋城のアクセスが悪い（女性　３０代）
・錦周辺が少し怖い雰囲気がある（女性　２０代）
・錦が怖くて訪れづらい（女性　２０代）
・観光地案内をもっと行った方がいい（男性　２０代）

【公共交通】

・名古屋駅が複雑なので観光で友人に説明するのが大変（女性　２０代）
・あおなみ線が遠い（女性　３０代）
・桜通線が地下過ぎてつらい（女性　３０代）
・名鉄の値段（男性　２０代）
・交通費が高い（女性　２０代）
・地下鉄が暗い（男性　２０代）
・地下鉄が分かりにくい（女性　７０代）

【道路、道路交通】

・観光地へのアクセス（女性　５０代）
・運転する時に怖い（女性　１０代）
・道が分かりにくい（女性　３０代）

【駐車場】

・駐車料金が高い（男性　３０代　女性　３０代）
・駐車場が分かりにくい（男性　４０代）
・観光名所の駐車場が少ない、わかりにくい（女性　４０代）
・駐車場がいれにくい（女性　４０代）

【案内、表示】

・表示が少ない（女性　５０代）
・名古屋駅から各地下鉄へ行くルートが分かりづらい（女性　３０代）
・英語（中国語等も）の案内表示（女性　６０代）
・名古屋駅で名古屋城の観光案内がなかった（女性　６０代）
・案内が少なく分かりにくい（男性　６０代）

【宣伝、告知】
・海外の方が理解できるような案内板が少ないと思う（男性　４０代）
・老人にもわかりやすい表示をしてほしい（女性　５０代）
・県外から来る人に一括で観光案内を提供できるサイトがあるといい（女性　４０代）

【環境・衛生】
・駅構内のトイレが少なく不便（女性　３０代）
・街の中のトイレ（町の中の改善）(女性　５０代)
・地下鉄の空気が悪い。暗い（男性　４０代）
・ゴミ箱をもっと増やして欲しい（女性　１０代）
・ごみの捨て方（道に置く等)、ゴミ箱がほしい（男性　２０代、女性　１０代）
・駅にゴミが多い（女性　１０代）

【バリアフリー】
・駅でベビーカーの貸し出しがあると嬉しい（デパートにはあるが）
・地下鉄等バギーや車いすでも通りやすいようにして戴きたい（女性　３０代）
・エレベーター、エスカレーターを増やしてほしい（女性　３０代　８０代）

【その他】
・Wi-Fi の設置数が少ないと思う（女性　６０代）
・名古屋駅にショッピングの店を増やす（女性　４０代）
・夜遅くまでやって欲しい（女性　４０代）
・もっといろいろな場所に無料休憩スペースを作って欲しい（女性　１０代）
・アンケートの質問多すぎ（男性　６０代）
・水はけ、防災系が弱い（女性　３０代）
・鳩が多い（男性　３０代）

令和元年度　名古屋市観光客動向調査　（調査日：令和元年　　月　　日）

名古屋市　観光文化交流局　観光推進室

調査場所：

お楽しみのところ恐れ入りますが、
アンケート調査にご協力いただきますようお願い申しあげます。

問１　どこからお越しになりましたか（出発地はどちらですか）。１つに○印をつけてください。

１　名古屋市内	２　名古屋市を除く愛知県	３　岐阜県	４　三重県
５　静岡県	６　その他の都道府県（具体的に　　）		
７　日本国外（　国名：　　）			

問２　今回、名古屋を訪れた（今回の名古屋への旅行）主な目的は何ですか。１つに○印をつけてください。

１　観光施設の見学	２　ショッピング（非日常の買物。ウインドウショッピングを含む）
３　観劇・コンサート	４　イベント（参加・鑑賞）
５　飲食	６　その他の娯楽行為（具体的に　　）
７　商用・公用	８　帰省・冠婚葬祭
９　大会・学会・国際会議への出席・参加	10　その他（具体的に　　）

問３　問２で「１」から「６」を選んだ方にお伺いします。観光・娯楽の目的地として、名古屋を選んだきっかけは何ですか。該当するものすべてに○印をつけてください。

１　雑誌・新聞をみて	２　旅行代理店の紹介や店頭チラシをみて
３　テレビやラジオ番組の情報から	４　インターネットホームページの情報から
５　友人・知人に薦められたから	６　前に来たことがあり良かったから
７　駅や電車内のﾎﾟｽﾀｰ・広告	８　ＳＮＳの情報から
９　特になし	10　その他　（　　）

問４　今回の訪問（今日のお出かけ）で、訪れたところ、またはこれから訪れる施設に○印をつけてください。

１　名古屋城	２　トヨタ産業技術記念館
３　ノリタケの森	４　徳川美術館
５　徳川園	６　熱田神宮
７　白鳥庭園	８　東山動植物園
９　東山スカイタワー	10　名古屋テレビ塔
11　名古屋市美術館	12　愛知県美術館
13　名古屋市科学館	14　でんきの科学館
15　名古屋市博物館	16　久屋大通庭園フラリエ（旧ランの館）
17　名古屋港水族館	18　名古屋港
19　レゴランド®・ジャパン	20　有松の町並み
21　リニア・鉄道館	22　名古屋駅などの高層建築物
23　その他（　　）	

問５　今回の名古屋訪問（名古屋への旅行）は**パッケージ旅行**ですか。パッケージ旅行の方は、１人あたりのパッケージ料金もお答えください。（費用が市内のみか、市外分を含むかを選択）。

１　パッケージ旅行　およそ（　　）円くらい（　□市内分のみ　もしくは　□市外分含む　）
２　パッケージ旅行ではない

問６　今回の名古屋訪問（今回の名古屋への旅行）における**１人あたりのご予算**をお教えください。パッケージ旅行の方は、パッケージ料金以外の費用をお答えください。

①**市内での交通費**（都市高速道路通行料や駐車場代金を含みます）。

およそ（　　）円くらい

②**市内での宿泊代**（市内の宿泊施設に宿泊される方は**１泊の概ねの平均額**）。（日帰りの方、宿泊施設に泊まらない方、名古屋市以外に宿泊の方は、該当するところに レ点を記入してください。）

およそ（　　）円くらい

□ 宿泊しない（日帰り）　□ 友人、知人の家に宿泊　□ 名古屋市外に宿泊

③**市内でのおみやげ代**

およそ（　　）円くらい

④**市内での飲食代**（パッケージ旅行の方はパッケージ料金に含まれていない食事代の合計額）。

およそ（　　）円くらい

⑤**市内での入場料**（観光施設等の入場料の合計額）

およそ（　　）円くらい

⑥**市内でのその他費用**

およそ（　　）円くらい

問７から問１４については、名古屋市外からお越しの方のみお答えください。

問７　**今回の訪問（旅行）での、名古屋の印象・旅行の満足度**についてお伺いします。該当するもの**１つに○印**をつけてください。

１　大変満足　　２　ほぼ満足　　３　普通　　４　やや不満　　５　不満

※裏面に続きます

問８　名古屋市に訪れたのは、今回で何回目ですか。該当するもの１つに○印をつけてください。

１　はじめて	２　２回目	３　３回目	４　４～９回目	５　10 回目以上

問９　今回の訪問（旅行）において、名古屋までの主な交通手段に○印をつけてください。

１　ＪＲ	２　名鉄電車	３　近鉄電車	４　自家用車
５　航空機	６　路線バス	７　観光バス	８　その他（　　）

問１０　今回の訪問（旅行）において、名古屋市内で利用した（利用予定も含む）交通手段すべてに○印をつけてください。

１　ＪＲ	２　名鉄電車	３　近鉄電車	４　地下鉄
５　自家用車	６　路線バス	７　名古屋観光ルートバス　メーグル	
８　観光バス	９　水上交通	10 その他（　　）	

問１１　今回の訪問（旅行）で、訪れる予定、もしくは既に訪れたところ（地域）すべてに○印をつけてください。

１　名古屋市内のみ	２　長久手・ﾓﾘｺﾛﾊﾟｰｸ方面	３　明治村・犬山方面
４　瀬戸・小原方面	５　知多・常滑・ｾﾝﾄﾚｱ方面	６　豊田・岡崎・足助方面
７　蒲郡・西浦・三谷方面	８　豊川・鳳来寺方面	９　豊橋・伊良湖方面
10　岐阜・関ヶ原方面	11　多治見・恵那・中津川方面	12　下呂・高山方面
13　長島温泉・湯の山・鈴鹿方面	14　伊勢・志摩方面	
15　その他（　　）		

問１２　今回の訪問（旅行）での、名古屋の観光資源についてお伺いします。 ① 今回の訪問で満足されたもの、② 不満を感じたもの、 ③ 次回訪れてみたいものをそれぞれ教えてください。該当する番号すべてに○印をつけてください。

１　歴史的な施設（名古屋城、徳川美術館、熱田神宮等）	
２　産業観光・ものづくりの施設（トヨタ産業技術記念館・ノリタケの森・リニア鉄道館　等）	
３　レジャー施設（動植物園・水族館・科学館・レゴランド等）	
４　都心部でのショッピングや街歩き（名古屋駅、栄、大須）	５　グルメ・なごやめし
６　お祭り・イベント	７　コンサートや観劇などの鑑賞
８　スポーツ観戦（野球・サッカー等）	９　スポーツ体験
10　その他（具体的に　　）	

① 今回の訪問で、満足されたものはなんですか。該当する番号すべてに○印をつけてください。

１　２　３　４　５　６　７　８　９　10（具体的に　　）　11 特になし

② 今回の訪問で、不満を感じたものはなんですか。該当する番号すべてに○印をつけてください。

１　２　３　４　５　６　７　８　９　10（具体的に　　）　11 特になし

③ 次回訪れてみたいものはなんですか。該当する番号すべてに○印をつけてください。

１　２　３　４　５　６　７　８　９　10（具体的に　　）　11 特になし

問１３　今回の訪問（旅行）は何日間の予定ですか。該当するもの１つに○印をつけてください。

１　日帰り	２　２日間	３　３日間	４　４日間	５　５日以上

問１４　問１３で回答が２日間以上のご旅行の方に伺います。
名古屋市内に宿泊される日数（予定も含む）をお教えください。該当するもの１つに○印をつけてください。

１　１泊	２　２泊	３　３泊	４　４泊以上
５　名古屋市内には宿泊しない			

あなたご自身（回答者）についてご質問します。

問１５　あなたの性別・年齢をお教えください。（○は一つずつ）

①性別

１　男
２　女

②年齢

１　10～19 歳	２　20～29 歳	３　30～39 歳
４　40～49 歳	５　50～59 歳	６　60～69 歳
７　70～79 歳	８　80 歳以上	

問１６　本日の名古屋訪問（名古屋への旅行）で同行されている方をお教えください。（○は一つだけ）

１　ひとり（同行者なし）	２　友人・知人
３　幼児や小学生連れの家族	４　夫婦
５　家族（「３」・「４」以外）	６　団体旅行
７　修学旅行	８　その他（　　）

［自由意見］　　名古屋のまちの印象をお聞かせください。

町並み、にぎわい、公共交通の利便性、道路や施設の案内表示、街の美観や治安、観光施設、名古屋グルメなど、何でも結構です。

【良い点】

【改善してもらいたい点】

質問は以上で終了です。お忙しいところ、調査に協力していただき、誠にありがとうございました。
この調査結果は、統計的に処理し、有用な資料として活用させていただきます。

令和元年度　名古屋市観光客動向調査（外国人）（調査日：令和元年　　月　　日）

名古屋市　観光文化交流局　観光推進室

調査場所：

お楽しみのところ恐れ入りますが、
アンケート調査にご協力いただきますようお願い申しあげます。

問１　どこからお越しになりましたか（どこの空港を利用されますか）。

国籍：　　都市：
到着空港：　　出発空港：　　その他：

問２　あなたの性別・年齢をお教えください。（○は一つずつ）

①性別

１　男
２　女

②年齢

１　10～19 歳　　２　20～29 歳　　３　30～39 歳
４　40～49 歳　　５　50～59 歳　　６　60～69 歳
７　70～79 歳　　８　80 歳以上

問３　今回、名古屋を訪れた（今回の名古屋への旅行）主な目的は何ですか。１つに○印をつけてください。

１　観光施設の見学　　２　ショッピング（非日常の買物。ウインドウショッピングを含む）
３　観劇・コンサート　　４　イベント（参加・鑑賞）
５　飲食　　６　ビジネス
７　冠婚葬祭　　８　大会・学会・国際会議への出席・参加
９　その他（具体的に　（　　）

問４　問３で「１」から「５」を選んだ方にお伺いします。観光・娯楽の目的地として、名古屋を選んだきっかけは何ですか。該当するものすべてに○印をつけてください。

１　旅行代理店の紹介や店頭チラシをみて　　２　テレビやラジオ番組の情報から
３　インターネットホームページの情報から　　４　友人・知人に薦められたから
５　前に来たことがあり良かったから　　６　ＳＮＳの情報から
７　その他　（　　）

問５　今回の訪問（今日のお出かけ）で、訪れたところ、またはこれから訪れる施設に○印をつけてください。

１　名古屋城　　２　トヨタ産業技術記念館
３　ノリタケの森　　４　徳川美術館
５　徳川園　　６　熱田神宮
７　白鳥庭園　　８　東山動植物園
９　東山スカイタワー　　10　名古屋テレビ塔
11　名古屋市美術館　　12　愛知県美術館
13　名古屋市科学館　　14　でんきの科学館
15　名古屋市博物館　　16　久屋大通庭園フラリエ（旧ランの館）
17　名古屋港水族館　　18　名古屋港
19　レゴランド®・ジャパン　　20　有松の町並み
21　リニア・鉄道館　　22　名古屋駅などの高層建築物
23　その他（　　）

問６　今回の名古屋訪問（名古屋への旅行）は**パッケージ旅行**ですか。パッケージ旅行の方は、１人あたりのパッケージ料金もお答えください。（費用が市内のみか、市外分を含むかを選択）。

１　パッケージ旅行　およそ（　　）円くらい（　□市内分のみ　もしくは　□市外分含む　）
２　パッケージ旅行ではない

問７　今回の名古屋訪問（今回の名古屋への旅行）における**１人あたりのご予算**をお教えください。パッケージ旅行の方は、パッケージ料金以外の費用をお答えください。

①**市内での交通費**（都市高速道路通行料や駐車場代金を含みます）。

およそ（　　）円くらい

②**市内での宿泊代**（市内の宿泊施設に宿泊される方は**１泊の概ねの平均額**）。（日帰りの方、宿泊施設に泊まらない方、名古屋市以外に宿泊の方は、該当するところに レ点を記入してください。）

およそ（　　）円くらい

□ 宿泊しない（日帰り）　□ 友人、知人の家に宿泊　□ 名古屋市外に宿泊

③**市内でのおみやげ代**

およそ（　　）円くらい

④**市内での飲食代**（パッケージ旅行の方はパッケージ料金に含まれていない食事代の合計額）。

およそ（　　）円くらい

⑤**市内での娯楽サービス費（観光施設等の入場料含む）**

およそ（　　）円くらい

問８　**今回の訪問（旅行）での、名古屋の印象・旅行の満足度**についてお伺いします。該当するもの**１つに○印**をつけてください。

１　大変満足　２　ほぼ満足　３　普通　４　やや不満　５　不満

問９　**名古屋市に訪れたのは**、今回で**何回目**ですか。該当するもの**１つに○印**をつけてください。

１　はじめて　２　2回目　３　3回目　４　4～9回目　５　10回目以上

問１０　今回の訪問（旅行）において、**名古屋市内までの主な交通手段に○印**をつけてください。

１　電車　２　市バス　３　観光バス　４　車　５　その他（　　）

※裏面に続きます

問１１　今回の市内滞在日数を教えてください。該当するもの１つに○印をつけてください。

１　日帰り	２　２日間	３　３日間	４　４日間	５　５日以上

問１２　本日の名古屋訪問（名古屋への旅行）で同行されている方をお教えください。（○は一つだけ）

１　ひとり（同行者なし）	２　友人・知人	３　幼児や小学生連れの家族
４　夫婦	５　家族（「３」・「４」以外）	６　団体旅行
７　修学旅行	８　その他（　　）	

名古屋の夜の観光（ナイトライフ）についてご質問します。

問１３　名古屋のナイトライフについて、印象・満足度で該当するもの１つに○印をつけてください。

１　満足	２　ほぼ満足	３　普通	４　やや不満	５　不満

問１４　ナイトライフ観光を楽しむ時間はいつですか。該当するもの１つに○印をつけえください。

１　18 時～21 時	２　20 時～22 時	３　22 時～24 時	４　24 時～25 時	５　25 時以降

問１５　名古屋市でのナイトライフ観光の予算を教えてください。該当するもの１つに○印をつけてください。

１　¥0～¥2,000	２　¥2,000～¥4,000	３　¥4,000～¥6,000	４　¥6,000～¥8,000
５　¥8,000～¥10,000	６　¥10,000～¥15,000	７　¥15,000～¥20,000	８　¥20,000～¥25,000
９　¥25,000～¥30,000	10　¥30,000 以上		

問１６　名古屋市のナイトライフ観光でよかったものは何ですか。　該当するものすべてに○印をつけてください。

１　夜景・ライトアップ	２　劇場・ホール	３　美術館・博物館	４　テーマパーク	５　神社仏閣
６　まち歩き	７　飲食	８　買い物	９　夜市	
10　その他（　　）				

問１７　ナイトライフ観光で楽しみたいものは何ですか。該当するものすべてに○印をつけてください。

１　夜景・ライトアップ	２　劇場・ホール	３　美術館・博物館	４　テーマパーク	５　神社仏閣
６　まち歩き	７　飲食	８　買い物	９　夜市	
10　その他（　　）				

問１８　名古屋市のナイトライフ観光の課題は何ですか。該当するものすべてに○印をつけてください。

１　情報が入手しにくい	２　施設の営業時間の延長	３　夜間帯の交通手段がない	４　値段が高い
５　多言語対応がされていない	６　決済方法の多様化（クレジットカード等のキャッシュレス決済）		
７　夜のエンターテイメント施設・体験の拡充	８　その他（　　）		

［自由意見］　　名古屋のまちの印象をお聞かせください。

町並み、にぎわい、公共交通の利便性、道路や施設の案内表示、街の美観や治安、観光施設、名古屋グルメなど、何でも結構です。

【良い点】

【改善してもらいたい点】

質問は以上で終了です。お忙しいところ、調査に協力していただき、誠にありがとうございました。
この調査結果は、統計的に処理し、有用な資料として活用させていただきます。

名古屋市観光客入込客数調査　調査票

※個別施設の情報が公開されることはございません。不明もしくは回答不可の場合は空欄で結構です。
※調査票は裏面もございます。お手数をおかけいたしますが、裏面までご回答をお願いいたします。

■問１．平成３１年１月から令和元年 12 月末までの入込客数(入場者数)

＿＿＿＿＿＿＿＿人　、(市内：約　　割、市外：約　　割)

■問１－２．令和２年１月から３月末までの入込客数(入場者数)

人　、(市内：約　　割、市外：約　　割)

■問２．平成 31 年１月から令和元年 12 月末までの「外国人」の入込客数

＿＿＿＿＿＿＿＿人　、(主な国籍①＿＿＿＿＿、②＿＿＿＿＿、③＿＿＿＿＿)

■問２－２．令和２年１月から３月までの「外国人」入込客数

＿＿＿＿＿＿＿＿人　、(主な国籍①＿＿＿＿＿、②＿＿＿＿＿、③＿＿＿＿＿)

■問３．貴施設の月別繁閑についてお伺いします。(外国人ではなく施設全体での傾向です)
繁忙月に及び閑散月それぞれについて、最もあてはまる月に○をお付けください。(それぞれ○はひとつ)

繁忙月	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10 月	11 月	12 月
閑散月	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10 月	11 月	12 月

■問４．今後の外国人旅行客の受け入れについて貴施設はどのようにお考えですか。

１．今よりも積極的に受け入れていきたい（積極的に受け入れしたい国・地域名：　　）
２．現状並みに受け入れていきたい
３．外国人旅行客についてはあまり関心がない
４．外国人旅行客について全く関心がない

■問５．貴施設はこれまでにユニークベニュー（※）として貸し出しを行ったことがありますか。

１．平成 31 年、令和１年施設をユニークベニューとして貸し出した。
２．平成 31 年、令和１年は貸し出さなかったが、これまでに貸し出したことがある。
３．実績はないが貸し出し可能。
４．実績は分からない。
５．貸し出すことができない。

※ユニークベニュー
歴史的建造物や公的空間・観光施設等で、会議・レセプションを開催することで特別感や地域特性を演出できる会場

■問６．貴施設には外国語版のパンフレットがありますか。

１．ある （ a.英語、 b.中国語簡体字、 c.中国語繁体字、 d.韓国語、 e.その他〔　　〕） ２．現在はないが、作成を検討している ３．現在もないし、今のところ作成の予定はない ４．以前は作成していたが、現在はない

■問７．貴施設のウェブサイトの外国語対応についてご回答下さい。

１．対応している （ a.英語、 b.中国語簡体字、 c.中国語繁体字、 d.韓国語、 e.その他〔　　〕） ２．現在は対応していないが、対応を検討している。 ３．現在は対応していない。今のところ対応の予定はない。 ４．一度対応したが、更新ができていない ５．その他（　　）

■問８．貴施設における外国人対応で実施していることは何ですか。（複数回答可能）

１．礼拝スペースの確保 ２．特別食の提供（ベジタリアン、ビーガン等） ３．特別食の提供（ムスリムなど宗教信仰者への対応） ４．その他（　　）

■問９．観光入込客数の公表は、観光地点の中分類ごとの総計とし、ご回答いただいたデータについて個別には公表しません。しかし次回以降の調査について、施設・事業別入込客数の公表の可能性をお尋ねします。（いずれかに〇をお付けください）

１　公表は可能　　２　条件付で公表できる　　３　公表には支障がある 条件（　　）

■問１０．その他ご意見（名古屋市観光施策に対する期待、要望等）

貴施設（イベント）名：	回答部署名および担当者氏名：
お電話番号：	FAX 番号：

2001

ご協力誠にありがとうございます。

お手数をおかけいたしますが、**2020 年 6 月 25 日**までに同封の封筒か

ＦＡＸ:052-561-1254 までにご返信いただけますと幸いです。

名古屋市観光客・宿泊客動向調査（宿泊施設）［対象年次：平成31年・令和元年］

※個別施設の情報が公開されることはございません。不明もしくは回答不可の場合は空欄で結構です。
※調査票は4頁（裏面含む）ございます。お手数をおかけいたしますが、4頁目までご回答をお願いいたします。

■問１－１．　貴施設のタイプについて、次のいずれか１つに○印をお付けください。

1　ホテル	2　旅館	3　簡易宿所（ゲストハウス）
4　簡易宿所（その他）	5　下宿	6　その他（　　）

■問１－２．　貴施設のタイプは、「4号営業ホテル」（風俗営業法第2条第6項第4号に該当）もしくは「新法営業ホテル」に該当しますか。次のいずれか１つに○印をお付けください。

1　該当する	2　該当しない

■問２－１．　貴施設の令和元年12月末時点の室数および収容可能人数をご記入ください。

	和室	洋室	和洋室	その他	合計
室数	室	室	室	室	室
収容人数	人	人	人	人	人

■問２－２．　貴施設の令和2年3月末時点の室数および収容可能人数をご記入ください。
※令和元年12月時点から変更がない場合は記載不要です

	和室	洋室	和洋室	その他	合計
室数	室	室	室	室	室
収容人数	人	人	人	人	人

■問３．　貴施設の平成31年1月から令和2年3月までの宿泊客数（月別）をご記入ください。
月別で把握出来ない場合や正確な記録がない場合でも、ご記入いただける範囲でご回答ください。
注：連泊客の数え方
①実人数は、連泊客が2泊以上宿泊しても「1人」と数えてください。
②延人数は、連泊客が同一の方であれば1泊で「1人」、2泊で「2人」...と数えてください。

	H 31年1月	2月	3月	4月	R1年5月	6月	7月
①実人数	人	人	人	人	人	人	人
うち外国人	人	人	人	人	人	人	人
②延人数	人	人	人	人	人	人	人
うち外国人	人	人	人	人	人	人	人

	8月	9月	10月	11月	12月
①実人数	人	人	人	人	人
うち外国人	人	人	人	人	人
②延人数	人	人	人	人	人
うち外国人	人	人	人	人	人

	R2年1月	2月	3月
①実人数	人	人	人
うち外国人	人	人	人
②延人数	人	人	人
うち外国人	人	人	人

■問４．　貴施設の日本人宿泊客の居住地についてご回答ください。
※多い順に都道府県名とその割合をご記入下さい。（概ねで結構です）

	都道府県	割合
1番目		%、
2番目		%、
3番目		%、
4番目		%、
5番目		%、

■問５．　貴施設では、外国からの宿泊客が、平成31年1月～令和元年12月でどの国（地域）から何人ありますか。なお、宿泊客数は実人数でご記入下さい。（概数でも結構です）

国　名	宿泊客数	国　名	宿泊客数	国　名	宿泊客数
中 国	人	インドネシア	人	イスラエル	人
香 港	人	ベトナム	人		人
台 湾	人	マレーシア	人		人
韓 国	人	英 国	人		人
米 国	人	ドイツ	人		人
タ イ	人	フランス	人		人
シンガポール	人	オーストラリア	人		人

■問５－２．　貴施設では、外国からの宿泊客が、平成31年4月～令和2年3月でどの国（地域）から何人ありますか。なお、宿泊客数は実人数でご記入下さい。（概数でも結構です）

国　名	宿泊客数	国　名	宿泊客数	国　名	宿泊客数
中 国	人	インドネシア	人	イスラエル	人
香 港	人	ベトナム	人		人
台 湾	人	マレーシア	人		人
韓 国	人	英 国	人		人
米 国	人	ドイツ	人		人
タ イ	人	フランス	人		人
シンガポール	人	オーストラリア	人		人

■問６．　貴施設の宿泊客の平均泊数についてご回答ください。

	割合		割合
１泊	約　　％	２泊	約　　％
３泊	約　　％	４泊	約　　％
５泊以上	約　　％		

■問７．　貴施設の宿泊客の利用目的についてご回答ください。

１　日本人宿泊者
【　観光・レジャー（約　　割）、ビジネス（約　　割）、その他（約　　割）　】
２　外国人宿泊者
【　観光・レジャー（約　　割）、ビジネス（約　　割）、その他（約　　割）　】

■問８－１．　貴施設では、これまでに修学旅行団体（小・中・高校など）を受入れたことがありますか。
また今後受入れることはできますか。次のいずれか１つに○印をお付けください。

１　平成３１年、令和元年受入れた。➡ 問８-２へ
２　平成３１年、令和元年受入れなかったが、これまでに受入れたことはある。➡ 問８-４へ
３　実績はないが受入れ可能。➡ 問８-４へ
４　受入れられない。➡ 問８-４へ

■問８-２．　問８-１で「１　平成31年、令和元年受入れた。」と回答した施設にお聞きします。
貴施設が平成３１年１月１日から令和元年12月末までに受入れた修学旅行団体の
所在地（都道府県名）、学校数、宿泊客数を下記の例にしたがってご記入ください。

〈記入例〉「京都府の小学校が２校で400人、中学校が１校100人」の場合

都道府県名	小学校	中学校	高等学校	その他
京都府	２校　400人	１校　100人	校　　人	校　　人

都道府県名	小学校	中学校	高等学校	その他
	校　　人	校　　人	校　　人	校　　人
	校　　人	校　　人	校　　人	校　　人
	校　　人	校　　人	校　　人	校　　人
	校　　人	校　　人	校　　人	校　　人
	校　　人	校　　人	校　　人	校　　人

■問８－３．　問８－１で「１　平成31年、令和元年受入れた。」と回答した施設にお聞きします。
貴施設が平成31年４月１日から令和２年３月末までに受入れた修学旅行団体の所在地（都道府県名）、学校数、宿泊客数を下記の例にしたがってご記入ください。

〈記入例〉「京都府の小学校が２校で400人、中学校が１校100人」の場合

都道府県名	小学校	中学校	高等学校	その他
京都府	２校　400人	１校　100人	校　　人	校　　人

都道府県名	小学校	中学校	高等学校	その他
	校　　人	校　　人	校　　人	校　　人
	校　　人	校　　人	校　　人	校　　人
	校　　人	校　　人	校　　人	校　　人
	校　　人	校　　人	校　　人	校　　人
	校　　人	校　　人	校　　人	校　　人

■問８－４．　問８－１で「１」以外を回答した施設にお聞きします。
貴施設が平成31年、令和元年（令和元年度）に修学旅行団体を受入れなかった理由についてご記入ください。

■貴施設の名称、所在地、電話番号についてご記入ください。
また、差し支えなければ、この調査票の記入者の氏名等をご記入ください。

貴施設の名称	
貴施設所在地	〒　　名古屋市
電話番号	
ご記入者	（ご所属）　　（ご氏名）

1203

ご協力誠にありがとうございます。

お手数をおかけいたしますが、**2020年6月25日**までに同封の封筒か

ＦＡＸ：052-561-1254までにご返信いただけますと幸いです。

インターネット調査　調査項目

（別紙1）

	サンプル数	1,000以上
	条件	年齢別、ブロック別
		全国を7つのブロックに分割し、各ブロックごとのサンプル数を平成27年度国勢調査をもとに決定
1	ブロック	東海：愛知県（名古屋市を除く）、岐阜県、三重県、静岡県
		関東：東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、群馬県、栃木県、茨城県
		近畿：滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、和歌山県、兵庫県
		北陸・甲信越：福井県、石川県、富山県、新潟県、長野県、山梨県
		東北・北海道：青森県、秋田県、岩手県、山形県、宮城県、福島県、北海道
		中国・四国：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、香川県、徳島県、愛媛県、高知県
		九州・沖縄：福岡県、大分県、宮崎県、熊本県、佐賀県、長崎県、鹿児島県、沖縄県

2　質問項目

番号	条件	内容
Q1	必須回答	過去5年以内に名古屋に何回訪れたことがありますか。
1		1回
2		2回
3		3～5回
4		6～11回
5		11回以上
6		訪れていない

Q2	必須回答：Q1 = 1～5	過去5年以内に名古屋に訪れたときに、観光情報をどこから入手しましたか。（複数回答）
1		旅行会社のホームページ
2		宿泊施設のホームページ
3		宿泊予約サイト
4		口コミサイト
5		観光協会や自治体のホームページ
6		SNS
7		個人のブログ
8		その他のインターネット
9		旅行会社のパンフレット
10		旅行ガイドブック
11		親族・知人
12		テレビ・新聞・ラジオ
13		旅行専門誌
14		その他
15		特になし

Q3	必須回答	名古屋には、以下に示すような観光資源があります。この中で、知っているものをお答えください。（複数回答）
1		名古屋城
2		金シャチ横丁
3		徳川美術館
4		熱田神宮
5		四間道
6		リニア・鉄道館
7		トヨタ産業技術記念館
8		ノリタケの森
9		名古屋市科学館（プラネタリウムなど）
10		白鳥庭園
11		名古屋港（名古屋港水族館、シートレインランド、ポートビルなど）
12		東山動植物園
13		栄（名古屋テレビ塔、久屋大通公園、オアシス21など）
14		大須（大須観音・大須商店街）
15		文化のみち（二葉館など）
16		有松・日本遺産（街並み、有松・鳴海絞会館など）
17		桶狭間（桶狭間の戦いゆかりの地）
18		秀吉・清正記念館
19		レゴランド®・ジャパン
20		なごやめし（味噌煮込み、ひつまぶし、きしめん、みそかつ、手羽先など）
21		名古屋まつり
22		にっぽんど真ん中祭り
23		世界コスプレサミット
24		名古屋おもてなし武将隊
25		その他
26		知っているものはない

インターネット調査　調査項目　（別紙1）

Q4	必須回答：Q1 = 1～5	名古屋の観光資源の中で、過去5年以内に訪問した場所又は経験したものをお答えください。（複数回答）
1		名古屋城
2		金シャチ横丁
3		徳川美術館
4		熱田神宮
5		四間道
6		リニア・鉄道館
7		トヨタ産業技術記念館
8		ノリタケの森
9		名古屋市科学館（プラネタリウムなど）
10		白鳥庭園
11		名古屋港（名古屋港水族館、シートレインランド、ポートビルなど）
12		東山動植物園
13		栄（名古屋テレビ塔、久屋大通公園、オアシス21など）
14		大須（大須観音・大須商店街）
15		文化のみち（二葉館など）
16		有松・日本遺産（街並み、有松・鳴海絞会館など）
17		桶狭間（桶狭間の戦いゆかりの地）
18		秀吉・清正記念館
19		レゴランド®・ジャパン
20		なごやめし（味噌煮込み、ひつまぶし、きしめん、みそかつ、手羽先など）
21		名古屋まつり
22		にっぽんど真ん中祭り
23		世界コスプレサミット
24		名古屋おもてなし武将隊
25		その他
26		訪問した場所又は経験したものはない

Q5	必須回答	名古屋に訪れたときに立ち寄った観光地はありますか。（複数回答）
1		岐阜
2		静岡
3		三重
4		和歌山
5		福井
6		石川
7		富山
8		奈良
9		京都
10		大阪
11		愛知県内（名古屋以外）
12		名古屋以外は立ち寄っていない
13		名古屋は訪れたことがない
14		その他

Q6	必須回答	今後、名古屋を訪れたいと思いますか。
1		是非訪れたい
2		機会があれば訪れたい
3		訪れたいとは思わない
4		その他

Q7	必須回答：Q6 = 1,2	名古屋の観光資源の中で、今後、訪問してみたい場所又は経験してみたいものは何ですか。（複数回答）
1		名古屋城
2		金シャチ横丁
3		徳川美術館
4		熱田神宮
5		四間道
6		リニア・鉄道館
7		トヨタ産業技術記念館
8		ノリタケの森
9		名古屋市科学館（プラネタリウムなど）
10		白鳥庭園
11		名古屋港（名古屋港水族館、シートレインランド、ポートビルなど）
12		東山動植物園
13		栄（名古屋テレビ塔、久屋大通公園、オアシス21など）
14		大須（大須観音・大須商店街）
15		文化のみち（二葉館など）
16		有松・日本遺産（街並み、有松・鳴海絞会館など）
17		桶狭間（桶狭間の戦いゆかりの地）
18		秀吉・清正記念館
19		レゴランド®・ジャパン
20		なごやめし（味噌煮込み、ひつまぶし、きしめん、みそかつ、手羽先など）
21		名古屋まつり
22		にっぽんど真ん中祭り
23		世界コスプレサミット
24		名古屋おもてなし武将隊
25		その他
26		訪問してみたい場所又は経験してみたいものはない

インターネット調査　調査項目

（別紙1）

Q8	必須回答	名古屋に観光地としての魅力を感じますか。
1		魅力を感じる
2		魅力を感じない
3		どちらともいえない

Q9	必須回答：Q8 = 2	魅力を感じない理由は何だと思いますか。あてはまるものを3つまでお選びください。
1		他の観光都市と比べて観光イメージが希薄であること
2		名古屋の魅力が全国的に十分知られていないこと
3		名古屋の魅力が市民に十分知られていないこと
4		魅力ある観光施設が少ないこと
5		魅力あるイベントが少ないこと
6		魅力あるおみやげ品が少ないこと
7		交通アクセスが良くないこと
8		夜に楽しめる場所が少ないこと（観光施設の閉館時間が早いことなど）
9		観光客と接する事業者などの観光に対する意識が低いこと
10		まちがきれいでないこと
11		まちに緑が少ないこと
12		その他

Q10	必須回答	名古屋市では、平成19年7月から、主要観光施設等を周遊する金色の観光ルートバス「メーグル」を運行しています。このバスをご存知でしたか。また利用したいと思いますか。あてはまるものをお選びください。
1		利用したことがある
2		知っていて、利用したい
3		知らなかったが、利用したい
4		知ってはいたが、利用したいとは思わない
5		知らなかったし、利用したいとは思わない

Q11	必須回答	名古屋の観光施設は、休館日が月曜日の施設が多くあります。休館日は分散させた方が良いと思いますか、それとも同じ曜日に統一させた方が良いと思いますか。
1		分散させた方が良い
2		どちらかといえば分散させた方が良い
3		どちらでも構わない
4		どちらかといえば統一させた方が良い
5		統一させた方が良い

Q12	必須回答	名古屋の観光施設は、閉館時間が17時頃の施設が多くあります。閉館時間が何時に延長されたら、もう1施設訪れてみようと思いますか。
1		17時台
2		18時台
3		19時台
4		20時台
5		21時台
6		22時台
7		23時台
8		0時台以降
9		何時に延長されても、もう1施設訪れてみようと思わない

F1	必須回答	あなたの性別をお答えください。
1		男性
2		女性

F2	必須回答	あなたの年齢をお答えください。
1		20歳未満
2		20歳代
3		30歳代
4		40歳代
5		50歳代
5		60歳代
6		70歳以上

インターネット調査　調査項目　（別紙1）

F3	必須回答	お住まいの地域（都道府県）をお答えください。
1		北海道
2		青森県
3		岩手県
4		宮城県
5		秋田県
6		山形県
7		福島県
8		茨城県
9		栃木県
10		群馬県
11		埼玉県
12		千葉県
13		東京都
14		神奈川県
15		山梨県
16		長野県
17		新潟県
18		富山県
19		石川県
20		福井県
21		岐阜県
22		静岡県
23		愛知県
24		三重県
25		滋賀県
26		京都府
27		大阪府
28		兵庫県
29		奈良県
30		和歌山県
31		鳥取県
32		島根県
33		岡山県
34		広島県
35		山口県
36		徳島県
37		香川県
38		愛媛県
39		高知県
40		福岡県
41		佐賀県
42		長崎県
43		熊本県
44		大分県
45		宮崎県
46		鹿児島県
47		沖縄県

名古屋市観光客・宿泊客動向調査報告書
（令和元年）

令和 2 年 12 月発行
発　　行　名古屋市観光文化交流局
業務委託先　株式会社 サーベイリサーチセンター

（この冊子は古紙パルプを含む再生紙を使用しています。）